(明治四十三年十二月二十八日第三種郵便物認可)

三月十二日發行
發行人　鈴木昇
編輯人　橋本喜代治
印刷人　木村武盛
大連市東公園町一番地
發行所　株式會社滿洲日報社

院外の倒閣運動擴大 近く表面化せん形勢
右翼と農民團體が中心

【東京特電十二日發】現内閣が曲りなりにも議會を切拔け得る見込みがつきかけたこの頃、院外における倒閣運動が潜行的に擴大して近く何等かの形で表面化せんとする情勢がある、その一は所謂右翼團體によるものであつて、軍部とは表面的には何等の關聯なくこれらの團體獨自の立場において軍部の勢力を背景とする獨裁政治の實現を期するものであつて、その中には非常手段を辭せないと稱するものが尠くない、また他の一は農民團體を中心とするもので、これは院内においては國民同盟と連絡あり、院外では農民組合、社會大衆黨その他を合流し右翼系ファッショを排撃するとともに現在政權を握つてゐる官僚特權階級の勢力を打破せんとするものであつて、右翼團體とは別個に有力なる倒閣運動勢力を結成しつゝあることが注目される、これらの運動が如何なる形で現はれるか、一種の不氣味の空氣が政局を纏つて動きつゝあることさへみなければならぬ

議會會期を延長し 農村對策確立期待
政友會の意氣込み

【東京特電十二日發】議會の會期殘り少きに拘らず政府の怠慢から重要法律案の大部分は前途不明の情況にあるが、衆議院に於て特に重大視してゐる農村對策について政府の熱意甚だ不足であるため、政黨側は止むを得ざれば臨時議會を開いてこれを解決することを要望してゐるに對し、政府は臨時議會を回避してゐるので、この上は政府の無誠意を徹底的に追究すると共にこの議會の會期を延長してあくまで効果ある農村對策の實現を期せんと政友會方面ではいきまいてゐる

機を脱せんとする肚のやうである然し議會は飽く迄追究本年收穫期以前、臨時議會を召集して速かに米穀根本對策を提案し協賛を求めよと迫る形勢で民政幹部は既にこの意見を政府に提示、政友會も亦同意見である故、兩派は政府に臨時議會召集の意向の有無を確め政府が若し曖昧な態度なら臨時議會召集の決議案を提出するやも測られぬ情勢で、貴族院研究會その他の一部でも衆議院の空氣反映して臨時議會召集の意向がある

臨時議會召集の 決議案を提出か
農村對策と政民態度

【東京十二日發國通】政府は愈々臨時米穀統制案を十二日衆議院へ提出するが、本案内容は十日齋藤首相、後藤農相より政民兩總務に説明した内容のもので、當初の目的たる外米移入管理とは全然背馳せるもので、米穀根本策とは認められず、一時的糊塗策なので政民兩黨とも早くも大不滿を表明、貴族院でも頗る遺憾としてゐる、この結果本案審議に際しては貴衆兩院擧つて政府を論難、農相は攻撃の矢面に立つものと豫想されてゐるが、結局政府は追つて議會後米穀對策調査委員會を設けて研究し適當の立案する旨言明し現下の危……

政府案と 貴院大勢

【東京十二日發國通】今期議會は政府案の提出が意慢であつたため に貴族院に法案が殺到して來たのは漸く今月に入つてからで、會期餘す處漸く二週間となつた今日、法案のみにても二十件に近きものが山積してなり目下衆議院にある議案も數日中に貴族院に送られるであらうが、その中重要法案に對する貴族院の大勢を觀るに
一、豫算案は十四日本會議に上程原案通り可決されるであらう
一、追加豫算案は農村對策不徹底のため相當議論があらうが、結局は承認するであらう、その他治安維持法改正案、選擧法改正案、議院法中改正法律案、市街地建築物法中改正案、貿易擁護法案、原蠶種管理法案、日本銀行金買入法案、出版物法中改正案等の重要法案は大體希望乃至警告附で通過するものと觀られてゐるが、最も前途憂慮されてゐるのは米穀對策と鐵道敷設法改正案である

任地狀況に應じて 關東軍の給與改正
本年五月頃から實施

【東京特電十二日發】陸軍では明年度より給與並びに年職加算その他取扱上における滿洲事變の打切りを斷行すべく調査研究中であつたが、任務や地域關係で關東軍全部を一律且つ一時に平時における外地給與に還元する事不可能の實情にあるため給與においては給與令（勅令）の改正をなし現行平時における外地給與と戰時給與との間に數段の段階を設け、任務地域等の狀況に應じ適用し逐次事變の打切りをなすべく研究中で本年五月頃より實現すると見られる、右給與改正が適用されれば關東軍の給與は次の如く分類されると察せられる
一、平時の外地給與令により滿洲事變發生前同樣將校、同相當官及び高等文官、同待遇者は内地給與令の四割、准士官下士以下及び判任文官、同待遇者は内地給與令の六割の各增俸のみに止まり、糧食宿舍その他自辨
二、現行戰時給與令により准士官以上軍人軍屬は内地給與令の五割、下士官以下六割の各增俸の外糧食宿舍その他官給
三、俸給のみ戰時給與により他は平時の外地給與令適用と同樣自辨（又は一部官給）
四、俸給は平時の外地給與により その他は戰時給與適用と同樣官給（又は一部自辨）
五、第一項と同樣なるも俸給の一部を現品にて給與
大體右の如く見られるが第一項に該當するものは滿鐵沿線等の如き平穩なる地域任務にある者、第二項は第一項の正反對の地域任務にある者、第三項、第四項は第一項と第二項の中間にあるもの、第五項は平穩なる地域任務にあるも生活必需品の調辨自由ならざる者に夫々適用を見る筈である、但し第一項第二項に該當するものと雖も危險なる任務に服する場合は第二項乃至第四項を適用される趣旨である

富田財務官

【上海十二日發國通】前大藏省理財局長富田勇次郎氏は津島氏の後任として歐米財務官に榮轉、近日中に任地倫敦に向ふがこれに先立ち支那事情研究のため十一日午後入港の長崎丸で來滬した

林陸相重大進言
内政會議再開を提唱

【東京十二日發國通】林陸相は議會終了を俟ち國務大臣の立場において逐次政策を進言する意向である、右は
一、現國家機構で爲すべく又爲し得べき範圍とすること
一、個々の政策は總て國防に關係する事項に止めること
を二大原則とするもので、右に基く政策としては農村對策、中小商工業者對策、思想對策、教育對策等を第一に擧げてゐるやうで、殊に農村子弟の大多數によつて軍隊が構成されてゐる現狀に鑑み、荒木前陸相同樣農村問題に對し特別の關心を有して居る關係上先づ内政會議の機續再開を提唱するのではないかと察せられる

支那の珍客
多數日本訪問

【東京十二日發國通】櫻の日本を目指して支那から續々珍客が訪れるとの便りが外務省對支文化事業部に舞込んだ、來月一日から東京帝大内で開かれる日本醫學會總會には日本から招待した北平大學醫學部教授楊叔海氏他五名を始め、會員として訪日の希望を傳へて來てゐるものが既に三十名を突破し更に同月上旬に上海の支那觀光團百名が長崎の博覽會見物に賑やかに來朝、その流れが東京へもやつて來ることになつてなり、個人的には支那教育法規の權威張浣中氏が教育制度視察にやつて來ることになつてゐる

國境查定會議を 蘇聯側に提議
滿洲國側の準備成る

【ハルビン特電十二日發】ソ滿國交は最近頓に好轉したので、この機會に滿洲國政府は懸案だつた國境查定會議開催を提議することゝなり、六日から十日まで新京において準備會議を開いた結果、外交部政務司長神吉正一氏を委員長に外交部より三名、交通部より三名の委員を出し準備委員會を設けて各方面の資料を蒐集し來月上旬東京またはハルビンにおいて會議を開くべくソ聯に提議することゝなつた

齋藤首相歸京

【東京十二日發國通】病後の靜養のため十日葉山別莊に赴き二泊した齋藤首相は夫人を伴ひ十二日歸京官邸に入つた

小磯前參謀長 告別の盛宴
新京有力者を招いて

【新京特電十二日發】關東軍參謀長より第五師團長に榮轉の小磯國昭中將は十一日午後六時在京軍首腦部を初め滿洲國政府及びその他各方面の代表者三百餘名をヤマトホテルに招待し告別の盛宴を張つた
出席者は滿洲國側鄭首相、熙財政、張實業、丁交通、馮司法、謝外交、張軍政の各部大臣、沈宮相……その半ばとし協力一心滿洲國の爲に又東洋平和の爲、世界平和の爲、善處せられんことを祈り告別の辭に代へたいと日滿同心一體化を大所高所から説破し一堂の來賓を感動せしめるところあつた、これに對し鄭首相は來賓を代表し小磯師團長との別離の悲しみを述べ、言々句々朧朧に纏みつけられた告別の挨拶を深謝し更に熱河作戰國内治安工作及び大典警備の三大功績を強調し感謝の熱意を披瀝したが、主客の健康を祈り盃を重ね八時過ぎ和氣靄々裡に閉宴した

地方委員 聯合會

【奉天特電十二日發】第十一回全滿地方委員聯合會は十二日午前九時三十分より萩町滿鐵社員俱樂部において開かれた、列席者は鹽尻佐田正副議長、全滿各地代表員三十三名その他有志議員及び來賓としては粟野所長、庵谷商工會頭、關東憲兵隊長、大連滿鐵本社より中西地方部長、多田地方課長等にて、鹽尻議長は地方委員の仕事はます／＼重大性を加へて來ることこの際地方委員としては提出案に對し慎重の考慮を加へられ市民の福祉增進に努力されたいと朝鮮問題及び祝祭日に對する國旗掲揚問題に對する例を述べ、次いで大野書記長の昨年度における經過報告あり、了つて滿鐵總裁の祝辭（中西地方部長代讀）あり、次に中西地方部長の挨拶及び滿鐵の事業に對する數字的報告あり議事に入つた

ばいかる丸船客

【門司特電十二日發】十四日入港豫定のばいかる丸主なる船客諸氏陸軍々醫監梶井貞吉、京都府内務部長近藤駿介、陸軍二等軍醫正嘉悦三毅夫、陸軍三等軍醫正栗田愛之助、井上正實、松本正平、杉山武夫、ハルビン駐在フランス領事ジエー・ムローヤー

人事

▲緒方勝一大將（陸軍技術本部長）十二日入港うすりい丸にて來連
▲相馬癸八郎氏（同副官、陸軍砲兵少佐）同上
▲擢澤茂材氏（新任旅順工大配屬將校）家族同伴同上
▲香春克巳氏（海軍少佐）同來連
▲光岡明氏（航空兵大尉）同上
▲松村松五郎氏（鐵道工業重役）同上
▲村田愨麿氏（本社々長）十二日午前七時四十分着列車にて歸連

貴族院の滿洲問題論戰 (4)
關東州鹽の利用策
日滿統制經濟の先驅

三月三日貴族院豫算委員會第六分科會における滿洲問題に關する質疑

大藏公望男　御伺ひしたいのは鹽の問題、どうも滿洲事變が起つて以來日本の國民が一般的に何の利益を受けたか、或は是は一部分の人は滿洲に行く、滿洲の方に十萬人程殖えて居りますから其人々は多少は利益を得たでせうが一般の國民が得た利益といふものは實は非常に少いので、政府の上からは非常に結構ですが具體的の利益が少い、私共考へましても關東州には非常に安い鹽が出來る、又相當に擴張する餘地がある、此の鹽を持つて來て日本の鹽の政策に貢獻したら如何か、又工業上においても非常に有力なものでありますので是は拓務省としては是非共羊毛並に棉花と相並んで直接日本國民に利益を與へる問題として御考究にならなければならぬ問題かと思ふのであります、先般確か關東軍の方が見えてそれと一緒になつて商工省で鹽の關係の會議をした、拓務省も招待されて御參加になつた樣な話を聞いて居りますが、それは拓務省が人を羊毛並に棉花に對して其仕事を繼續せしめる方がして力を入れて居らつしやると同樣若しくはそれ以上に御盡力を償されなければならぬとかう思ふのでありますが、今日迄如何なる御盡力になつたか其經過を承りたいと思ひます

永井拓相　鹽の問題の重要性は私も誠に同感に思ひます、是は大體滿洲における鹽の問題は日本としても亦滿洲としても是は餘程研究しなければならぬ狀態にあると思ひます、そこで御話のやうに鹽につきましては關係者の間にもう研究を致して居ります、それから從來東拓の方で鹽については研究を續けて居りまして、現に東拓からして其れを一つの用務として滿洲に派遣せられて居る者もありまして、從來東拓が……大體東拓を進めて居るやうな狀態でありますと思ひます、御話の通りに私も非常に重要な問題と思ひます、生活上から申しましても、産業上から申しましても重要な問題だらうと思ひます、これに對しては出來るだけ日本の要求に副ふやうにしたいと思ひます

一つ改革をして見たい、現在出來て居るやうな色々な機關も若し統一して再建設することが出來るならばそれをやつて見たいと考へて居ります、實は東拓からその目的で調査にも行つて居りましてそれ等の者も歸つて來て報告を受けたならば具體的に研究したいと考へて居る所であります

大藏男　研究していらつしやるのは誠に結構でありますが、唯今御話の東拓にやらして居るといふ御話でありますが、東拓は隨分關東州内に今迄力を入れてやつて居りますが東拓の財政の現狀から見てこの大きな問題を果して引受けられるかどうかといふことについて頗る私は疑ひを持つて居ります、若し東拓にやらせるならば其資金上の點に於て何とかして政府で低利資金を融通するなり何なりの方法によつて餘程の援助をしてやらぬと、關東州内の鹽だけの問題ならば簡單ですが州外一般に關しても滿洲國を援助してさうして鹽を澤山採る、その仕事を東拓にやらせるといふことになりますれば非常に金がかゝるのではないかと思ふ

この爲めには隨分長年九州大學の西川博士あたりが非常に御盡力になつて屢々私も西川博士の御意見も承はり、此鹽の問題が元から進捗しないのを遺憾に思つて居りましたが、今日は情勢が變つて參りまして日本側が思ひ切つてやる積りならば十分出來る積りであります、唯殘念なことは何時も日滿統制經濟の問題に引掛つて來るのですが内地における經濟上の事情といふもののために滿洲の物資といふものが日本に入ることが非常に困難である

例へばこの鹽の問題でも食鹽であります と大藏省の專賣局が非常に頑張つて入れないといふ有樣だと聞いて居ります、又これに關聯する問題でありますが最近の新聞を見まするに日本の大豆を保護するために滿洲からの大豆に税を掛けやう、先般豫算總會で申上げた問題ですが隨分滿洲の農民といふものは今日非常に苦しんで居る、それは主として自分達が生産する物の價格が下つたといふことのために苦しんで居るのですが日本と滿洲との關係を考へて見ますると、或程度まで日本が苦しんでも滿洲を援助してやるといふ意味から申しますれば、是等の物資といふものは日本の方で入りやすいやうにするが宜からうと考へますのに、どうも先般高粱に税が掛かつた、木材は相當關税が上つた、今度又大豆に税が掛からうとする、鹽は專賣局の關係で這入れないといふ風に滿洲の農民が生産する物は成るべく日本では入れないやうに入れないやうにといふ工風をして居るやうに見えるのです、さうして日本から向ふに行く物に對しては輸出税を輕めろといふやうな運動があり、此方の物はドン／＼賣り付けやうと盛んにやつて居りますが向ふから來る物は成るべく防がうといふ情勢にある、私は此の關係は日滿統制經濟の上にナカ／＼重大なもので此の先驅をなすものが私は鹽ではないかと考へます

今御話の通り單に東拓の一社員が行つて居るからといふ風な簡單なことでなしに、もつとしつかり鹽の問題については力を入れて戴く、さうして多少日本内地に反對がありませうとも又滿洲國に對する財政上の援助を必要としませうとも、總ゆる困難を排して此の鹽の問題を解決しさうしてまあ日本の國民が安い鹽を買へるやうに、工業上の原料鹽がなは採れるやうに御盡力願はなければどうもいかんのぢやないかと斯う思ひますので、只今の御話の程度でなくヨリ以上の御盡力を希望する次第であります、どうか此の次の議會までには何とか私共が成程拓務省の御盡力によつて鹽の問題が斯ういふ風に大變進んだと、其御説明の時分には成程それならば斯ういふ風にするのかと納得の出來る程度の御力添へを願ひたいとかういふ希望であります

永井拓相　御話は御尤もだと思ひます、實は鹽のことは東拓から今滿洲に派遣されて居るものに總てを委して居る譯では決してありません、それに對する具體的の色々調査をしたいといふ希望でありましたから、其調査をさせまして其報告を待つてなほ具體的なことを拓務省で研究いたしたいと思ひます、御話の通り東拓の權力ではなか／＼是は出來ないと思ひます、それでありますから、政府が十分努力しなければ目的を遂げ得ないと思ひますから政府と致しましては十分御希望に副ふやうに是は盡力したいと思ひます

着任の矢野將軍

十一日午後二時安奉線にて奉天着、新京へ向つた新任の第〇團長矢野少將

蛇角

◇議會あと二週間、老人内閣は危い橋をユル／＼と跛足。
◇肩に擔ぐは豫算の大袋、それに大小四十數件の議案袋。
◇殘る雪、腐つた橋桁、搖ぶる者あり、足許ご用心。
◇競馬法に倣ひ競空法の實施、虎の足で醫學博士、日本流にいへば「奔馬空を行く」の現實化。
◇苦力群續々來往、中には「渡鳥はモウ止た」といふ者もある。
◇いゝか、いゝ數學者の洒落。耶溢旬子曰く「寒泥やゴム靴つく裏通り」

生活の虹 (70)

菊池寛作
志村立美畫

邪魔な助手（一）

意外な由出に、子爵は狼狽へながら、
「君と會ふと云つたつて、僕はこんな所へあまり來ないんだよ」
「だから、せい／＼いらつしやらなければダメ。奥さんが、やかましいの……」
「女房なんかないが」
「ほんとう！うれしいわ」
玉香は、眼をいき／＼と輝かしながら、
「ぢや、一週間に二、三度いらつしやられるわれえ」
「いやだわ。そんな薄情なの」
「薄情はゝゝ」
子爵は、迷惑しながらも、相手の理窟のない熱情に、少し壓倒されて、
「ぢや、月に二度と云ふことにする。僕は、新橋などで遊んだことがないんだが、君がそんなに云ふのなら、君の盡力で、この玉香が見つかつた場合は、將來月に二回宛、君に會ふことを約束する」
遊び馴れない子爵の初心らしい口の利き方が、玉香には殊更好ましい事らしく、
と、玉香は、いたづらつぽい眼をして云つた。
「なぜ？」
「だつて、その間は、毎日お目にかゝれるんでせう」
「馬鹿な事を云つちや困る。一日を争ふことなんだ」
「さう！そんなに大事な事。ぢや月に二遍なんてずるいわ。成功したら、月に三遍會つて下さい」
「とにかく、その邊のことは、君の腕が第一だね」
「それも、さうね。ぢや、お名刺頂戴！」
「名刺！」
「あなたのお名前や、電話を知つてゐなければ、何かと打ち合はせに困るでせう」
それも、さうだと思つたので、子爵は自分の名刺を渡した。
それを一目見ると、玉香は、

と、頼んだ用事の方は、そつちのけなので、
「君、そんな事よりも、その昔の玉香を——」
「だから、貴君が一週間に二度宛來て下さるお約束をして下されば私一生懸命になつて、その玉香さんを探しあてるわ」
この女を利用した方が、何かにつけて便利であるし、今の處外に方法も考へつかないのであるが、あまり大きい代償である。
「月一ぺんなら約束する」
「さう。ぢや、月に二度て、かんべんして上げるわ。でも、その玉香さんを探しあてるまで、毎晩來て下さるでせう」
「うん。それは、勿論だね」
「ぢや、私、今日歸つてからおきさんに訊いて見るわ」
「あんまり、荒立てゝは困るんだよ」
「分つてゐるわ。秘密にやるんでせう」
「さう／＼」
「なるべく、手數がかゝるといゝわ」
「まあ工藤子爵と云ふわけなのれやつぱり、一週間に二度宛來つてやるさ、約束して下さらなきや、働かないわ」

匪賊討伐の飯塚大佐 依蘭附近で戰死
手兵を率ゐ激戰中に

【ハルビン特電十二日發至急報】佳木斯附近において冬季討伐に引續き治安工作に任じてゐた飯塚大佐の率ゐる討伐隊は九日依蘭附近に匪賊出沒すとの情報を得たので飯塚大佐は手兵を率ゐ現地に急行、依蘭東方十邦里の部落士龍山附近にて十日朝十一時五百餘りの賊と衝突し宗依蘭地區警備參謀長の率ゐる滿洲國軍隊と連絡をとりつゝ奮戰を續け飯塚大佐及び鈴木實少尉は身に數彈を受け壯烈なる戰死を遂げた、討伐隊は部隊長を失つたに拘らずなほも攻擊を續け士龍山西方高地を占領した、依蘭及び佳木斯から直に救援隊が向つた、詳細な情況なほ不明であるが彼我ともに損害多大の模樣である（十二日朝十一時解禁）

救援隊と弔ひ合戰中

【ハルビン特電十二日發至急報】士龍山における激戰中飯塚大佐、鈴木少尉戰死に關し氣づかはれてゐた○○は無事なることを判明した、なほ討伐隊は救援隊と協力して敵を包圍し猛烈な追擊を加へてゐる、わが損害可なり甚大の模樣であるが敵を殲滅すべく全員死を決し飯塚○隊長の弔ひ合戰を敢行してゐる

柔道三段の資格を 田中巡査から褫奪
武德會支部にも非難

大連署汐見町派出所勤務田中重隆巡査は十二日附で武德會滿洲支部から柔道三段の資格を褫奪された同巡査は大連署の助教師格で全滿警察柔道界に重きをなしてゐたもので今回の褫奪處分は斯界に多大のショックを與へてゐる

理由は極秘に附されてゐるが探聞するに同巡査はあだかも柔道三段の有資格の如く裝ひ無條件を以つて武德會滿洲支部から資格を授與されたものであるが、最近無資格者であると同時に實力においても斯界の疑惑を深めるに至り遂に資格褫奪處分に附されたものと傳へられてゐる

一方武德會滿洲支部に對しても資格授與に際しその調査の粗漏が非難されてゐる、右に就き問題の田中重隆巡査は語る

三段の資格を褫奪されたといふことは今日耳にしました、何故に三段の資格を褫奪されたかといふことは私一個人の問題に絡んでのことであり、不名譽な話ですから私の口からはいへません、二十日程前本廳に行つて種々話をし辯解もしたのですが、結局かういふ結果になつたので私としては感情の行違ひとしか思へません、然し私の健康が（氏は目下マラリヤ熱で臥床中）回復してから新に査定を受け資格を復權させて貰ふやう今話が進んでゐます、二ケ月程したらはつきり決定しますからその時になれば何事もお話して私の立場を鮮明にします

愈よ腰を据ゑ 最後解決へ
滿洲國參加問題で上京中の 革新聯盟の岡部氏歸る

極東競技選手權大會の滿洲國參加問題に關し滿洲陸上革新聯盟を代表して東上、連日各種運動團體と折衝の結果第一段解決をなした岡部平太氏は十二日着うすりい丸で歸連したが、船中左の如く語る

大體の成行はすでに新聞紙上で御存じのことゝ思ふ、結局山本忠興先生が重大なる使命を託されてヒリッピンと支那とに向はれた出發の前日に先生に御目にかゝつたが非常に樂觀されて居た、而して先生は「三月一日の滿洲帝政の布かれる記念すべき日に日滿兩國の依賴を受けて行くことになつたことは自分としても非常にうれしく思ふし又一大決心もして居る是非身命を賭して圓滿に解決する」と言はれて居たが現在の我が運動界に今度の使者としては山本先生を除いて外にないと私は確信する、が然し若し不調に終つた時問題は益々紛爭するだらうから革新聯盟は一層腰をすゑてかゝらなければならないと思ふ、東京の大新聞が報道をうまくやらなかつたので地方團體ではこの問題の性質をまだはつきり認識して居ないやうだ、殊に日本運動界の一方の中心たる關西方面では行きも歸りも話す機會がなかつたのでつい最近まで關東の當初の意見と同じやうだつた東京の有識階級の人々にも澤山御目にかゝつて種々論議したがまだ認識不足のやうだ、それよりも學生の方がよほど認識もあり又早やわかりもする、少くとも自分の會つた學生の全部は滿洲國を支持する態度に出て居る、結局問題は愈々最後の場面になつて來たのだから我々滿洲に居る連中や日本の運動家は此の際大いに考へなければならないと思ふ

尙同氏は十二日夜或は十三日の朝赴京の上滿洲國體協と連絡をとり引き續き第二段の運動に着手する筈である

船舶警乘班に惱み
制度の確立を要望する一面に 現狀では手が足らぬ

滿洲國大典を機としてかれて水上署歷代署長の懸案であつた船舶警乘班が組織され、水上警備の職能發揮に効果をあげたが、警乘員制は關東廳警務局としては人繰、經費等の都合により單に大典を目標として編成したもので未だ確たる制度規程と云ふものが無く頗る過渡的な存在とされてゐたが、敢然として警乘員制實現に努力した前土屋署長もその成績の効果的なのに鑑み、その永續方につき種々關東廳方面に意見を具陳してゐたところ、同署長の鐵嶺榮轉と共にうやむやになるので無いかと水上署內においては一時も早く警乘員制度、規程の確立ぜんことを一同熱望しつゝある

一方關東廳としても充分その効果を認識してゐる事とて將來警乘員制度の確立永續は當然行はれるものと思惟されるが、萬一永續するものとしたら現在の水上署機構に一大變化が生ずるを豫想するに難くない

即ち水上署が警乘員を上海、天津兩航路に對し高等視察係りを主動とする警乘員制を張つて夫々豫期以上の効果を收めてゐるのは事實だが、人員不足による肝心の水上署現地の手不足を來し出港船舶に對する警戒視察には些か手不足の感あり「頭かくして尻かくさず」の嫌ひがあり心なるものからは當然、警乘員班は獨立せる一機構とするかまたは高等係員の大增員が叫ばれてゐる

市立中學の初代校長が來連
熊本から池田京治氏

新設市立大連中學校長に內定した熊本縣立玉名中學校長池田京治氏は大連市學事囑託の名目にて十二日入港のうすりい丸で來連、關係者に迎へられ直に同氏の命弟にある市內蔦蒲町四八滿鐵大連保線區長池田來介氏邸に旅裝を解いたが往訪の記者に「未だ正式の辭令も受けず學事打合せに來いといはれて來ただけですから……」と冒頭して語る

市長始め學事關係の人にもまだお目に掛つてゐませんから樣子もわかりませんが、今度大連市に中學が新設されたことを私は教育者として非常に嬉しいと思つてゐます、現在內地の各縣は財政困難のためそれが教育事業に影響して學級、定員の減少、教員の定員減、平均給切下げ等と到るところの縣の教育は逆待され殊に教育界受難時代で學校の新設等は思ひもよらず國家百年の大計の立場より誠に歎はしい現狀でありますが、この際大連に大きい中學が新設されることは滿洲殊に大連の新興の氣分を如實に反映するもので市民諸君と共に全く同慶に堪へない次第です、幸ひに私が初代校長として教鞭をとるの榮を得る樣になりますれば皆樣の御援助を得て粉骨碎身努力しやうと思つてゐます

因に同氏は精神教育の方面に優れた進歩的教育家で、大正十年熊本市が近接町村を合併し大熊本となり市民によつて女子教育機關の新設が叫ばれた際輿望を擔ひ初代校長として熊本市立高女を興した德望家である【寫眞は池田氏】

三姓附近で 二邦人慘殺

【ハルビン十二日發國通】當地ナショナルホテル經營の日滿商會佳木斯支店福岡縣生れ權藤浩二（二三）同河村文雄（二三）兩氏は九日午後一時敵用のため自動車にて佳木斯を出發三姓に向ふ途中三姓東方約十里の地點で匪賊のため慘殺された

中等校陸上界の 新進選手が入社
けふ短距離の清水君來る

春のスポーツ界は新入社員の運動選手の來連で先づ蓋を明ける……その先陣を承つて中等學校短距離界の雄京都一商の清水利夫主將が十二日入港のうすりい丸で西滿鐵體育係員や浦野先輩等の出迎へを受けて着連した、同君は鐵道工場に勤務、今春から滿洲陸上界に活躍するが左記の如き陸上界の新進も引き續き來連し柔劍道の猛者連も續々來連することゝて、こゝもと入船毎に運動關係者の出迎へで所々で珍談を生むことであらう（寫眞は清水君）

- ▲清水利夫（京都一商）百米十一秒
- ▲阿部縦（佐野中學）棒高跳三米六〇
- ▲佐藤作吉（北海中學）八百米二分十秒、千五百米四分二一秒四五千米十六分十二秒
- ▲樋口三五郎（十日町中學）千五百米四分十八秒、五千米十六分四十四秒
- ▲長谷川均（中泉農業）走高跳一米八〇
- ▲太田正明（粉河中學）百米十一秒
- ▲奥野善吉（田邊中學）槍投五十一米〇四
- ▲桂（田邊中學）砲丸投十三米七〇
- ▲林十郎（濱松一中）圓盤投三六米一六、砲丸投十三米三〇

正式結婚を前に 發作的に服毒
安田水道調査所長談

十日夜自殺を企てた滿鐵水道調査所大野調査課長の情人青柳作子さんは大連醫院に入院殆ど快癒してゐるが安田水道調査所長はその經緯に就いて十二日左の如く語つた

大野君は學校卒業後橫濱の水道局に勤務してゐたが關東の大震災で妻子とも壓死して了つた、四五年後再婚したがその夫人が性格的に全く合はず大野君は煩悶してゐたがその後別居し友人の忠告で昨年六月來離婚手續中なのです、一方作子さんは米國生れで生母は教養ある人だつたが實父が生母と別れその養母と結婚したのです、作子さんは第二の母さんに養はれたがその人は料理屋をやつてゐた人で橫濱に歸つてからも作子さんは店を手傳つてゐたが養母と生母と折合はず作子さんは一時生母に引取られてゐたこともあつた、生母は現在某辯護士に嫁し自分でも働いてゐるのだが父さんは現在第三番の婦人と結婚し富山縣に居る、そんなわけで家庭的に非常に苦しい立場にあつたが大野君の離婚手續がすめば作子さんと結婚することになつてゐたのだ、そこへ最近實父が來連して世話になると云つて來たことが作子さんが大野君に對して心を痛め自分の複雜な家庭の事情や行先を考へて發作的に自殺を圖つたらしい

なほ大野調査課長は十一日夜安田所長を訪れ家庭の不始末を詫び辭職願を提出したが安田所長は懇撫して辭職を思ひ止まらしめた

都會の感覺
百貨店の告知板

「午後三時ドミノにてM子」「食堂で一時間待つたが先に行くEYE君MOUNT生」デパートの階段にかけられた告知板の表にチョークの粉が銀粉のやうにキラツと飛んだ、人造石の床を蹴つた女のハイヒールが春着賣出しポスターの前で立止まる、が彼女の黑燿石の眼だけが素早く告知板の上を走つた、とたんにハイヒールが又輕く彈れ上つて出口へデパートのサーヴイスがランデヴーの取りもちになるのを思はないで下さい、聰明な近代人はどんな物でも自分の目的以外には利用しません、然し慎み深いことは日本人の美德です自分のことは自分だけ用たせば良い、電さまと響かすEYE君と山本生をMOUNT生と逃げたのを中學生の趣味と申しますか

警察の宿舍内に 山ほどエロ贓品
石炭小屋で小使が發見

場所もあらうに警察の宿舍內から婦人用シャツ、ズロースその他衣類二十數點の贓品が發見された、十一日午後三時半ごろ市內大黑町八十七番地小崗子警察署宿舍の小使玉鴻起（三〇）が同宿舍共同浴場を掃除してゐると傍らの石炭小屋の中に大型風呂敷に山程つゝまれたものあるを發見、取出して調べたところ婦人の湯上りからシャツ、ズロースその他衣類二十數點で直に同署司法係に屆出でたが司法係では滿人變態者の仕業か、それとも小盜兒の仕業か取調中

元理髪師の大先生 貴重藥・虎の足
飛んだ僞醫師を檢擧

無智な病人を迷はす僞醫師の跋扈に對し大連署では人道的立場から徹底的檢擧を行ふこととなり內偵中、生々しい虎の足を飾り百七十餘名の病人に服用させてゐた飛んだ僞醫學博士が擧げられた、右は市內常盤町九六自稱醫學博士鄒恒財（三八）といふ大先生が昨年二月から前記場所に金看板を掲げ福昌華工苦力宿舍に常に往診し獅子花ほか百七十餘名の患者に治療、投藥しまた一般患者に對しても外服用一包六十錢、內服藥一包二十錢で投藥したり往診治療してゐる事實を大連署で不審を抱き大先生の身元を洗つて見ると元理髪職人といふ飛んだ博士で、家宅搜査をすると生々しい虎の足四本と怪しい藥品、醫療器具などが發見された、虎の足は胃腸の妙藥と稱し、これを飾つて高貴藥として無智な患者に服用させてゐたもので目下中島部長かゝり醫師法違反で留置取調べ中

新京も雪

【新京特電十二日發】この二三日降りさうだと覺悟してゐたものゝ新京觀測所掲示板では十一日曇り雪模樣、十二日曇り後晴れとあつたが、十一日の豫報が當り十二日朝になり眞白く降りつゝいたが、やはり春だ逆戻りの寒さではない併し五月に入つてからさへ降らうと云ふ雪だから決して最後の雪ではあるまい

緒方大將來連

科學兵器の權威陸軍大將緒方勝一氏は副官相馬砲兵少佐を帶同十二日入港うすりい丸で來連したが、口を緘して語らず、上陸後直に憲兵隊差廻しの自動車で星ケ浦星乃家に向つたが一兩日滯在の上約一ケ月の豫定で滿洲各地を視察朝鮮經由歸京の筈

司令官 けふ着任
安奉線で奉天へ

【奉天十一日發國通】井上守備隊司令官の後任として着任の途にある前近衞師團司令部附三毛一夫少將は十二日午後二時着安奉線列車で來奉する筈、尙井上中將は事務引繼の後十七日午後一時三十四分發ハトにて大連經由歸國の豫定である

正隆事件公判

正隆銀行員毒殺事件の名越正吉に對する控訴公判は十二日午前十時半旅順高等法院覆審部に於て筒井裁判長係の下に開廷、大成博士の精神鑑定書は約二百頁に亘るもので、證人として青木卓二に對する取引上の訊問行はれ、大內、長尾辯護士との間に二、三質問行はれた結果結審となり判決は四月十八日となつた、尙この日旅順高女生約五十名は公判を傍聽した

エレベーター ガール駈落ち

市內濱速町幾久屋デパート元エレベーターガール市內常陸町六九ノ二上田忠美氏の長女高枝（一九）は去る八日午前元店員山田春雄こと鮮人金龍賢（二七）と手に手を取つて何處かへ姿を晦ましたが十二日上田氏は心中の恐れあると見て各署へ所在搜査願を出した

喜多代議士逝去

【東京十二日發國通】政友會代議士喜多孝治氏は肺炎のため十一日午後七時四十分逝去した享年五十七

明大校友會

明治大學校友會關東州支部では十三日正午より敷島町青年會館に於いて月例會を開催、會費三十五錢、申込は稻坂諭吉（電話五二五五番）市川正義（電話二〇二二八六番）へ

天氣予報

十三日 北西の風曇後晴

各地溫度（十二日）

	午前五時	午前十一時
大連	零度	零度
旅順	零度	一度
營口	零度	一度
奉天	零度	零度
新京	零度	一度
新義州	一度	三度

今日の小洋相場（十一時半）

金百圓につき百十七圓七十錢

丹下左膳 (43)

新講談　林不忘作　小田富彌畫

火吹紅竹（四）

おらア女にいちやくするのが大嫌えだ、これが一つ……と數へ立て、左膳、あの門之丞を斬つて捨てたのですけれど。

又。

こんなに眞實をつくす櫛卷の姐御を、一しよに住んでゐて見向きもせず、傍の見る眼もいぢらしいほど、振つて振つて振り抜いてゐる左膳だが。

かれといへども、べつに木石作りといふわけぢやアない。

くしまきお藤のやうなタイプの女は、左膳の性に合はない。好みぢやないといふだけのことで――

では、何んなのが左膳の理想の女かと言へば。

なにも理想のごうのと、さう六づかしく言ふには當らないが、あの司馬道場の萩乃、あゝいふのこそ、女の中の女といふのだらうなアと、左膳、さつき月に濡れて歸る途中から、ふつと物を思ふ身となつてしまつたのです。

萩乃様を？

この丹下左膳が？

戀してる？

イヤ何うも妙なことになつたもので、萩乃の迷惑が思ひやられますけれど、しかし、實のところどうもさうらしいんですから止むを得ません。

左膳だつて、惚れたの腫れたのといふ輕い氣もちではないのだ。

先刻あの寢間で初めて會つた時は、さうも思はなかつたのだが、靈な小傍に道場を出て、ブラブラ歸る途すがら、あの呆然と見送つてゐた萩乃の立ち姿は、左膳の瞼の裏から消えなかつた。いや、消えないどころか、それは、彼が強ひ意思で揉み消さうとするにもかゝはらず、だんだんはつきりした形をとつて、今はもう、拭ふべくもなく胸の底に灼けついてゐるのです。押入れの隙間から、そつと覗いてゐるとも知らず、机の上に二つの博多人形をくつつけて置いてゐた萩乃……。

あの、門之丞があらはれた時、驚きのうちにも毅然として、あゝして理の立つた言葉でたしなめた萩乃――あれほどの強い、正しい美しい女性は見たことがないぞ、

左膳はスッカリ感心してしまつたのだ。

その感心を胸に抱いて歸る途中月に彩られ、夜の息吹きに育てられて、何時の間にか戀ごころに變つたのを、左膳、自分でも何うすることも出來ませんでした。

「刃を持つて出てくるおれを、白い顏に大きな眼を見張つて、ヂッと見送つてゐたつけ……」

筆の穗先に墨を含ませながら、左膳は今、口の中にうめいた。

夜風とゝもに、戀風を引きこんぢまつた丹下左膳。

戀の奴の、劍怪左膳――。

左腕の妖刄、濡れ燕も、殺し殺しといふ心……戀の一字のこころの縺れだけは、斷ち切ることが出來ないでございませう。

イヤどうも飛んでもないことになつちやつた。たつた一つの眼も戀にくらむとは、えらい事になるもので。

萩乃さんの身にとつては、門之丞といふ一難去つて、また一難。

虎が踊り出て、狼を噛み殺して呉れたのはいゝが、今度はその虎が爪をみがいて飛びかゝらうとしてゐるやうなもの……。

ですけれど。

戀にかけては、とつても内氣の左膳なんですネ。

「何と書いたらいゝものだらうなア。」

口びるに墨を塗りながら、また呟やいた。

これでみると、左膳のやつ、さつそく萩乃のところへ、手紙をやらうとしてゐるらしい。

かたはらで、こけ猿の茶壺が、早く開けて呉れ、早くあけてくれと、聲なき聲を發するがごとく――。

協和會館映畫 今日限りの命

大連滿鐵社員倶樂部主催で來る十三日午後六時四十五分から協和會館で倶樂部の映畫會を開催、上映映畫はメトロ特作品「今日限りの命」十一卷及び同「僕の自叙傳」九卷で會費は五十錢、會員外八十錢である

エチオピヤへ 撮影隊を派遣 JO猛獸映畫

近時目ざましい躍進を示してゐる太秦發聲では「海の生命線」「バンサ」「北緯五十度」等堂々たる記錄映畫に刺激され、この種映畫の製作につき案を練つてゐたが千鳥興業の戸田社長と協議の結果、エチオピヤ國に大撮影隊を送り猛獸映畫を製作することに決定した來る四月下旬出發、在エ六ケ月來年正月封切の豫定であるが、撮影は極めて冒險を豫想されるので、千鳥興行の宗田氏が隊長となり、町井春美、川崎喜久三及びトリック專門の松井勇、三枝技師、助手それに主演俳優らが參加する筈で、完成の上はR・K・Oの配給網により海外へも進出配給するといふ

うわさ話

けふから映樂館に新興の「さくら音頭」が出て日活館のPCL作品と愈々競映となるが▲沿線の「さくら音頭」合戰は新興がプリントを二本燒増してゐるから一兩日中に奉天新富座でも封切し南北呼應して第一聲をあげる▲從つて奉天ではPCLよりも新興が一週早くなる豫定でプリントは飛行便で旣に到着してゐる▲伊藤日活大連出張所長は關西支店の招電で十一日島帆のたこま丸で急遽京都へ▲十日附夕刊の「無敵タルザン」の記事中「ワイザミラー（類猿人ターザン）とバスタークラブ（密林の王者）を混同した點を訂正

∞歡樂の夜は更けて∞　バーのマダム小夜子（岡田嘉子）の誘惑でパトロン（上山草人）の目を盗んで箱根へ來た若旦那（大日方傳）が小料理屋の看板娘菜子（栗島すみ子）と逢つてから二人は戀仲となつたが若旦那は小夜子のパトロンのギャングに襲はれて死んで行く池田義信監督が「いろはにほへと」と同じ好みで描き出したメロドラマでサウンド版得意の舞踊場面は栗島すみ子が舞踊會を排撮して舞踊を見せてゐる（中央映畫館上映）

半官半民組織で石油會社合同案

石油業法の通過至難豫想から

【東京十二日發國通】石油業法は我國石油業の確立を圖つて徐々に石油の自給自足を期せんとするものであるが、この法案が通過後は必然的に現在の市價は昂騰し、需要者の不利を來すと言ふので、目下審議中である衆議院の特別委員會に於ても、就中政友系の反對があつて政府當局も難關に逢着せんとしてゐる、現に石油六社間に於ては松方石油の進出に依つて英米三社も不當に廉賣し、そのため内地三社も生産費を割つて賣出し、石油市場は依然として混沌として居り、販賣市場の協定が適宜行はれたにしてもこれが本源たる企業の合同が、外國會社との諸關係から促進困難で適當なる價格を決定するに當つて政府は今後尠からず面倒な問題に直面せんとしてゐる從つて政府は一方に於て内地石油業を擁護し、自給自足を確立せしむると共に他方價格の上騰防止に努める必要から、この際石油會社の合同を促進してしかもこれを半官半民の性質のものになすべきであるといふ主張が政府内に於て濃厚となるに至つた

二月末現在特産

院内在貨六十八萬瓲

前年に比し九萬瓲減少

二月末日の滿洲各線特産物の院内在貨瓲數は總數六十八萬二千七百十一瓲、前年同期に比し約九萬瓲の減少で、依然たる不振を物語つてゐる、左に各線別に示せば（單位瓲）

社線	二月末日	前年同期
社線	四六六、一四	三六三、九三五
滿海	七、四二一	七〇、四三
京圖	一四、五〇六	一四、一〇一
四洮	三六、五七一	四一、一三〇
洮昂齊克 北滿（含呼海）	三六〇、一一三	一二八、八六一 / 四〇四、一〇〇
計	六八二、七一一	七七二、一〇五

前年同期對比 四厘方騰貴

二月中大連卸賣物價

大連商工會議所調査＝二月中に於ける大連卸賣物價は調査品目七十六品中前月に比し騰貴二十品、低落十品、保合四十六品にして總平均に於て二厘の騰貴を示した、これを前年同月に比すれば四厘の騰貴となるも指數基準昭和五年一月に較ぶれば指數九六・〇を示し、なほ四分の騰貴である、今前月比較騰落品目を擧ぐれば左の如し

◇騰貴＝二十品　大豆、小豆、高粱、砂糖（白、中白）綿糸、綿布、晒木綿、モスリン、蒲團綿木綿糸、毛糸、石灰、煉瓦、セメント、瓦、丸鐵、亞鉛引平板麻袋、豆油、豆粕

◇低落＝十品　粟、麥粉（日本粉外國粉）馬鈴薯、茶、干瓢、煉乳、鷄卵、綿ネル、ガソリン

◇保合＝四十六品　白米（特等、一等）押麥、味噌、醬油（内地地物）食鹽、清酒（内地、地物）麥酒、煙草、鰹節、梅干、澤庵（内地、地物）椎茸、昆布、筍牛肉、豚肉、鷄肉、ハム、牛乳鹽鮭、羅紗、セメント、板硝子木材（紅松、白松）銅塊、銑鐵洋釘、疊表、塗料、石炭、コークス、木炭、薪、石油、燐寸、酒精、石炭酸、苛性曹達、半紙唐紙、洋紙

更に類別による騰落を示せば左の如くである

類別	前月對比	前年同月對比	五年一月對比
穀菽及蔬菜類	九八、七	八五、〇	七四、四
調味及嗜好品	九九、六	九九、五	八七、七
雜食料品	九九、二	一〇六、一	九三、二
肉類魚類	九八、八	一〇一、五	九六、七
衣料品	一〇一、四	一〇五、三	九九、九
建築材料	一〇三、二	一〇八、二	一〇八、三
燃料	九九、五	九五、八	九五、二
雜品	一〇一、五	九九、〇	一〇七、七
總平均	一〇〇、二	一〇〇、四	九六、〇

日本輸入品（單位圓△印減）

	二月中	前年同月比較
日本輸入品 蔬菜	一七、四四四	△一〇、四四四
果實	三八、三九六	六、三三八
臺灣輸入品 蔬菜	五五、八四四	三七、八四一
果實	二、九二三	一〇、〇一四
朝鮮輸入品 蔬菜	四四	四四
果實	一	一
支那輸入品 蔬菜	三、一〇一	三九七
果實	三、四〇一	三六六
地場生産品 蔬菜	九二△	一二七
果實	四五△	六九八

日本水産會社 奉天に進出

【奉天特電十二日發】大阪の日本水産株式會社では事變後奉天鐵西に工場豫定地を選定、冷藏庫建設用地として二千坪の貸下契約を締結したが、その後同社は下關の株式會社林兼商店と提携最初の設計を更に擴大近く着工する模樣である

米銀法案採擇で 鈔・票・暴・騰

十二日前場大連錢鈔市場の鈔票は海外市況倫敦銀塊現物四分一高、先物十六分一高、紐育銀塊同事、孟買銀塊十六分一高、上海市場は漲水百十六圓四分一から七圓二分一と強調を示し、標金十元方安と低落を入れ近、遠期共六七十錢高に寄つたが、十日米國下院銀貨委員會で銀買上二法案採擇により銀價の昂騰が見越され、引際に至り猛烈な買氣を誘發し、先物は百二十二圓四十五錢と前日より一圓七十錢方の暴騰を演じ商内亦活況を呈した

悲觀の薄いだ 鴨緑江流筏

【安東十二日發國通】滿洲國の旺盛な林木事業需要を控へ乍ら鴨緑江上流地方は既に江岸に近い部分は伐採し盡し、奧地は匪禍で作業意の如くならず、本年の流筏は極度に悲觀されてゐたところ、その後奧地一帶の治安の回復見るべきものあり、且つ二月末豫期せざる大雪を見たので、四月下旬の雪解けと共に約一千臺（昨年は一千五百臺）の流筏を見るべく期待されるに至つた

蜜柑最盛期經過 賣上高も輕減

二月大連卸賣市場成績

二月中における大連市中央卸賣市場賣上高は一萬二百二十二點、二十三萬五千八百八十四圓で前月に比し點數一千八十五點、金額四千八百五十七圓をそれぞれ減少したこれは内地蜜柑の最盛期を過ぎた當然の歸結下で、例年二月は激減するのを常とするがかくの如き少額を以て喰止め得たことは一面相場の好調に基因するもので前年同月に比すれば點數に於て二千九百四點、八萬二千九百八十九圓をそれぞれ激増し、前年より約五割四分強の激増を示した、これが主因は奮正並に滿洲國帝政の大典に直面してその需要を喚起したためである

同月中の市況を概觀するに前述の如き好材料の二重奏に市場は稀に見る活況を呈したが、果實中季節物の蜜柑は一月中の軟調は二月に入るや俄然反撥氣勢に轉じ、昂騰に昂騰を續け月末には石油箱伊豫物高値五圓五十錢四合せ紀州物三圓七十錢と跳ね上り、近來稀なる好調を辿つた蔬菜は入荷順調と荷造完全に終始堅調を維持したが、就中山口縣川中村産業組合出荷の分は量目の正確より買手に安心を與へ人氣を集中したるが如き出荷者によいヒントを與へてゐる蜜柑品は依然例々の凍傷と腐敗を免れなかつたが、例年の無統制な出荷を矯正したゝめ從來の如き損害なくて越月した、これは一に生産者の自覺に基くもので山口縣の更に類別による騰落を示せば左の…

朝鮮土建協會 解散して改組

【京城特電十二日發】朝鮮土木建築協會では土木談合事件以來組織改革が問題となつてゐたが、愈々數日中に解散し引續き新組織の協會を設立して京城に本部を、各道所在地に支部を設置し、全鮮打つて一丸とする新團體を設立し會長は總督府財務局より迎へ會長、理事共に有給職員に改め、談合事件によつて失墜した信用を回復すると同時に、當業者に對し權威あるものにすることゝなつた

英露間新通商協定

貿易の均衡を期する

イギリス對ソウエート聯邦間の新通商條約が二月十六日成立し三月三日英外相サイモン氏の調印を得て愈々三月中旬より效力を發生することゝなつた、英露間が無條約化した昨年四月以來恰度十一ケ月振りである

◇

英露間の通商協定には一九三〇年四月に成立した暫定通商協定があつた、然しこれは昨年四月オッタワ協定に抵觸する關係で失效した、然し通商協定はなくなつても實際上の取引は依然行はれてゐたが、之も昨年四月末から約二ケ月間は斷絶狀態に陷つた、原因は例のヴイッカース事件である、然しながらこの取引禁止は長續きせず蘇聯邦が逮捕した英人技師を釋放すると共に再び經濟復交となつた爾來兩國間の通商協定締結氣運が次第に高まり本年になつてからは急速に交渉が纏まり遂に今回の新協定成立を見た譯である

◇

いふ迄もなく對露通商の調整はイギリスにとつては極めて肝要である、兩國の貿易を一言にしていへば「ロシアは廉價で原料品をイギリスに賣り、イギリス製機械類を多額に買入れる」といふ關係にある、イギリスは昨春の對露取引禁止に當つて木材、穀物、棉花、チーズ等のロシア原料品の輸入を禁止したが、然しその結果困つたのはロシアでなく寧ろイギリスの方であつた、即ち禁止したとはいへ、ロシア品は實際上イギリスに續々輸入され而も一方では機械類等の對露輸出が激減することゝなつたので結局僅か二ケ月で復交々渉を行ふの餘儀なきに至つたのである

◇

更に通商協定の消滅がイギリスの對露貿易に如何に影響したかを見るにランシマン商相の下院における演説によれば、昨年中のロシアよりの輸入額は一千七百四十三萬六千磅輸出額は四百二十五萬七千磅である、即ち左表の如くこれを前年に比すれば輸入額は二百萬磅餘を減少したに過ぎないが輸出額は六百萬磅以上を減じて半分以下になつてゐる、イギリス商品の有力な華客が斯くの如く失はれてはイギリス貿易にとつて打撃である、英露間を無條約關係に置く事はイギリスにとつて決して利益でない、更に今一つ新協定締結が急がれた理由は英露關係の斷絶以來他國の對露貿易進出が著るしく、ロシアはイタリー、フランス等と通商協定を結んで居りこのまゝでは結局イギリス品の對露輸出は危殆に瀕せんとしてゐたことである

◇

新協定の内容は未だ正確には不明であるが、傳へらるゝ所によると左の如きものであると言ふ

一、現在イギリスの對蘇貿易が甚しく入超を來してゐる事實に鑑み蘇聯邦のイギリス品輸入を増加する方針の下に今後五ケ年間に貿易の均衡を實現し得るが如く輸出入の年次比率を決定する

一、兩國の貿易にはイギリス商船を使用する

一、イギリスは蘇聯邦に對し他國と均等のクレヂット保障を與へる

一、ソウエート聯邦通商代表部の外交的特權を復活する

大體以上の通りだと傳へられて居る、なほ英蘇間一九三〇年以來の貿易額左の如し（單位千磅）

イギリスの對ソ聯邦貿易

	ソ聯邦より輸入	ソ聯邦へ輸出
一九三〇年	三四、二五五	九、三二一
一九三一年	三二、二六六	九、三三一
一九三二年	一九、六六七	一〇、四五六
一九三三年	一七、四三六	四、二五七

連鎖商店改組案 實現に暗影

幹部は既定方針に邁進

更生途上にある連鎖商店改組問題は既報の如く各社員宛改組案の内容並に各社員の責任分擔額を通告去月末を期限に諾否の回答を求めつゝあつたが、各社員が今回の改組案の内容につき説明が徹底を缺き居るため、諾否の回答も遲れ漸く最近にいたつて大部分の回答に接し遲々たる進捗を示してゐる

改組案 に對する社員の態度は大體に於て相當の犧牲を作ふため積極的贊成はないまでも既に過去に於て苦き體驗を經てゐることゝて、今回の改組案により徹底的整理を斷行するのでなければ過去の禍因は除去されず、また連鎖商店の更生は期せられないとて大局的見地より改組案を容認する向きが多いが、なほ少數社員間には過去のわだかまりより改組案を快よしとせず、反對の爲の反對を爲さんとする向きさへあり、改組案の實現には今後相當の難關が豫想される、卽ち連鎖商店は合資組織の立前より會社員の一致を得なければ如何なる議決も成立せず、殊に今回の如き會社組織の根本的大改革には是非とも全社員の完全なる意見の一致を必要とする、かゝる組織にある關係上一部社員の不同意は連鎖商店改組案に一抹の暗影を投げかくるに至り、改組委員並に幹部社員は改組案の説明と諒解運動に狂奔しつゝあるが、未だ一部反對社員の完全なる諒解を得るに至らず連鎖商店では各社員説伏といふ既定方針に邁進するの外なき事情に立至つたゝめ十一日午後一時より改組委員會を開き覺田、寺島、石塚の諸氏もこれに加はつて一部反對社員の

説伏に つとめ、更に午後四時より全社員協議會を開き、改組案の内容より過去における經過を説明し、その利害得失を離れ連鎖商店更生といふ大局的見地より贊成を懇望する所あつたが、未だ解決の曙光さへ見出すに至らず前途には多大の暗影が投げられ波瀾を豫想されてゐる、從つて債權者團との交渉も勢ひ遲延を免れず本月一杯の改組實現は今のところ期し得られない情勢に立至つてゐる

株 水越株式店　大連株式取引所仲買人　大連敷島町十六ノ八

株 大阪 滿洲 取引所仲買人 入田憲治商店 證券 奉天宇治町 電四〇六七

出廻貨物漸増の 國線に對策

取り敢へず配車數増加

【奉天特電十二日發】解氷期の切迫とゝもに春耕資金を得るため特産の賣急ぎ關係から國線への特産搬入は漸増の傾向にあり、目下國線では在貨を消化し切れぬ狀況である、これは配車數の少いことも原因であるが、邊疆の地に在る從業員の私生活改善なども計り、同時に優秀な機關車の配置等に意を用ひ運賃改正を圖ることを吃緊な問題とされてゐるが解氷期に續く雨期を控へて在貨の消化は緊急事とされてゐるので特に十一日より吉長、吉敦の貨物五列車、敦化、圖們間に四個列車を往復せしめることゝなつた、これによつて在貨の最も多い吉長、吉敦局内は十日現在五萬一千四百瓲の在貨も著しく消化さるべく期待されてゐる

上旬滿鐵線 在貨五十萬瓲

三月上旬中の滿鐵線貨物輸送數量は合計五十萬九千七百瓲で前年同期に比し三萬瓲餘の減少であるがこれを細別すれば（單位瓲）

	三月上旬	前年同期
社外	三一〇、〇〇〇	三三六、八〇〇
石炭	三三一、八〇〇	三三一、〇〇〇
其他社内	四〇、七〇〇	三一、三〇〇
計	五〇九、七〇〇	五四〇、四〇〇

新京管内 特産出廻狀況

【新京特電十二日發】滿人側の決濟期たる舊正を含み半ケ月を休業する二月中の新京驛特産物發送高は大豆は昨年同期に比し三萬三千五百十瓲約七割方の減少を呈してゐる、原因は市價の暴落から農民の賣惜みとなり、更に新京の都市建設計畫から附近一帶の運搬馬車が建築材料運搬に從事するもの多數に上り、この不足から從來新京驛に出廻つてゐた特産物が京圖線の小驛及び南滿線の小驛に搬入まれるが爲めであると云はれてゐる二月中の新京驛特産物發送高と其比較を示せば次の如し

品目	昭和九年二月	前年同期比較
混保大豆	三、七〇〇	△三三、三一〇
普通大豆	九〇	△ 一〇〇
高粱	八、一〇〇	七、三一〇
包米	一、六七〇	一、八七〇
粟	一一〇	三〇
小豆	一、一七〇	一、四四〇
吉豆	一五〇	六六〇
蘇子	一、三〇一	△ 三三一
小麻子	三三	△ 一〇一
蕎麥	—	三三三
白米		△ 三〇
豆粕	一一、〇〇〇	一三三
木材	一、四四六	三五六

更に二月末新京より開原に至る所謂新京驛管内特産在荷高左の如し

品名	在荷瓲數
大豆	七一、八四五

高粱	六八、九二〇
包米	二六、三五〇
粟	二三、一〇〇
其他穀物種子	四六、一四六
豆粕	一二、一八〇
豆油	八、一八〇
木材	五、五五〇
其他	五、九一九
合計	二七九、〇〇〇

連絡小口貨物 着驛配達開始

滿鐵では昨年七月社線内小口貨物の着驛配達を開始して以來非常な好評を博してゐるが、昨年内鮮滿連絡運輸會議に於て省より連絡扱の小口貨物も着驛配達されたき旨の希望があつた、其の後考究中であつたが、愈々四月一日から沿線二十二驛で右を開始する事に決定した、配達料金は最高五十錢最低二十錢で…

需要期に善處し

荷馬車組合を組織

【北安鎭十二日發國通】解氷期も目前に迫り諸工事材料及び物資の運搬に馬車の使用盛んとなつたが運搬した請負者にして賃銀支拂を停頓させ又馬車夫中にも不當の料金を請求するものあるので、かゝる紛雜な問題を一掃し且つ中間の搾取を輕減する爲め去る四日黑山に於て軍部の許可を得て荷馬車組合が組織されたが近く北安鎭にも支部を設くべく目下奔走中である

小林所長出張　大連…所長小林和介氏は約一週間の豫定を以て奉天、營口、安東各取引所視察の爲め十二日午後十時發で出發する

土建協會が 大口麥粉購入

苦力供給のため

滿洲國經濟工作の進展に伴ふ鐵道敷設道路開設工事等に所要の苦力は年々多數に上つてゐるが、今年度も約十五萬乃至十七八萬人と豫想され、これが食料として滿洲土建協會では過日三井、三菱兩店よりメリケン粉三等品約十三四萬袋を購入することになり既にその契約を了つたと、なほ本年度苦力食料メリケン粉の總額は大體四、五十萬袋見當と見られてゐる

實業部 産業調査準備

【新京特電十二日發】昨秋以來滿洲國實業部においては滿洲國産業建設大綱に基き關東軍關東廳滿鐵など各機關の協力を得て國内産業の調査に着手したが、吉林省公署では今回更に嚴密適確なる調査を行ふべく去る七日吉林市政籌備處に於て在吉産業機關代表者を招致し準備會を開催の結果、本年五月末完成を待ち直に産業調査を開始することになつた

田邊建設次長 新線を視察

滿鐵建設局田邊次長は十二日新京で開かれる勞働統制委員會に出席のため十一日新京に赴いたが會議後四平街〇〇司令部を訪問挨拶を述べ拉濱線を視察、次いで目下工事として注目の中心となつてゐる老松嶺隧道の現場を調査、更に天圖鐵道の開通式に參列、敦圖線工事視察ののち二十六日ごろ歸連の筈

工事座談會 十四日奉天で

日滿土建協會では來る十四日奉天ヤマトホテルにおいて奉天を中心とした本年度工事座談會を開催することになり、大連よりは榊谷副會長、小黑理事兩氏が出席する筈である

週刊 松尾レポート　御申込次第贈呈　鞍山北一條町 電五四九番　松尾株式店假營業所

◇…アメリカの金銀買上法案が遂に下院を通過した、これで銀は今後益々昂騰するであらう…

市況（十二日）

特産

銀高を眺め 豆と粕低落

今朝の定期は大豆は銀價の昂騰に押されて低落を辿り豆粕も亦買氣薄に低落、豆油、高粱は保合安に軟調を呈した

◇定期前場（銀建）

錢鈔

銀塊高見越で 鈔票暴騰

株式

諸株保合乍ら 大機暴騰

商品

麻袋見送り 綿糸低落

上海標金情報

爲替相場

奥地相場

各地特産發送高

大連埠頭到着高

大阪株式

東京株式

大阪期米

神戸期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

横濱生糸

印度麻袋

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價 一ヶ月 金一圓二十錢 一部 金五錢 郵稅 金十錢
廣告料 普通 一行 金一圓三十錢 特別 一行 金二圓六十錢 指定場所 二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛

發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社 滿洲日報社 振替口座大連六〇番

日滿合辦の經營 土地保有會社設立
現物現金で資本二千萬圓
滿洲移民の新機關

【東京十二日發國通】拓務省では滿洲移民第一回工作として土地保有會社設立の方針で要綱左の如くである

一、滿鐵買入れの土地を基礎に資本金二千萬圓の土地保有會社設立のこと
一、會社組織は日滿合辦で滿洲國一千萬圓の現物出資日本側一千萬圓の現金出資で經營は滿鐵、東拓が之に當る
一、日本からは自由移民を送り集團的に拓殖する
一、當分無配當、自由移民に土地の貸付や賣却を行ふ
一、これが金融は東拓でやる

再び國民政府 滿洲國否認通告
攪亂者は嚴重處罰

【南京十二日發國通】國民政府は十一日夜重ねて滿洲國否認の通告を發し滿洲事變以來我が國は外交上軍事上努力の効も失地恢復も實現し得ず遂に滿洲國に帝制の實現を見た、然し滿洲國は飽迄獨立せるものとは認め得ざるも我國人にして滿洲國に對し攪亂を圖らんとするものあらば嚴重處分する旨を述べ攪亂者に對する嚴重處分命令を發した

ブラジル共和國の排日移民案
邦人撤回運動に邁進

【東京特電十二日發】ブラジル來電によるとブラジル共和國憲法審議委員會で排日移民法案上程中のところ同委員會で不同化移民入國禁止條文挿入を可決し、更に日本移民を差別する附帶案提出され可決されんとする形勢にある、在留邦人は十一日邦人大會を開き、外務、拓務兩大臣に打電、出先官憲の鞭撻方を懇願した一方官民一致して該法案撤廢に邁進するに決した

關稅引下要求
ボア長官諒諾

【東京十二日發國通】在デリー澤田代表發外務省着電＝澤田代表は十日ボア長官を訪問し纖維製品保護關稅の對日影響につき說明し印度產業と對立せぬ製品の關稅につき考慮されたいと再要求しボア長官は十二日の委員會へ附議し考慮すべしと回答した

米國財界巨頭の大脫稅事件
愈よ司直の手で裁斷

【ワシントン十日發國通】米國財界巨頭脫稅問題はドル帝國の裏面における腐敗墮落を物語るものとして各方面の注目を惹いてゐるが十日司法長官カニングス氏は愈々之等の巨頭に對して大斧鉞を加へ司直の手によりその罪を裁斷する旨を發明したので全米に大センセーションを起してゐる、その最初の槍玉に擧げられるのはフーヴァア政權時代の財務長官で、後駐英大使に任命されたアンドルー・メロン氏並びに前ニューヨーク市長ゼームス・ウォーカー氏で近く司法當局の手によつて起訴されるに決定した、更にカニングス長官の發表する所によればニューヨーク財界の大立物トーマス・ラモンド氏及び前陸軍長官ニュートン・ベーカー氏等の法律顧問トーマス氏等同じく脫稅で起訴される筈

政爭の具に供するに過ぎぬ
メロン氏の談

【ワシントン十二日發國通】米國財界の巨頭を廻る脫稅事件で最近の槍玉に擧げられ近く起訴される事となつたフーヴァー政權時代の財務長官アンドルー・メロン氏は十一日左の如き聲明書を發表し進んで法廷に黑白を爭ふ意志ある事を宣明した

今回當局が脫稅の嫌疑で舊閣僚の所得稅を調査しはじめたのは淺薄なる政爭の具に過ぎない、余は事件が法廷に持出された事を歡迎するものである、これに依つて今迄の寃罪が晴れるものと信ずる

長江筋でまた排日貨
學良の漢口入り以來擡頭

【上海特電十二日發】張學良の漢口入り以來俄に排日貨運動盛んとなり、わが長江貿易に大影響を與へてゐる、漢口の市黨部では學良の來漢を機會に國貨運動委員會を組織し市中においては排日貨標語を掲げて日貨取扱支那商は大彈壓を加へられつゝある、去る六日上海國貨玩具公司に陳列中の日本製のグライダー（價格二千元）は檢查隊のため押收、面前で燒き捨てられた、最近長江筋の排日貨運動は消滅せんとしてゐたものが、これにより上海をはじめ長江筋流域の邦商は非常に憂慮されてゐる、なほわが當局は直に支那側に對し嚴重抗議した

北支の情報蒐集
張學良辨事處を設置

【天津特電十二日發】張學良は北支の情報を蒐集するため三省剿匪司令部辨事處を天津に設けた

胡漢民氏抱込み

【上海十二日發國通】南京政府が胡漢民氏の抱込み、西南派勢力統制に積極的に動きかけたことは既報の如くであるが、この統制計畫等には當然廣東海軍空軍の直轄も含まれ實現の場合は廣東艦隊の主力海圻、海琛、肇和の三隻、百數十臺の飛行機が中央に改編される譯だ

中橋德五郎氏重態

【東京十二日發國通】病氣療養中だつた政友會の長老中橋德五郎氏は今朝來重態に陥つた

余は日本に敬意を拂ふ
ヅーメルグ佛首相率直に
佐藤大使に心境開陳

【東京十二日發國通】十二日佐藤駐佛大使より外務省への報告によれば佐藤大使は九日佛國首相ヅーメルグ氏並にバルツー外相と舉國一致內閣成立以來最初の會見を遂げ一般的日佛關係極東就中支那問題通商經濟並に一般軍縮會議等に關し懇談したがバ外相は其際「日佛通商問題は双方の互讓精神により更に增進を希望し前途には多少の障礙もあるが充分諒解を得たい日佛國交は從前と同樣親善を維持したい輿論も亦日本に對し好意的だ」と述べ更にヅーメルグ首相は「余は日本に對し敬意を拂ふ日本人には多數の友人あり余も亦極東にあつて日本に親しみを感じてゐる心算だ」と語つた右會見で佛國の對日感情は極めて良好なる事を感知し得られ日佛親善に貢獻する所多大なりと期待されてゐるなほ佐藤大使は一般軍縮會議に言及し帝國政府としては聯盟の軍縮會議は歐洲の政治的障碍を除去することから速かに解決されん事を希望し然る後我政府はこれに參加する旨を述べた

ドイツからも握手の申出あり
シユミツト博士親善を說く

【ベルリン十一日發國通】十一日ハンブルグに於ける東亞倶樂部の晚餐會に臨んだドイツ政府の國民經濟相シユミツト博士は日獨親善を強調して左の如く述べた

余は日獨兩國が今後も親善關係を續けこれによつて兩國が互にその惠澤を享けることを切望するものである、更に余は支那が內亂を鎭定し國內の開發に十二分の成功を收めんことを希望する、尙ドイツとしては海外市場の開拓が最大の急務である

ドイツの再軍備承認
ベルギー豹變

【東京十二日發國通】有田ベルギー大使發電によればベルギー首相ブロクビール氏は六日上院で「ドイツの再軍備は必要で抑止し得ず」と重大聲明をなし七日にはイーマンス外相が同樣演說し歐洲政界に衝動を與へた、從來の協調態度を捨て再軍備承認を明らかにせるは外國の策謀だとか對內策だとか諸說あるがフランスは驚愕して居りベルギー新聞も不滿の意を示してゐる

日蘭會商開催
オランダの希望

【東京十二日發國通】武富オランダ公使發外務省着電によれば武富公使は九日オランダ外相と會見の際オランダではジヤヴアで日蘭會商を開催して日蘭貿易の具體的問題を協議したいと督促した向ほスラピア、バタビアの邦人當業者が領事館を通じて直接に關印輸入制限令の對策を要請してゐるとの報道に對しオランダ當局は邦品全部に割當制度をさるわけでない、日蘭會商の結果をみるまで割當制度の擴張をしないと語つた由

軍人家庭表彰
更に八萬四千家へ傳達

【東京十二日發國通】陸軍省公表＝一家より多數の兵役者を出す家庭表彰は銳意審査を經り上奏御裁可を經て既に十回四萬六百家庭を發表したが今回更に八萬四千家庭に對し表彰を賜はることになり近く知事より傳達の筈、內譯左の如し

三名の家庭	七萬五百八十六
四名の家庭	一萬七百四十
五名の家庭	二千八百〇九
六名の家庭	四百五十三
七名の家庭	九十二
八名の家庭	十二
九名の家庭	一
十名の家庭	一

漁區問題
ソ聯案提出
大田大使回答

【モスクワ十一日發國通】十一日大田大使はソウエート政府に對しこれまでの日本側の主張に基き作られた漁區問題の解決案を提示した、ソ聯はこれに卽答を與へず研究の上回答せんことを約した

米陸軍機郵便飛行中止

【ワシントン十日發國通】米國において去る二月十九日以來實施されてゐる陸軍機の航空郵便飛行はその後事故續出の有樣で議會においても反對論が次第に熾烈となりつゝあるので、十日ル大統領は必要已むを得ざる飛行機を除き陸軍機の空輸を一切中止すべき旨の命令を發し同時に飛行機に對しては機體並に陸軍操縱士の安全を保障するため萬全の策を講ずべき事を命じた右に關しル大統領秘書は語る

今回の大統領の命令は陸軍機使用以來僅か十九日間に陸軍飛行士十名が事故のため死亡した結果である

ブ市方面不穩
住民帝政に憧憬

【北安鎭十一日發國通】當地某所着情報によれば目下ブ市にある赤軍兵力は六ケ師團に達しなほ軍備の充實に汲々としつゝあり、半面人民に對する政府の給與は益々低下し辛うじて武力により國民の暴動化を抑壓してゐる狀態にある、住民は現ソ聯邦の政體に對する不滿から帝政復歸實現を渴望するに至り當局においては宣傳による國民の瞞着に努めてゐるが、右傾向は潛行的に漸次擴大される趨勢にありその前途は再び革命に逢着するにあらずやと觀られてゐる

軍部拓務協力し大本誤る事なし
滿鐵の監督權問題
衆議院委員會に於る問答

【東京特電十二日發】十二日の衆議院特別委員會において滿鐵に對する軍の監督權問題及び滿洲國鐵道の滿鐵委任經營に關する契約について相當徹底した質問が行はれたが、軍部政府委員は、關東軍司令官の滿鐵に對する監督權の權限は滿鐵成立の勅令により軍事に關する必要ある指示をなすものであつて、一般の監督權はないが、滿洲國成立に伴ひ三位一體の現制に基き、軍司令官はこの法規以外の點に於ても事實上關係を有つこと、なつてゐる、卽ち滿洲國はなほ治安維持を第一義とする關係から軍部の干與すべき事項は相當廣範圍たることを免れず、これは單に法規の上から見れば調和せぬ點もあらうが、軍としては斷じてその矩を越えることはないと信ずる、もとより三位一體制は、判定的であるから、この機構が改革さる、に伴ひ滿鐵に對する軍の監督程度も法規の上に更めて明記さる、ものと思ふと述べ、永井拓相は滿洲國の現狀からみて鐵道運輸も產業經濟もすべて國防と密接な相關性を有つのであるから、出先に於ては政府、軍部互に一心一體となつて協力してゐるわけである、從つて滿鐵に對する一般の監督權はもとより拓務省がこれを有するも、軍事に關する限り軍部がその指示權を有つことは明瞭であり、その他國防に關するものは、軍部との協力によつてこれを施設するもとより法規に悖ることは不可であるが、法制の精神に基き互に協力して大本を誤らぬやうに努めてゐるのであると答へた

兩陛下御喪明け
皇太后陛下に御對面

【東京十二日發國通】天皇、皇后兩陛下には十二日御喪明けとならせられたので御同列にて午後一時三十分宮城御出門、大宮御所に行幸啓あらせられ皇太后陛下に御對面三陛下御揃ひにて約二時間に亘つて皇太子殿下の御成育の御模樣を始め御歡談遊ばされ、大宮御所御出門御機嫌麗しく宮城に還御遊ばされた

朝鮮鐵道經營
滿鐵委任は考へない
衆議院で政府の答辯

【東京特電十二日發】朝鮮鐵道經營問題について十二日の衆議院委員會で陸軍拓務兩當局は左の如く說明した

山岡整備局長 軍としては鮮鐵と滿鐵との運輸統一は今日の狀態に於て遺憾なしと信ずる卽ち鮮鐵を滿鐵に委任經營せしむることの必要を未だ考へない

永井拓相 勿論滿鮮の連絡運輸を密接ならしむる必要は認めるが鮮鐵本來の意義からみてこれを滿鐵の如き特殊使命を有つ會社に委託せしむることは鮮鐵の對內地關係、朝鮮の產業經濟に關する點及び總督府行政の體系の上から現狀維持を得策と信ず、滿鐵としても今日滿洲國線の委任經營をなし、新に各種の事業に向つて施設を爲す必要ある際その經營を複雜ならしむることは寧ろ不得策と考へる

政府提出諸法案
最後の運命氣遣はる

【東京十二日發國通】今議會も餘すところ一週間となつたが政府提出案四十一件中僅か五件と追加豫算が通過せるのみで他の重要案件は兩院に輻輳し複雜微妙な現下の空氣が會期切迫と審議の進行につれ波瀾を生ずべく外地米統制案、通商擁護法案等必ずしも樂觀を許さず選擧法などは場合に依つては兩院協議會まで發展の可能性ありとゐる、從つて明年豫算は十四日の貴族院を通過するとも他の條件中には政府の樂觀にかゝはらず運命氣遣はれてゐる

會期延長
漸く必要

【東京十二日發國通】今議會は二週間を餘すに過ぎないが實質は十二日間でこれに對し重要法案は山積し居り選擧法等は兩院協議會迄開催の形勢なので二兩日會期延長も止むを得ないとの說あり

製鐵所廢止法案
貴族院委員會で可決

【東京十二日發國通】貴族院製鐵所特別會計法廢止委員會は午前十時二十分開會されたが全會一致原案を可決した

選擧法改正案

【東京十二日發國通】衆議院選擧法改正委員會は政民一致し本日討論終結の豫定であつたが政友幹部の意見まとまらず午後一時十五分一應開會直に散會す、態度決せば十三日午前中に委員會決定本會議へ報告十四日貴院に間に合はす筈

「臨時議會」決議
政友代議士會

【東京十二日發國通】政友有志代議士會は午後零時より院內で開會米穀統制の根本策を確立し臨時議會を召集し提案すべしと決議した

幹事長人選

【東京十二日發國通】岡本一巳問題で受難期にある政友會では議會直後の議員總會で新役員を決定するが、黨內統制も政黨の信用恢復に努むべき新幹事長の人選については注目されてゐる、有力候補者は前田米藏、內田信也、砂田重政、加藤久米四郎氏等が擧げられてゐるが前田氏は鈴木總裁に好く床次氏とも惡くない、陸軍勢力とも適任だが結局には出馬の意思ないと觀られる、その場合には內田氏辺りに落着く模樣である、又松野鶴平、山崎達之輔氏等も有力候補だが自重するものと觀られる、前田氏が幹事長に就任すれば筆頭總務に推さるべく今後政友會は前田內田兩氏のバッテリーで統制するものと觀られる、目下上層部に常任顧問制を設けて望月、床次、本氏等の黨長老を以て總裁の輔佐機關とせんとする意見あり重視されるが具體化せば黨の最高首腦部は形式的にも實際的にも鈴木床次望月氏等で構成されん

倒閣に乘出すより內部の結束を强化
政友會今後の二方策

【東京十二日發國通】二百八十五名の多數を有する政友會も中島商相、鳩山文相の辭任等で意氣揚らず而も黨內には總裁系、床次系、舊政友系、久原系、中立系等相錯綜し統制乱れ勝ちな有樣なので鈴木總裁は現狀打開のため先づ外に對しては政策樹立を標榜し倒閣の陰謀を戒め內に對しては議會終了後の幹部改選に依つて黨內の陣容を刷新しその統制を圖らんとの二方策を考慮してゐると云はれてゐる而して後者の幹部特に黨內の中樞を掌る幹事長の人選に就いては別項のごとく黨長老その他首腦部も異常の關心を以て成行きを注視し、若し鈴木總裁が大幹事長制を採る場合に最も有力視されてゐるのは前田米藏、島田俊雄の兩氏である、この外中島、松野、山崎、內田、砂田、野田、加藤久米四郎、安藤正純の諸氏等幹事長一人に十指に餘る候補者が躍り黨長老中には常置顧問制を設け總裁の最高諮問機關とすべしとの說をなすものもあるので總裁が同問題を如何に取扱ふか問題視されてゐる

對米外交新原理

【東京十二日發國通】五億一千六百萬弗を以て百二隻の建造を行ふ米國の大建艦計畫は六日兩院を通過したので米國の新建艦總額は產業復興費により既に起工中の三十隻を合算し百三十餘隻の大々的海軍擴張全貌を現はし、一方英國に於ては明年度海軍豫算は一九二八年以來の最高記錄たる五千六百五十五萬磅が計上され、此の風潮に對應すべく我が第二次補充計畫海軍豫算は既に衆議院を通過し近く成立を見んとしてゐる、かくて主要海軍國は一種の建艦競爭狀態を現出するに至り一九三五年の海軍會議は極めて悲觀的條件の下におかれ、此の解決を圖るため日米豫備會議の開催論が目下朝に日米有力者間に擡頭しつゝある、此の情勢に對しわが海軍、外務兩當局は各般の對策を考慮しつゝあり、對米政策については齋藤駐米大使の活躍に多大の期待をかけ同大使が米國朝野との懇談の結果を齎して五月中旬歸朝を待ち具體的方針を協議決定する事になつてゐる

社說

日滿支經濟提携の展望

日滿經濟ブロックが端的に日滿間に膠着して、自給自足の鎖國意識に關坐するが如きは、日滿ブロックの眞意義でないこと、吾人が度々指摘した所である。而して日支經濟提携も亦夙に提唱せる所で、遠く二十年前故後藤新平伯が金融機關を設けて日支の結合を圖らんとした深慮遠謀と一致し、支那との經濟的聯關を殊にして事を進めることの全然誤れるを高唱して來た。卽ち日滿ブロックの建設に當りては、先づ隣邦支那の經濟關係を重視し、その共通的擴大性と合流的強化性とを保有せしめ、進んで東亞全局の聯結を展望せねばならぬ。果然最近各方面の認識は、日滿ブロックの擴大――日滿支聯結の方向に行進して來たので、遲しと雖も漸く吾人の提唱と合致することは、その實際的要求が茲に至らしめた當然の歸結として寔に慶賀に堪へない。

◇

去年三月經濟建設綱要を發表した滿洲國に於ても、一年を經過した今年三月、帝制記念の經濟方針を明示した中に、支那をもブロック經濟圈に入るゝことを記してゐるのは、正に進一歩の聲明であつた。日支兩國の識者も亦經濟提携の緊切なることを唱へてゐるので、時運は漸く吾人の期待せし段階に入り、或は近く具體的發動を見んとする狀況である。蓋し滿洲國の經濟建設に當りて、支那を視野に措かずして行はるべきものでないことは言を俟たぬ。日滿ブロックは先づ對支擴大性を重點として結成すべきもので、滿洲の經濟工作が日滿支合流の連鎖となることに依り極めて有意義である。之を地理的に見るも滿洲は此の擴大經濟工作の要地として頗る好適の位地を占め、又合流の要素を有せるもの二三にして止まらないのは、頗る效果的で且つその所產を待望し得るであらう。

◇

滿鐵經濟調査會は茲に見る所あり、その密接なる接壤的連關 [illegible]

[illegible] 國的意見を有し、その適良と認むるものは有力なる實行性を有するので、これ等巨頭連の聯關は銀行を通して滿洲にも密接なるものがある。然るに日本財界の對支聯關が常に出先の事務的交渉を主とし、未だ支那側に對して經濟的中心の動員を見ず、或は對支借款の如き政治的關係を主とせしため、折角の機會も摑むことが出來ずして今日に至つた。殊に滿洲國は成立後の對支經濟關係惡化に拍車をかける有樣であつたから、對支關係の密接なる滿洲國人も擡頭する能はずして、此間の經濟的消息は實に淺薄低劣を極めた觀がある。

◇

併しながら時運の要求は偏見固陋の鎖國的自尊を許さず、東亞經濟ブロックの重心が日滿支三國の提携に依存することが如實に立證さるゝに至つて、多年吾人の高唱する對支經濟提携を促進するに至つた。就中滿鐵の經濟調査を目的とする發動は、その最も要領を得たるものであるが、ブロック經濟が生產消費を相通する相互依存に在る以上帝國主義的搾取が行はれるものでないことは明かであるから、次第に合流共通の局面を展開するであらうことを期待し、日滿支三國のために其前途を祝福するものである。

空の法典

戰時の國內法規 防空法の制定

關係各省大がかりの協議 次期議會に提出

【東京特電十二日發】陸軍省は有事の際における防空の完全を期するため國民防空の操典ともいふべき防空法を制定すべく海軍、內務、拓務、遞信、鐵道の各關係省と協議立案中であつたが今期議會提出は間に合はず、次の議會に延期されることゝなつた、この法規は純然たる戰時國內法規であつてフランスが大戰當時行つた防空法を參酌し我國獨特の國民防空の體系を樹立するもので內閣總理大臣を首班とする防空委員會を組織しこれによつて全國の都市町村の防空が統一的に行はれる機構となつて居り防空の方法施設に關聯して詳細の規定が設けられ、これに伴ひ勅令公布の外關係法規が相當廣範圍に改廢されるものだといふ

歐亞聯絡會議 來年度に延期

【ハルビン特電十二日發】第三回歐亞貨物聯絡會議が昭和七年十二月リトワニヤのカウナスに開催され同會議において次回の第四回會議は昭和九年夏ソウエート聯邦において開催されることに內定されてゐたが、今回わが鐵道省に達した公報によると、本年は第四回歐亞貨物聯絡會議は休會昭和十年に開催されることに決定した、右延期の理由は差當り重要な問題もなく且つ經費の點を考慮したものと見られてゐる、なほ來年度に持越される議題は北滿鐵道の南部線對東部線の運賃(東部線は南部線に比してその運賃法外に低率)未解決問題とポーランド國有鐵道の參加問題である

小磯中將別宴

【新京特電十二日發】第五師團長に榮轉し十六日新京發赴任の途につく小磯中將の在京官民合同送別會は十三日午後六時よりヤマトホテルに於て開催することゝなつた

滿洲國へチエッコの接近

ゲイヌイ駐哈領事の談

【ハルビン十二日發國通】滿洲帝國承認論者の一人である在ハルビン、チエッコスロバキア總領事ゲイヌイ氏は六ケ月の休暇を得て歸國したが同氏は歸國の上は朝野をして滿洲國の現狀を正確に認識せしめ滿洲國チエッコ國の貿易關係の增進を圖るためチ滿貿易協會をプラーグに開設すると力強く語つた

菱刈大將伺候

【新京特電十二日發】駐滿全權菱刈大使は十二日午前十一時官邸出發宮內府に伺候皇帝陛下に謁見一時間に亘つて懇談遂げした同會見は皇帝御卽位後第一回の定例會見で陛下も非常に御滿悅の御樣子であつたと洩れ承るが會見室は從來と同樣陛下の御居室の應接間で行はれた

シベリア橫斷の鐵道を敷設

蘇聯の大計畫內容

【滿洲里十二日發國通】當地への確報によれば蘇聯は極東時局に備へ鐵道運輸の能率增進に重點を置き、ザバイカル線及びアムール線を強化すべくシベリア橫斷の大鐵道の敷設計畫あることを判明し注目されてゐる、右はイルクーツク附近某地よりバイカル湖を北に大迂廻しシベリア線と殆ど併行しハバロフスクとニコリスクの中間に至るものである

三毛司令官奉天着任

"まだ〳〵安心ならぬ滿洲國" 同車着任の竹村大佐

【奉天特電十二日發】三毛新任奉天獨立守備隊司令官は十二日午後二時の安奉線で着任したが驛頭には井上前司令官、蜂谷總領事、各部隊長始め粟野所長、立川警察署長、靑谷商議會頭、在鄕軍人分會、靑年團、協和會婦人團體に滿洲國側からは臧省長、于芷山司令官、閻市長、趙民政廳長その他日滿官民多數の出迎ひに守備隊の吹奏するラッパの音に迎へられ、鎌田驛長の先導にて貴賓室に休憩し日滿官民の挨拶を受け粟野所長の案內憲兵隊の先導で小雪降る中に忠靈塔に參拜し千古に眠る英靈の冥福を祈り奉天神社に參拜し守備隊司令部を訪ひ瀋陽館に投宿したが石橋子まで出迎へた記者に對し次の如く語る

滿洲國皇帝の卽位により平靜に向ひつゝあるは慶祝に堪へない地方の匪賊も王道に順化し且つ先輩の努力によります〳〵治安は確保されつゝあることは悅ばしい、後任として着任した時分シベリア出兵等でロシアに在任してゐたのでハルビンに駐在して以來滿洲はこれが第二回目である、併し表面は落付いたやうだがまだ〳〵安心はならぬやうだから大に各方面の援助によつて治安維持の任を果したいと思つてゐる何分宜しく賴む、日本內地方面でも最近稍認識を深めて來たやうであるから、眞の日滿協和とその提携はこれからであると覺悟してゐる、滿ソ國境の事情については新聞でいろいろ傳へられてゐるが自分はロシアから離れて全く門外漢であるから分らぬ、いづれ就任してからぼつ〳〵研究して見よう

なほ石崎副官は間島まで山村參謀は歪頭山に、白井鐵道事務所長は蘇家屯迄何れも新任司令官を出迎へたが途中京城で四時間ほど下車總督府を訪問し種々打合せするところあつた、同列車で竹村直臣大佐は着任したが語る

昨年全國學生研究團とともに來滿したのは最近である、明治大學に敎官をしてゐたが本年は大同學院への入學をする者あり、全般的に見て學生は何れも滿洲國に深い關心をもつてみてゐるが日軍に就職するためのみの見地からではない、眞に滿洲國で活動してみたいといふ見地から見てゐるので日滿兩國の融和は斯うした學生が社會的に活動することによつて達成されるのではないかと思つてゐる、それで自分は學生の誤らないやう滿洲國は第二の朝鮮と言つたが如き觀念は全然ないもので滿洲と日本は眞に脣齒輔車の關係にあり日本は飽まで東洋平和確立のため滿洲國を擁立せねばならぬ覺悟とその決心を敎へて來たが何れもよく諒解してゐる、滿洲國にはいろ〳〵誤つた日系官吏もあらうがそれ等は自然的に崩壞し淘汰されるものである、個人としては第二國民たる學生の自覺と東洋民族の自決につき深き認識を持たねばならぬと思ふ

なほ井上前司令官と三毛新任司令官の更迭披露宴は十五日午後六時半からヤマトホテルにおいて日滿官民を招待し催されると

殘りの二名も ソ聯職員歸國

【ハルビン十二日發國通】歸國を延期してゐた北鐵ソ聯職員六名の中機關庫長ラウロフ及びカリーナ技師の二名は愈々十四日ハルビン發ソ聯に向ふことゝなつた

滿洲事變の行賞

四月上旬より發表

【東京十二日發國通】滿洲事變生存者の論功行賞は愈々四月上旬第二師團を最初として逐次發表の段取りだが同師團關係だけでも二萬名に達する見込、なほ故多門中將は勳一等旭日大綬章功二級金鵄勳章を授けらるゝ筈

武部商事部長

滿鐵の北滿市場における石炭販賣政策は新情勢に伴つて變更され本年より西安炭礦の出炭が販賣され鶴立岡炭と相俟つて撫順炭の不足を緩和する事となつたが武部商事部長は是等の炭事務視察の爲め十三日午前九時發約十日の豫定にてハルビンに出張することゝなつた

滿洲國の極東大會參加同盟眞相(上)

岡部平太

[illegible]

滿洲國參加に理由あり

[illegible]

……問題は革新聯盟がその出發點に於いて絕叫した如く、決して簡單な問題でなく、日本スポーツ界にとつても之れ迄未だ經驗せざる重大問題でなければならぬ。

○

オリンピックの過去の慣習に從へば、滿洲國が獨立を宣言した時既に國際オリンピック委員會も極東大會委員會もその參加を拒む可き何等の理論的根據を有ち得ないのである。

若し之有りとすれば一片の感情であつて、それは彼等が遵奉して來つた純正スポーツ論に彼等自ら背くもので純正理論の崩壞でなければならぬ。

國際オリンピックが奉じて來た精神によればインターナショナル・フレンドシップ(國際的友情)の裡にあつて萬人スポーツの愉悅を享受しようといふのがオリンピックムーヴメントで、その爲には出來得る限り國法學上の定義を寬大に解釋し、或場合は領土の觀念を稀薄にし、或場合は被壓迫民族をして國家觀念をはなれたる民族意識に生かしめ、大國、小國の靑年を共に平等に和氣藹々の裡に朗らかなる靑春を高らかに謳歌せしめようといふのが近世オリンピックの大精神である。

この精神の下に、アイルランドも、ニュージーランドもカナダもその他大英帝國の各ステートはオリンピックの世界では獨立したネーション(國家)としての待遇を受け、ヒリッピン、印度の如きも領土感からはなれてオリンピックの世界では絕對に自由であり得るではないか。

まして極東大會では、佛領印度支那も、蘭領印度支那も獨立したオリンピック・ネーションとして參加が認められて居るのである。

今や滿洲國は主權の確立、領土人民の永久性より見て國法學上缺くる處なき獨立帝國である、少くともスポーツダムの慣習によるネーション(國家)として議論の餘地は毛頭ない。

若し萬國オリンピックと雖も之を拒否する如きことあればそれは彼等自ら高しと矜持する精神を彼等自ら冒瀆するものである。

○

支那は極東大會に對する滿洲國の參加問題に對して、明瞭に「ノー」と拒否した。その理由は示さない、否、感情以外に論據は極めて薄弱であることを支那自身極めてよく識つて居るからである。そうして當然出席すべき第十回大會直前の日、支、比の三國準備委員會を理由を示さず缺席して終に流會に終らしめた。何日本に於て本問題紛糾後、大日本體協より發した抗議に對しても一片の挨拶もなければ通告もせぬ。合法的に見てスポーツ道の情誼を蹂躪することゝ之より甚だしいことはない。

日本の立場

昨年の十月滿洲國體協より依囑され、大日本體協の當時の會長故岸淸一博士は欣然斡旋の勞を引き受けたといふことである。

だが問題は既に其時に胚胎して居なければならぬ、大日本體協がこれを引き受ける以上問題は遂に此處まで進展すべきことはその當時に於ても當然豫想されることで或は故岸博士の腦裡には今日、革新聯盟が主張して居る解釋か否かといふことが往來して居たのかも知れないが、故人既に逝く知る由もないことになつて居る。

革新聯盟の主張

滿洲國の主張はスポーツの世界に於ては絕對に正しい。その正しい主張は滿洲國としては一歩も後へ退けない。日本は之を支援しながら支那の拒否に遇つて躊躇し、その理由を追究することもなく、滿洲國を置いてけぼりにして第十回大會に參加するといふ理由が何處にあるか。日本は滿洲國承認の爲には國際聯盟まで脫退してゐるではないか。この國策に反して君達は支那の不承認の態度を肯定するのか。そんなにまでしてスポーツをやりたいのか。といふのが吾々革新聯盟の當初から最後迄一貫する論理である。

八相

五十行以內 中傷はさらず 投書歡迎

醫者のために

新人生

◇最近醫者に對する攻擊が、大分旺んになつて來たが、これはドクトル側にも非難すべき處があるかも知れないが、同時に患者側にも三省すべき處がありはしないか?――正しい醫者は、正しい往診を理由なくして斷る筈がない。

◇少數な正しからざる醫者のため多くの正しい醫者が共に玉石混淆、非難されることは、迷惑千萬な話であらうと想像される、ドクトルも同じ赤い血の通つた人間だもの、患者に臨み、キゲン不機嫌のあること、その日のお天氣模樣に相當するものがあるだらう。

◇それに對して、患者としては目をつぶれば宜いではないか?ドクトルを物的視することが、患者と醫家の間におけるイガミ合ひ發生の原因と思ふ、これと反對のこともある、――出來ないことかも知れないが、其處に兩者が溫かい氣持を、チヨッピリ持つことである。

◇十日の本欄に於ける旅順の一讀者の如き事實があつたら、一般人のためにその當時の狀況を發表して貰つたならば、醫家のためにも、又患者側にとつても非常によい參考資料になると思ふ。

◇それから齒醫者が金冠を返還しないで「あんなものは何もなりませんよ」と謂つたのが事實ならば、それは前述の意味で、正しい齒醫者でない――インチキ齒醫者なり矣、齒醫者は金冠を患者に返戾するか、或はつぶし價にして僅かなものであるが治療代から差引くものである、淡連町のM齒科醫が、さうやつてゐるからこの事實を斷言するに私は躊躇しない。

◇關東州內小學兒童一人當り一ケ年の齒蝕患者治療費を僅かに三錢五厘として、實際問題として、齒醫者が如何に犧牲的精神を發揮させても三錢五厘の治療は、お斷りする方が尤もだと思ふ――それは出來ない相談であるからである、但し現行治療費をもう少し低廉ならしめよといふ事は可能である。

◇醫者の攻擊をやり出したら、旅順氏の如き題材は恐らく際限がないだらう、患者は、須らくドクトルに對し、常に正邪の目を判つきり働かすことである。

ヘンソン氏 食料品半年分買込み赴任

【ハルビン十二日發國通】去る八日ハルビン發赴任の途についた駐露米國大使館附總領事ヘンソン氏はソ聯の物資缺乏を聞いて約半年分の食料日用品をハルビンで買込み出發したことが判明した

關東廳辭令

正五位勳五等 御影池辰雄
敍勳四等授瑞寶章
從六位勳六等 立川俊三郎
敍勳五等授瑞寶章
從五位 御厨信市
從六位 伊藤正美
正七位勳七等 外池平
敍勳六等授瑞寶章(各通)
從七位勳八等 森增一
從七位勳八等 牧田太猪藏
正七位勳八等 原顯吉
敍勳七等授瑞寶章(各通)
青木忠彥
中條幸七
敍勳八等授瑞寶章(各通)

人事

▲村田治郎氏(南滿工專教授工博)十二日午後四時二十分發列車にて北行
▲高山安吉氏(滿鐵ハルビン建設事務所線路長)同歸任
▲長井少佐(旅順要港部附)同北行
▲河原少佐(駐滿海軍部附)同上
▲金井溫治氏(關東廳事務官)十二日午前九時發はとにて北行
▲鈴木長明氏(滿鐵チチハル建設事務所長)同上
▲鍋島五郎氏(大連在鄕軍人聯合分會顧問)十二日出帆ほんこん丸にて內地へ

奉天地委續開

【奉天特電十二日發】夕刊旣報=第十一回全滿地方委員聯合會は十二日午後一時より秋山滿鐵社員俱樂部にて開かれ各地代表提出諸案につき午前に引續き協議を續行したが閉會後引續き座談會が開かれ午後五時より金龍亭における滿鐵の招宴に臨んだ

靑訓入所者

昭和九年度旅順靑年訓練所へ入所すべき適齡者は左の三十五名と判明した

生野昇、壇正、佐原猶藏、西上弘、香川義夫、石川一郎、中村兵市、森好春、西隈千倉、田村好松、山口一男、阿部正男、東畑松夫、中島正隆、岸本武男、坪崎於菟彥、近藤朝二郎、宮瀨巳之志、米谷健治、土田駒雄、土田正弘、松田條秋、中野忠夫、大西昶、床野隆一、東森正、龍松順、原崎三郎、安永豐、山本秀雄、渡邊正二、石野貫、永原常雄、初瀨保、有坂茂雄

警講入所者

關東廳管下各警察署から選拔されて東京の警察官講習所に來る四月一日から入所するものは左記四名で近く夫々上京するはずである

奉天警察署警部補永松增郎▲拓務省勅務攻本義三▲旅順警察官練習所島崎成義▲關東廳警務課伊藤民敏

大觀小觀

議會のある間は大丈夫、議會が終ると運命測る可らずといふ、如何にも變態內閣だ▲政黨には內閣を餌さんとするものなし、政黨以外にそれがあらんとすとは、矢張變態內閣たるお蔭だ▲アメリカに氣がかれて、日本を疎んずることはない、これフランス政府の言、大國にこの氣苦勞あり▲氣苦勞のないのは却て小國、ノルウエー、サルバドル、リベリヤ、トルコ、ローマ法王廳等から、滿洲國帝政通知に友誼的回答を寄せて來た▲何等偏見を持たないなら、無意味な束縛を脫して獨立するが當然と考へる▲況んや、獨立後の成績住良、支那の慨し能はざる革新を短時日の間に成し遂げたのを見れば、これを謳歌するのも當然だ▲十九日間に飛行士十名死亡、米國陸軍機の性能疑はる、大統領使用中止を命ずるも尤もな次第▲高粱、包米を食はねば滿洲人に負けると日本人はいふ、冷水で顏を洗はねば日本人に負けると蔣介石君はいふ▲冷飯冷水で足る日本人に高粱、包米を食へないこともあるまい。

本日市公報を添ふ

市況(十二日)

株式

內地株弱含み 當市保合

內地主力株弱保合商狀を入れて地場株保合なるも新東は一圓二十錢安、日產五十錢安に引けた

◇後場

◇定期(單位十錢) 銘柄 當限 先限 五品 寄 — — 中 — — 引 — 二九六

◇延取引 銘柄 寄値 高値 安値 大引 五品 [illegible] 新豆 [illegible] 錢鈔 [illegible] 東新 [illegible] 滿鐵二新 [illegible] 日產 [illegible]

◇難取引 代行 二八、八 商取 二三、八 滿興 三〇 二五

特產

大豆弱保合 油房筋賣り

後場の定期は大豆は銀強と油房筋賣りに弱保合を示し、豆粕は仕手薄く軟調を辿り、豆油は閑散弱保合、高粱は閑散區々保合を呈した

◇定期後場(銀建)

▲大豆(弱保合)單位厘 [illegible]

▲豆粕(軟調)單位厘 [illegible]

▲豆油(弱含み)單位錢 [illegible] 出來高 五萬七千枚

▲高粱(弱保合)單位厘 [illegible] 出來高 六千箱

◇現物後場(銀建)

▲包米(出來不申) 出來高 十四車

湯保大豆(袋込)(裸物) 寄付 三一九〇 大引 三一九〇 出來高 七十車
普通大豆(袋込)(裸物) 三一三〇 三一三〇 出來高 二車
豆粕 一〇六〇 一〇六〇 出來高 六千枚
豆油 八一〇 八一五 出來高 四千函
高粱 出來不申
包米 出來不申

錢鈔

鈔票強調 材料高見越しで

後場銀塊高見越して人氣強く一三十錢高と強調を辿つた

◇定期後場(單位錢) 寄付 高値 安値 大引 期近 [illegible] 出來高 四百三十九萬圓

◇現物後場(單位錢) 銀對金 銀對洋 金對洋 一時 [illegible] 二時 [illegible] 三時 [illegible] 出來高(銀對金 卅二萬三千圓 銀對洋 二萬七千圓)

商品

綿糸弱保合 麻袋見送り

●綿糸 大阪三品後場軟弱を入れ當市も氣乘らず閑散 銘柄 約定期 値段 梱數 聯勳 四月限 一九八五 一〇
●麻袋 出來高 十梱 出來不申

奥地市況

▲奉天奉票對金票 現物 五、三〇〇

▲奉天國幣對金票 現物 [illegible]
▲奉天國幣對鈔票 先限 [illegible]
▲開原國幣對金票 現物 [illegible]
▲新京國幣對金票 現物 [illegible]
▲哈爾濱國幣對金票 現物 [illegible]
▲安東鎭平銀 當限 [illegible]
▲哈爾濱大豆 [illegible]
▲哈爾濱小麥 [illegible]

公告

第一回株式拂込金領收證無効公告 江口定條殿名義當社第一回株式拂込金領收證壹通株式會社日本興業銀行本店發行第二〇五三號金額五千圓也右亡失屆出ニ付本公告ノ日ヨリ向フ三十日以內ニ異議ノ申出無キ時ハ無効トス 昭和九年三月十三日 滿洲化學工業株式會社

家庭

"赤ちゃん"の着物 第一に衛生的であること

お母さま讀本・巻一

赤ちゃんの着物は次の三つを頭に入れて調製なさらなければなりません

第一 は衛生的であることゝ不必要に重苦しいのは和服の缺點ですがこの頃若いお母樣達が好んでなさる洋服も、餘程注意しないと首まはり、袖つけ等がすぐ窮屈になつたり、飾りのレース等を氣持の惡いカサカサした糊づけのもの等、非衛生の趣をのがれぬ事が多く見受けられます。肌着に暖かいからと毛糸を使ふ方がありますが、あれは赤ん坊の柔かい肌を刺激し、且つは水分の吸收に不都合ですから、ぢかに肌につけるものは晒木綿又はガーゼ地に限ります

第二 は經濟的であることゝ無駄な飾り等つけず、又見榮を張る事は絶對に廢したいと思ひます下着から上着まで白づくめの、洋式の赤ちゃん着は、その點大層好もしく感じられます

第三 には容易く作られる事、今迄通り作つてゐたら却々手間のかゝる仕事で容易の事ではありません。この點、洋服は斷然すぐれてゐますが、又和服にもいろいろと新案改良物の樂に作れる赤ちゃん着が發表されて居りますから、それを參考されるもよいでせう。

モダン・ボール・ルーム・ダンス

教授時間

○女子 午前九時＝午後三時
○男子＝午後三時＝午後十時

春期初心者募集致します

○場所 大黒町廿七（電氣遊園裏）

M・A・T・D サトウ舞研 佐藤和子

職業婦人 何故弱いか？

家庭生活の合理化を

女學校を卒業して職を求めて社會へ出やうとする少女達や、結婚して一家を持つても經濟的な或ひはその他の事情で職業婦人として社會に立たうとする婦人の數は滿洲といはず日本といはず逐年増加する一方です

然し 婦人の社會活動はよほど上手にやらないと健康をそこなひ家庭を破壞し、不幸な結果を招くことは往々見ることです。働く者の健康……これは男女の別なく仕事の能率に一番大きい影響を持ちます。一般に女性の勤務成績が男性より遥かに劣つてゐるといふのも最大原因は健康が非常に劣つてゐるためです。何故職業婦人は弱いか？

◆…第一に外で働いて相當疲勞してゐるのに家にかへると炊事、洗濯、お掃除、育兒、裁縫など男性のしない仕事が待つてゐて過重な勞働を強ひられるため

第二 には夕方歸宅が遲くなるため食物などなるべく簡單に濟まさうとするから、つい粗末な食事になり榮養不良になるのです

この過勞から 女性 を救ふには家庭生活の合理化、單純化を圖ることが第一の近道です。それには家庭の生活を出來るだけ事務化し分業化すること――例へば主婦が食事の仕度や後片附をする代りに家人も掃除風呂炊等それぞれ家の仕事を分擔して理解ある協調の下に一家總動員で片附けるやうにすれば主婦の勞働は遥かに輕減されて疲勞が少くてすみます。勤め先の仕事は必ず勤め先で濟まして家へかへつたらなるべくゆつくりと家族達と團欒を共にするやうにして、殺風景な共稼ぎの家庭をなるべくうるほひのあるのにする事も大切でせう

睡眠 時間の不足しないやう、これも働く女性の忘れてならぬことです。今一つ注意せねばならぬのは家の中の整理です。家族はそれぞれ戸棚を分擔して縱令ハンカチーフ一枚でもひとの所に入れないやうに幼兒にまで習慣をつけることは所有觀念をはつきりさせるにも大變よい事です。＝今西ツネノ氏のお話＝（カットは同氏）

甦る春の味覺

新鮮な苺と青バナナ、の走り

◆…甦る春の味覺に、あざやかなストローベリーの紅さ！、昨今入つてゐるのは瀨戸内あたりのものですが追々鹿兒島方面のも出廻るでせうし、四月にもなれば靜岡邊りからドシドシ入つてお値段もずつと安くなりませう。

相場は卸一折（九玉乃至十二玉入）三錢から十錢見當、小賣十錢から十五錢といふところ、地物の出るのは先づ五月からでせう

◆…バナナもこれからです。冬の間は僅かに下關方面から色をつけたものを送つて來てゐただけでしたが、これから臺灣から直接青バナナがどんどん入つて來ます。昨年は三月三十日に入つたのが青バナナの走りでしたが今年は一月九日に二十三籠（十貫入）同十八日に七十九籠、三月十日の船で四百籠ばかり入りました昨今の相場は卸二圓から五、六圓で昨年の殆ど半値以下、小賣は百匁十二錢から十五錢

わが夫を語る　七

無邪氣な大人

辯護士で市會議長 大内成美さん

エネルギーのかたまりのやうな大内成美さん、五十二歳といへば「初老」に入つたものとされてゐるのに、その雙頰にはまだ青年のそれのやうな光澤が漲つてゐる。辯護士、市會議長といふ忙しい職にあるだけ一日に僅々四、五時間しか眠る時間を惠まれてゐない……にも關らず毎日若者をしのぐアノ活動振りだまさに「陣中の英雄ナポレオン」を偲ばすものがあるではありませんか……餘り賞め過ぎても證據物件がないと問題不成立の惧れがあるから、こゝらで奧さんの言質を取るとしやう。

◇

宅では妾が大藏大臣といふ格でせうか？一切會計の事は私に委せきりなんですよ……（では一つ機密費の方面を御報告願ひ度いんですが」と質問戰に入る）

藏相の答辯 毎月二百圓位のお小遣をやつてゐるんですけれど、どうも足りないんです、時々追加をそつと入れて置くんですても、それだけではまだだめなんですよ、お茶屋の方から來る書き附けはみんな私が處理するんですもの、その額はさおつしやるんですか、これは秘密なんですけれど昨年の暮なぞ八百圓もあつたんです、毎月にすると平均やつぱり二百圓近くもあるでせうか。（記者ダー）

◇

一ケ月の中十日は奧で暮し、十日は汽車の中、あとの十日は家でといつた風に、家庭の人として居る間はほんとうに短かいんだけれど、家では無邪氣ない人……時々カフエーで覺えて來た流行歌を子供と一緒に歌つて居ますが、節がおかしいので子供にひやかされてばつかり。あれでぷりぷり怒ることがなければいゝんですけれど……去年の明治節の時、帽子に喪章がついて居たといつて家中のものに大當りなんですの、喪章なぞついてるた筈はないと早速帽子を調べて見たのですが、シルクハットの縁についてゐた黒いきれを見て喪章だと思ひ込んでゐたんです、まるで子供ですわ。

◇

でも感心なことが一つあります夜、お酒を澤山のんで一時頃歸つて來るでせう、それから間もなく姿を見せなくなる、こんなに遲く何處かへ行つたのかと思ふと、ちやんと事務室に入つて書類をしらべて居ます。これだけはいつでも缺かした事がないんですよ、書類のしらべがつかないと寢ないんです。家中で外出する時は、それこそ大騷動、一家總動員で總勢十二人、主人が大將で私が副官、かうして月に二回位は何かの催し物を見にゆきます。（寫眞は大内氏の一家）

日本棋院秋季大手合戰譜（第十四局）

先 三段 染谷一雄
初段 藍澤庫之助

●一四一ロ六　○一四二ヘ十一
●一四三ヌ二　○一四四リ二
●一四五ト十一　○一四六ヰ四
●一四七ヘ十一　○一四八ロ五
●一四九ロ十三　○一五〇ロ十一
●一五一ハ十三　○一五二ニ十
●一五三ニ十二　○一五四ニ九
●一五五カ十一　○一五六ヌ十八
●一五七チ十九　○一五八ヌ十六
●一五九テ二　○一六〇ヌ一
○一〇〇ツグ　●一二一劫トル○

一二四同●一二七同○一三〇同●一二三同○一三六同●一三九同○一四二同●一四五同●一四七劫ツグ

所要時間累計（白 六時三十九分／黒 五時五十二分）（制限時間各七時間）

【8】

對局者のことば

黒 百四十一は次にまた劫ダテがあるから受けておきました

白 百四十四は（ワ二）にツイでおくものでしたが

黒 百四十七と劫をツイでしまつたのは白百四十八とフリカハつても、百四十一の手で劫をツイで白百四十一とトラれるのよりは大分滿足です―

白 百五十で（ロ十四）に出ると黒百五十とワタられ、百四十九を利かされた形になるのがいまいましいので―

白 百五十二の手で（ニ十四）にツグと黒百五十三白（ハ十二）黒（ロ十四）白（ホ十二）黒（ホ十三）白百五十三にツギ黒（ロ十）白（イ十二）黒（イ十）で手數がたりません

戰の跡

◇白百四十八までの振換りは黒が百五十五と打つ順序になつた結果論からすると黒に不利はなかつたやうである

◇黒白四十九が所謂手筋だつた

◇白百五十にて（ロ十二）にコスミツケるのも黒百五十一とアテコマれるから白がまづい

◇斯くて勢ひ白百五十四までの振換りとなつたが黒百五十五と回られたのが結局白として不十分である

◇黒百五十九以下此處に厳しい手段があつたのを白は見損じてゐたものらしい、それでなければ前の百四十四は（ワ二）にカケツグに決まつた處である

大連 JQAK 三月十三日

▲午後五時三十分 支那語講座テキスト第五十九課 滿鐵學務課 秩父固太郎
▲午後六時三十分（東京）講演「建武中興六百年記念の夕」
▲午後七時（東京より）長唄楠公（唄）杵屋六左衛門、中村六三郎、中村六廣（三味線）杵屋寒玉、杵屋六一郎、岡安喜三郎、（笛）望月太喜四郎（小鼓）田中傳左衛門、田中傳一郎（大鼓）柏扇吉（大鼓）田中佐十郎
▲午後七時三十分（東京）詩吟
▲午後七時四十分（東京）舞臺劇

本社特選 新棋戰（其二）

香落 六段△山北孫三郎
四段▲志澤春吉

【圖は三二玉迄の局面】 山北氏持駒ナシ

△七六銀　▲五二金右
△一六歩　▲一四歩
△五八金左　▲六五歩
△同銀　▲九六歩
△同歩　▲同香
△七六銀　▲九七歩
△九四歩　▲八四飛
△七四歩　▲同歩

累計三十四手

土居八段講評 志澤君は持久戰模樣に指す方法もあるが、それでは香落の當りが薄くなるので、定石を守つて六五歩と開戰したのは妥當、山北君は、敵の九七歩打に對し九九歩と打つては、九二飛以下少しの紛れなく不利に陥るので、敵飛車の活動を牽制しつゝ逆に攻勢を執る心算の下に九四歩と打つたのは實戰に適した一策である。

萩原七段解説 山北氏の七六銀は、六八角と引くと六五歩と攻められて急戰となり、而も前回で述べた如く面白くない。又二八玉と寄つても五二金、三八銀、六五歩と攻められると同歩、七七角、同飛（同桂なら八六歩、同歩同飛で惡い）八六歩、同歩、九八角と打たれて惡い。それで七六銀と指して敵の六五歩の急戰に備へたのである。志澤氏の六五歩は、譜の如く次に九六歩と端を攻め、完全に香落の得を發揮せんとするものである。山北氏の同銀は、同歩では七七角、同飛、三三角と打たれ、次に八六歩突きが殘つて惡いのである。次の七四歩は、同飛なら八五銀を含み、輕く飛角を捌かんとするものである。

頑强で健脚なは アラブ蒙古馬の雑種が一番
ハイラルから全滿へ

小野氏（中）とその名馬

【ハイラル】明けゆく蒙古！そこには小輻でこそあれ一鞭千里涯しなき曠野を死ぬまで驅け通す悍馬がゐる、零下五十五度六十度の氷原に自然放牧に委さるゝ奥地の彼等は枯れ草を食ひ木の根を貪り或は氷を噛んで凍結の七ケ月を過ごすのだが、冬期の食量不足による痩身も軈て六七月の若芽萠ゆる頃は忽ち變る肥馬となり、何處を我家と境無き大平原に自由にけ驅て酷寒酷暑の脅威を受けぬ、而も足が强くて輕く、此の乘馬好適の蒙古馬は今や各方面の大きな問題となつてゐるが、宜なる哉十五萬頭から居る呼倫貝爾の馬が時局に當面した場合に於ておやである

此の奥地の馬は殆ど海拉爾市を通じて積出されるが、而も日支紛擾以來地盤を下ろす大分縣人小野頑太氏の馬匹購入所の手を經てゐる事は愉快の事で毎年大概千頭宛は發送してゐる、遠くは青島、天津、上海近くは奉天安東、京城と各競馬俱樂部に優秀馬を送つて名聲をかち得てゐるが、最近は滿洲國軍政部及〇〇方面の需要多く海拉爾馬市は相當の活氣を呈してゐる

全身是膽と云ひたげな矮少肥大漢の小野氏を訪へば童顔憎めぬ瞳かさで語る

今私は百頭近くしか持つてゐませんがイザと云へば何千頭でも立ち所に集めます、然も名を惜むから絶對苦情の出る馬は扱はぬが昨年は大分損をしました、然し損得を云つてゐては絶對私の様な離れ業は出來ません、十九歳から命投げした此の事業ですから飽くまで名で取引します此頃良馬を安くと尤な注文ばかりですが本年は銀建の關係で中々安くては優秀馬は集りません而も購入者は無理ばかり云ひますが一度現地を視察して呉れると結構だと思ひます

何百の蒙古伯樂を一呑みの意氣で馬の系統性質等細かに話して呉れたが、又所有馬最低五六十圓から最高六百圓近くばかりの馬も此頃の様に乾草が高くては愈々悲鳴ものだと笑ひながらもこぼしてゐた

現在の馬はアラブ系統と蒙古馬の雑種が多いらしく、ハイラル一と威張る霧眞の馬もザバイカル産栗毛六歳の同種である、因に同購入所も近く出來る津興公司に參加愈々斯界をリードする事になるらしい

リンク新設

【鞍山】鞍山ゴルフ俱樂部のリンクは市勢の擴大に伴ひ移轉の止むなきに至つたので、昨秋來候補地を苗圃奥に定めて豫て滿鐵當局に要求中であつたが、近くシーズンに入るので當局でもいよ／＼右地を與へることゝしたので俱樂部では十、十一兩日實地測量を遂げたが近く上芝を東京方面より取寄せ十八コースの立派なリンクを造る筈であると

安東高女の合格者

【安東】去る七、八兩日行はれた安東高等女學校の入學考査に合格した者は次の百二名である

淺田秀子、阿部房子、安藤松子、飯倉正子、飯野節子、市村吉美、井筒由喜子、伊藤敦子、稻見フミエ、井上千鶴子、井上たず、今川スミ、大內志津、小方光子、大藤茂子、梶野てる、加藤惠美子、金井照江、河野美知子、河本惠子、神田邦子、菊池時代、岸本カヅエ、國正和子、倉本富子、小石文子、五位淵操、甲賀惠美子、近藤滿枝、齋藤政子、崔德順、佐賀たま子、坂田チエ子、佐藤博子、淨崎トシ子、重枝靜子、鹽田タキ、鹽見久代、清水貞枝、下條たみ、白石光世、鈴木レイ子、千崎喜久江、高田セツ、高田多喜、高橋知子、田口絢子、田熊都、竹內操、伊達富士枝、田中照子、谷上妙子、津田綾子、寺門きよみ、利光敏子、豐田照子、中井初子、永尾時子、中島照代、中村智榮子、中村テイ、中山幸子、夏目こう西川笑子、錦織百代、西田睦子、野田フミチ、野中宣子、則武節子、白信淑、原田糸枝、原田富美江、春野都、平川愛子、平田きみ、平松保子、福井朝子、福島春惠、福田なみ江、藤本千惠子、福永眞砂子、本多ミチ、政池清子、桝田良子、松本百代、峰村八重子、宮本代美子、茂木しま子、元野紀代、本幡淑子、森川政子、矢澤鐵子、矢野志津代、山形博子、山崎ナツ、山本攝子、弓倉具子、横井幸子、橫畑久子、吉田富代、渡部フサ

まだ恐しく高い錦州の物價
發展の裏に惱みさけず

【錦州】新興錦州は拓け行く熱河を背後地として素晴らしい勢ひを以て發展し、既に二月末現在に於て邦人戶數六百二十戶、人口二千六百四十二人を算するに至つたが物價は依然として高く白米一俵安東米で七圓、撫順炭一噸十五圓、鹽百匁十錢、砂糖一斤十八錢と云ふ高値を示し何れも日常生活を脅かされてゐる、最近は內地清酒も飲める様になつたが菊正宗瓶詰一升三圓五十錢、白鶴同上三圓二十錢の値段なので中流以下の家庭では咽喉を通すことさへ出來ず、一升一圓四、五十錢の滿洲地酒で我慢するといふ狀態である、昨年あたりから比較するとこれでも幾分緩和された方であるが、併し大連あたりの物價から見るとまだ／＼比較にならない高値である、兎に角この九日現在調査に基く日常生活必需品の物價は左の通りである（單位圓）

品目	價格
白米一俵（安東米）	七、〇〇
石炭一噸（撫順）	一五、〇〇
石炭一噸（北票）	一五、五〇
醬油一升（云洋一號）	八〇
味噌百匁（ほまれ）	八
鹽　百匁	一〇
食鹽（大瓶）	七〇
砂糖　一斤	一八
角砂糖　一袋	二五
菊正宗（瓶詰）	三、五〇
白鶴（瓶詰）	三、二〇
京牡丹（地酒）	一、五〇
木炭（小丸）	二、二〇
ビール　一本	三八
ソース（小島印）	三五
同（イカリ印）	四五
味の素（特大）	六、五〇
削節（一袋）	一五
小豆　一升	四四
鷄豆　一升	四五
鹽鮭（一尾買百匁）	二五
澤庵　百匁	一二
奈良漬　百匁	三五
福神漬　百匁	二五
割箸　一袋	一〇
ミルク（金鷄印）	五〇
パイナップル一罐	四五
蟹　一罐	三五
筍　一罐大	一、一〇
貝柱　一罐	二〇
グリンピース一罐	三八
松茸　一罐	五〇

薪割り苦力が殺人强盗
各家庭の注意が必要

【吉林】九日午前十一時頃吉林省城徽埠地提法司街木本覺太郎方に於て同家の女中原籍山東省萊州府高密縣生れの王海玉（一五）は主人の不在を狙かつて同家の次女葉子（〇）さんと留守居中、同日同家の薪割りに來てゐた薪割り苦力は主人の不在を幸ひに屋內の金品を窃盗すべく矢庭に屋內に侵入した處、前記女中より阻止せられたるため持合せた薪割斧を以て一擊のもとに即死せしめ、側に居合せた葉子（〇）にも傷害を加へて何れともなく逃走した

急報に接したる領事館、憲兵隊、滿洲側警察廳では直に現場に急行檢視の結果、無殘にも後頭部を一擊のもとに即死せしめ屋內は足の踏み場もない位散亂して居た、此の現場の狀況より推して犯人は强盗が目的で而も同日薪割りをした苦力が演じた兇行にて目下當局では非常線を張り犯人逮捕に努めて居る、尙一方葉子さんは直に東洋病院に入院せしめ應急手當を施したる結果一命は取り止める模様であるが邦人家庭に於て使用するボーイ又は苦力などの如きは使用前に充分の調査を行ひ決して油斷をしない様各家庭共注意が肝要である

桑原部隊着く

【錦州】杉原第〇〇團第二派遣部隊の殿となつた桑原部隊は十日午前八時四十四分春色麗かな奉山路を元氣一杯で現地錦州に到着した驛ホームで少憩の後北大營に入つたが驛頭には秋山部隊長、毛利衛戍病院長、馬淵參謀、後藤副領事、宇井警察署長、濱口民會長、馮縣長始め多數の出迎へがあつた

田中領事着任

【滿洲里】三月八日滿洲里着十一時三〇分の第二列車にて新任滿洲里領事田中文一郞氏が來滿した、驛頭日、滿官民多數の歡迎を受け直に日本領事館に赴いた

氏は露支紛爭當時當地領事として活躍し市民には忘れ得ぬ人であつたが、其の後露領「オデッサ」に任命され再び懷しい滿洲里に返り咲くことゝなつたのである

氏は露國通として有名であり今後の活動は各方面より期待せられて居る

尙舊領事代理泉顯藏氏は新舊事務引繼を終り來る一三日モスクワ、バクー經由にてペルシヤの首都テヘランに赴任する豫定である

自轉車ドロ
片割共に逮捕

【奉天】近頃自轉車盜難が頻々としてあるので奉天署司法刑事は市內警戒中八日午後八時頃霞町五番地先で徘徊中の一滿人を擧動不審者として誰何した處、矢庭に逃走を企てたので直に追跡格鬪の上逮捕した、こ奴は伊通縣生れ住所不定無職任德山（二八）と稱し十日前滿洲國監獄を出獄した前科者で出獄後既に自轉車二臺を窃取し之を小東邊門外贓物故買金作動（二五）に賣却した事を自白し

更に共犯者徐德元（一九）が小東邊門金作動方に潛伏してゐる事實が判明したので直に現場に赴き金方に踏込み大格鬪の上兩名とも逮捕し自轉車二臺を押收して引揚げた目下引續き取調中であるが附屬地を中心に自轉車を專門に窃盗を働いてゐた曲者である

鞍山の素謠會

【鞍山】鐵嶋會では十日午後一時から天祐に於て大塚氏夫妻送別の素謠會を開催したが、次の通り六曲を謠ひ尙は開宴後大塚夫人の仕舞、木下、水口、尼子氏等の獨吟等あり盛會裡に九時過ぎ散會した

▲「嵐山」木下、齋藤、中村▲「鞍馬天狗」三谷、齋藤、中村▲「百萬」中村大、高橋、齋藤▲「鉢木」伊勢、大塚、水口▲「蟬丸」大塚夫人、木下、小野夫人▲「攝待」大塚、佐伯、尼子、小野忠小野▲祝言

旅順放送

▲旅順高等女學校第二十三回卒業證書授與式は十五日午前十時から本校講堂において擧行さる式の順序は君が代奉唱、勅語奉讀、證書授與、學校長訓示、長官告辭、來賓祝辭、保護者總代挨拶、在校生總代送辭、卒業生總代答辭、告別の歌、送別の歌尙當日は卒業生の作品成績を展覽に供す由

▲市民の熱望に奮起辭意を飜した岸田助役は八日各方面を歷訪挨拶を述べる處があつた

▲果樹組合旅順支部では來る十六日民政署に於て支部定時總會を開催する

▲上京中の田代赤十字社主事補は二十日頃募集せる看護婦十二名を引率歸旅の豫定

▲水產會旅順支部では這次關東廳に於て開催された總會報告のため二十三日午後一時から民政署に於て總會を開催する

▲伴民政署長は十日夜行にて新京へ十四日歸任する

▲平井同庶務課長は十五日出發奥地へ旅行二十日前後歸旅の筈

▲永年水交社の事務員であつた鎌倉淸之氏は豫て家事の都合上離旅の心組中愈々辭職願も許可されたので來る十四日頃鄕里山口へ引揚げることゝなつた

▲旅順偕行社社長安藤中將は十日午後六時から偕行社に於て大場警務局長、米岡市長、木村要港部機關長を始め在旅陸海軍武官その他約八十餘名を招待第二十九回陸軍記念日祝賀宴を開催安藤社長より奉天大會戰より今日の滿蒙情勢を說き挨拶に代へ、一同を代表し大場局長よりの謝辭祝辭が述べられ盃を擧げ大元帥陛下の萬歲を奉唱、米岡市長發聲にて帝國陸軍の萬歲を唱へ歡談笑語校書は酒間を斡旋盛宴を極め散會した

▲十日陸軍記念日當日高等女學校及び昭和園に於て行はれた要塞司令部伴野工兵少佐の講演は旅順市民にとつて缺くべからざる緊要必須なる講演でその一節を摘錄すれば「旅順の變電所や水道の配水個所に爆彈が落されたら皆様は如何でせう？燒夷彈は三千度もある熱であらゆる物を燒き盡します、旅順に數十個の燒夷彈が同時に、三四個所に落された時火災が起る、その場合器具も人も不足を告げるでせう、旅順に瓦斯彈が落されたら一體皆様は何處へ避難されますか、之れを防ぐには敵機の擊墜、高射砲や高射機關銃又は照空燈や聽音器の力を俟つて敵機の猛威を制服しなければなりません、又燈火管制なぞは平素の準備が最も必要である空襲はかく恐ろしいものであるが平時より之れが準備をなしあれば決して恐るゝに足らぬ、英國ロンドンでも初期は大損害を蒙りましたが後期に至つて之に對する準備と訓練の普及に依つて全く損害が無くなつた次第である」

各地の陸軍記念日

記念日分列式（公主嶺）

〰錦州〰　日露戰爭後第二十九回の陸軍記念日を迎へた錦州では警備隊、守備隊、在鄕軍人分會共同主催の下に十日午前十一時より日本人小學校々庭に於て先づ戰沒者の弔魂祭を執行

校庭中央に祭壇を設け僧侶の讀經に次いで秋山警備隊長、濱口在鄕軍人分會長、後藤副領事、馮縣長祭文を朗讀し、白石飛行〇隊長、高木、黑岩兩部隊長、馬淵參謀、西島守備隊長初め軍民多數の燒香あつて閉式

正午は舊東北大學記念講堂において祝賀の宴あり、秋山警備隊長の挨拶に始まり「君ケ代」を二唱し後藤副領事、馮縣長の祝辭あつて冷酒を酌み、白石飛行〇隊長の發聲で萬歲を三唱し當時の苦戰を偲び今日の平和克復を祝福したがなほ午後一時から日本側は錦州劇場で滿洲國側はキリスト教青年會館と南關劇場で活動寫眞を上映公開し且つ日露の役に因んだ講演會を催し一般の緊張と日滿提携を促すところあつた

〰開原〰　その日の開原は午前九時半より中央公園忠魂碑前に祭壇を設け守備隊、在鄕軍人、警察、各學校生徒及び一般市民參列、米原神官の祭詞ありて嚴かな祭典を擧行

戰沒勇士の靈に額づき、十時より開原驛攻防に關する想定の下に守備隊に在鄕軍人、高等科生徒參加する模擬戰が開始され

防禦軍は開原驛を背後に有利なる地形と防禦設備を利用し小銃軍、輕機關銃の威力を最高度に發揮し敵の殲滅に努むれば、攻擊軍は驛前面の曠野に展開前進再進、勇猛果敢なる攻擊精神を發揚し、防禦軍に依つて張られた鐵條網も物かは突擊に移り猛然防禦陣地に突入し白兵戰に入らんとする時休戰——十時五十分演習は終了した

十一時より守備隊營庭にて劍道大會に移り小學兒童の小劍士等を始め警察官、在鄕軍人の猛者等竹刀の響きに步士道日本の意氣を擧げ引き續き午後一時より模擬店守備隊の饗應になる野宴に移り遠井守備隊長の記念日に關する辭と不日北滿移駐に對する訣別の挨拶あり島地方事務所長の謝辭ありて軍民盃を交へて歡を盡し加藤警察署長川島實業會頭の發聲の陸軍記念日萬歲、開原守備隊萬歲を唱和して午後三時散會した

此の日營舍の入口には日露戰爭奉天會戰の梗槪の大地圖を掲げ當時の日露兩軍の戰況を圖示し又營舍內には新式兵器を陳列し管原軍曹一々夫等武器の性能を說明し軍事思想普及に有意義であつた

〰公主嶺〰　公主嶺の陸軍記念日は既報の如く盛大に擧行十日午前九時小學兒童のため小學校の講堂に於て軍事講話を終り、午前十時三十分より小學校講堂にて軍事講話を催したが世界各國航空機の比較並に空防及空襲に對する國民の覺悟に關する諸項の講演あり時局柄聽衆に對し多大の感動を與へ正午閉會した

〇〇隊練兵場の東方に祭壇を設け大多數の官民參列莊嚴に慰靈祭を執行、十一時より各部隊に警察、在鄕軍人、各學生參加の分列式は壯烈に行はれ十一時半〇〇隊石原大隊長の軍事講話は非常時の現今聽衆に頗る感動を與へ

零時半同隊の營庭に大祝宴會を開催二十九年前の本月本日奉天に於ける日露激戰の懷舊談に其當時を偲び一時半盛宴裡に閉會六時半より陸軍記念日映畫の夕を開催これまた大多數の觀衆に大盛況を極め十一時半終りを告げた、公主嶺青年演劇研究會主催在鄕軍人分會、地方事務所社會係、滿洲日報支局後援の舊劇と南嶺三十八勇士の連鎖劇は會場の都合により十一時午後六時半公會堂に上演、登場會員の熱演に拍手は場外に溢れ殊に南嶺の連鎖劇に於ける土田上等兵の悲壯なる名譽の最期に觀衆の眼頭を熱くせしめ頗る好評十一時閉演した

〰鳳凰城〰　鳳凰城小學分敎場では十日の陸軍記念日當日官民參列の上午前九時より國旗揭揚式を擧行、次いで松原先生の陸軍記念日について講話があり終つて一同神社に參拜した、なほ市中は各戶國旗を揭げ祝意を表した

〰普蘭店〰　十日陸軍記念日當日普蘭店在鄕軍人分會及び小學校主催となり旅順より砲兵大尉寺尾榮太郎氏の來普を請ひ、午

〰安東〰　安東の陸軍記念日は先づ午前九時半から過去幾多戰役に忠死した護國の英靈を弔ふ招魂祭が鎭江山表忠碑前において嚴肅に執行された、今年は滿洲帝國成立後最初の招魂祭とて守備隊憲兵分隊、鄕軍、青訓、愛國婦人會等の各團體を始め一般市民の參列數千に達し

遺族總代三島サエノ、青木フミ武官代表板津第〇〇隊長、岡本領事、文官代表金井郵便局長、有位有勳者代表橫道少將、大津地委議長、瀨之口商議會頭、望月區長總代、戶塚學校長代表等玉串を奉奠極めて盛大に閉式した

十時半より警察、青訓、鄕軍、大和小學校五年以上生徒を以て編成した攻擊軍と中學校及び朝日小學校五年以上聯合の防禦軍との間に壯烈なる攻防模擬市街戰が行はれて全市を非常時化し、驛前廣場においで板津中佐査閱の下に分列式を行つた

〰營口〰　陸軍記念日三月十日午前六時三十分打揚げる煙花を合圖に市民は旭公園境內忠魂碑前に集まる六時五十分碑に向つて一同整列會す團體として警察官、在鄕軍人、海邊警察隊、青年訓練生等團體に一般市民を合して總數三百數十名威儀を正して東面し遙かにまします　天皇、皇后兩陛下に對し奉り最敬禮と十幾萬の英靈の鎭座ぜる靖國神社を遙拜し更に碑に向つて樋口在鄕軍人營口分會長の參列者一同を代表して玉串を捧げ、同時に一同禮拜して式を終り散會す

午後二時より小學校講堂に於て講演會開催島田中佐の防空に就てと題し有益なる講演と遼河を遡り第一線に義旗を擧ぐと題する逸見勇彥氏の講演あり之れを聽かんとする群衆堂に溢れ午後六時閉會後は六時半より營口座に於て活動寫眞の映寫に之れ又多數の觀覽者山を爲し午後十時閉會かくの如くにして意義あらしめた陸軍記念日の行事も無事終了した

大有漁業公司計畫

【營口】營口舊市街在住御中相氏は李宸彥他十四名の贊成を得て營口に漁業會社を設立する目論見を樹てられて居るこの會社は營口大有漁業股份公司と稱し資本金國幣五萬圓の株式とし漁海魚撈を本旨とし時には外海へも手を延ばして水產の開發に目指してゐる目下許可申請書を奉天實業廳へ提出中であるが指令あり次第目覺しき活動を起す手筈が調つてゐる

發起人御中相氏以下の人々は專門の智識を持する漁業に多年經驗を有する寄合なれば徹動だにせぬ動きを見せるであらうと一般から期待されてゐる海港に位置する營口としては其種の事業と水產開發は當然の使命で又良い傾向と言はざるを得ないと

遼陽片々

▲桃園町一森臨圭子（五つ）さんは十日疫痢と診斷▲工大寄宿舍典和寮內豫科生中津川喜八郞（二〇）は十日赤痢と診斷さる

▲陸軍記念日當日遼陽では記念リボンを製作して市民に頒布し剩餘金で滿洲事變の殉職者遺族並に衞戍病院入院中の患者に慰問品を贈呈したと

▲滿鐵醫院の福地外科醫長は離遼に際し記者團へ金一封を寄贈した

▲弓長嶺運礦線は目下建築材料等の運搬中であるが解氷と共に橋梁の本工事に着手するので沖地方事務所長、牧田警察署長、山本保線區長その他の關係者は近日中に弓長嶺視察の準備中であるとのこと

▲全滿地方委員聯合會が十二、三兩日奉天で開催につき遼陽から渡邊、山西正副議長が出席する

日滿教育聯合會 廿五日發會式
兩國教育者の提携向上目指し 十一日準備打合會

【奉天】日滿教育者の提攜と教育の向上發展を目的として日本側南滿教育會奉天支部、滿洲國側奉天教育會共同事業である奉天の日滿教育聯合會準備打合會は十一日午後三時半から南滿中學堂において開催された、出席者は日本側安藤中學堂長外各中小學校長、滿洲國側陳師範學校長外各中小學校長總て五十名に達し先づ安藤堂長の同會打合會を開催するに至るまでの經過報告後會則の審議、役員の審査について同會明年度の行事について打合せをなしたがその會則案は左の如くで來る廿五日日本側から二百名、滿洲國側から六百名の各學校長參列の上盛大な發會式を舉行し續いて役員會則等を審議可決することゝなつてゐる

會則案

第一條　本會は奉天日滿教育聯合會と稱す

第二條　本會は日滿教育者の懇親並に教育の向上を計るを以て目的とす

第三條　本會は在奉日滿教育關係者を以て組織す

第四條　本會に左の役員を置く
會長一名、副會長一名、評議員各學校長、幹事若干名、顧問若干名

第五條　會長副會長は評議員の互選とし幹事は會長之を依囑す、正副會長及幹事の任期は二ケ年とす

第六條　會長は會務を總理し副會長は之を輔佐し評議員は事業を計畫し幹事は本會の事務を處理す

第七條　本會は左の事業を行ふ
(一)總會(年一回)
(二)體育會、講演會、講習會、展覽會等
(三)調査、研究
(四)會報發行(年一回以上)
(五)その他必要なる事項

第八條　本會の經費は日滿兩教育會の補佐及び會員の醵金を以てこれに充つ

第九條　本會の事務所は當分南滿中學堂內にこれを置く

なほ各地獨立した日滿教育聯合會が成立し行く行くはこれを一丸とした全滿教育聯合會を組織する段取りとなつてゐる(寫眞は打合會)

日滿兩軍の大観兵式を舉行
吉林未曾有の盛觀

【吉林】空ざんよりと曇れども春風颯に吹きわたる三月十日の陸軍記念日は我が國民として一日も忘るゝことの出來ない二十九年前の大會戰日である、此の記念すべき三月十日吉林未曾有の一大行事として當日の豪華賑たる日滿合同大觀兵式は午前十一時より大馬路に於て舉行せられた、日本側佐藤中將、滿洲側吉興上將を觀閲官として日軍は民會前より道路東側を南に整列し在滿軍人は南端に滿洲國軍は領事館角より西に整列威儀堂々打揃つた日滿兩軍の勇姿こそ正しく天なのみ地を壓する丈夫の意氣である、定刻十一時となるや折柄吹きそよぐ春風を衝いて馬上の勇姿颯かに佐藤中將以下各幕僚、吉興將軍以下幕僚は東洋病院前を出發して隊伍嚴しい日滿兩軍を閲兵しこれが終つて直に四列縱隊に編成替を行ひ東洋病院前に於て壯烈な分列式を舉行、古今最初の日滿合同大觀兵式は康德元年三月十日を期して有意義なる歴史の一頁を飾り十一時五十分頃無事終了した

十二時よりは民會樓上において祝賀會を開催し和氣藹る中に美妓のサアヴイスに上るメートルの數も知らず〳〵重なりこの記念すべき三月十日を遺憾なく祝賀した、午後六時よりは同樓上において吉林花街總出の花も羞らう艷姿揃ひの奉祝舞踊會が催された

大平匪の名參謀 趙愛臣逮捕さる
密林の匪團解消へ

【吉林】京圖拉濱沿線に昔を偲ぶ天狗として山の鷲の名に恥ず山岳重疊峻崖の絶壁を背景に密林を縫つて横暴跋扈する匪首大平は過般我が日滿兩軍の討匪行に最後の運命を決して我が軍門に降るべく歸順の內意を告げて居たが一部惡の華に燃ゆる部下の爲に口說かれ再び變心して深く奥山に逃げ込んだ其の後轉々附近の變形的な地形を利用巧に行方を晦まし遠くは遂に滿國境に逃走したが曾ては彼が股肱の臣として參謀となり惡に燃ゆる秘策を練つて匪の覇權を掌握し石川五右衞門にも似た名參謀として匪群中にも其の名を謳はれたる大平匪の參謀趙愛臣(三五)は去る六日單身拉濱沿線新站附近の花街に荒んだ氣分の慰安にと悠々淫婆の春風を切つて遊興中なりとの報に接したる新站憲兵分隊では近藤軍曹以下數名直に現場に急行逮捕せんとするや早くも風を喰つて逃走せんとした

此處に於て數十分に亘る激烈な大格鬪が演ぜられたが無事逮捕し取調べの結果罪狀明白となつたので八日吉林憲兵隊に移送した、依つて吉林憲兵隊では嚴重取調べの結果餘罪多數發見し大罪明白となつたので十日身柄は一件書類と共に滿洲側に移送した、さすがは匪團の參謀ともあつて彼は寸刻も係官のスキをうかがひ柱や戸に頭部を打ちつけて自殺せんとなし逮捕されたる事を此の上もない恥辱として密林に榮える小天狗も今は哀れ縛られの身となつて解消の運命は近づいて居る

最初のエアーレース 四月上旬舉行
關係者準備を進む

【奉天】既報の如く民間飛行界を發達せしめ戰時防空の實を揚げると共に軍馬が競馬法の實施によつて改良されるが如く飛行機競空郎ち世界で最初の試みである競馬法應用のエアーレースを實施する事によつて民間に優秀なる飛行機の增加を卓越せる民間飛行士の續出を圖り以て防空完成に備へるため市內琴平町七番地德田榮隆、岡村祐太郎、日滿航空學校池田の諸氏それに滿洲國御大典參加のため渡滿せる創案者品山孝太郎氏その他同士十日の陸軍記念日を卜し同日午後七時琴平町七番地德田氏宅に參集し滿洲競空俱樂部準備事務所を開設、實現に邁進することゝなつたが、品山氏は語る

エアーレースの實施方法は競馬法と同じく馬を飛行機に代へ飛行場を出發し通過飛行場には通信筒を落下し通過發着時間を各飛行場に打電通知し飛行場ではこれを掲示するのであるが通信筒が規定場外に落下したときは失格とすることになつてゐる、又競馬における障碍飛越に準ずるには各飛行場で指定の高等飛行をなし飛行機關係りの指示認定に合格せざる時は失格とし、馬券は之を競空券と稱し配當法は無制限とする積りである、元來競馬法の實施によつて軍馬が改良されたるが如く航空機の發達したる今日競馬法を應用したエアーレース郎ち飛行機に於てする競空法の實施によつて民間飛行界は非常なる發達を見る事は明かで民間飛行界の發達は郎ち優秀飛行機の民間所有の增加技術卓越せる飛行士の增加、俱樂部の資金による各地飛行場の建設、戰時一切の應召、平時飛行機の經濟的利用、エアーレースに依つて得た純利益金を國防費として陸海軍空軍に獻金し防空の充實を計るのであるが非常時日本としては最も意義ある事で殊に輝かしい大滿洲帝國を護る上に於ても非常に必要あることであらうと思つてゐる

尙關係者は軍部、航空會社等を訪問し諒解を得て來る二十日までには事務所を開設すると共に俱樂部の發會式を舉行し四月三日頃之を舉行する豫定となつてゐると

掏摸犯人逮捕

【奉天】十日陸軍記念日當日は土曜で一般休業であるため奉天における模擬戰その他各種催し見物のため寒氣をついて相當見物人あり殊に沿線より多數奉天に出かけて來たが、この混雜に乘じて奉天驛、市內バス等で六件のスリ事件あり奉天署刑事隊は驛に張りこみ中十一日午前十一時頃驛三等待合室を徘徊する二名の滿人を發見取調べの結果こ奴は營口縣生れ前科一犯于緯東(二五)及び遼陽生れ前科二犯李振山(二九)と稱し驛專門のスリでこれまで十數回に亘りスリを働いてゐた事を自白したので目下嚴重取調中である

工大學生？ 競賣所から盜む
派出所に突出さる

【奉天】十日午後九時頃春日町五番地知競賣所入口左側に掛けてあつた女物衣類價格十圓を人混みに乘じて之を竊取逃走せんとした大膽なる一邦人あり、側で見てゐた滿人が泥棒と連呼したので彼はその場で逮捕され派出所につき出した、係官の取調べに對し彼は旅順工科大學の學生岡山縣生れ和氣高麗夫(二二)で休暇を利用して滿洲醫大に醫學研究のため來奉したと稱してゐる

凱旋の勇士 奉天着豫定

【奉天】「熱河の守り」任務を果して歸還する鐵道〇〇隊及び第〇〇團の奉天着、發時間は次の通りである暖かくなつたのであるから奉天市民はなるべく多數送迎されたい

十一日　鐵道〇〇隊交替兵午後四時二十八分着、六時四十五分着
十二日　午前四時二十分發
十三日　第〇〇團歸還兵午前十時四十四分着、午後八時五十分着
午後一時五十四分着
十四日　午前十時四十四分着、午後八時五十五分發、午後一時五十四分着
十五日　午前十時四十四分着、午後八時五十五分發

各地片々

◇撫順　興京縣公署では農民の福祉增進のため村政を改革し縣下九十五ケ村を六十四ケ村に統一したが、今回各村に一名宛の指導員と書記を派遣することになり、志願者五百名のうちより縣內永住者にして身元確實なる者、滿二十歲以上三十五歲以下の男子、中等學校卒業以上の學識あるもの等を條件とし詮衡の結果、百二十八名を採用したので、さらに四十日間の訓練を行ひ、王道政治の主義、現行法規等を始め農產開發策、道路愛護、植林奬勵等の各項を修得せしめた上、四月中旬ころ各村にそれ〴〵派遣して村政の指導改善に當らしめると

◇鳳凰城　鐵嶺警察署へ榮轉の羽田警部は十日朝八時半の列車で日滿官民多數の見送りをうけて赴任した、なほ官民有志は同警部に記念品を贈呈した

◇奉天　慶北道生れ西塔大街信隆旅館止宿李心泳(二七)は發賣禁止となつてゐる黑字新聞を讀み共產主義者と連絡をとり畫策せる形跡あり、十日奉天署に留置し取調中である

◇奉天　原籍東京市生れ民會無料宿泊所幸山秀春(三〇)は十日館町の上無泊泊所番人と喧嘩し領警に召致嚴重說諭の上放還された

◇吉林　解氷期を迎へたる諸進途上の吉林に家屋拂底を利用して躍る惡家主の暴利狀態は最近に至つて益々拍車を加へられ借家人の困窮は言語に絕するものがあり斯の如きは多くの大衆にかける迷惑のみならず吉林發展に一大支障を來すもので當局では此の際充分詳細なる調査を行ひ惡家主彈壓の大鐵槌を下す事となつた

驛にて掏らる

【奉天】釣錢に氣を奪はれ百三十二圓を盜まれた男——松島町十三番地三笠食堂中川三左衞門は十日午後四時頃老母を北海道に歸す爲め驛にて切符を求めんと百圓札を出し釣錢を三十二圓を受取る際トンビのポケットに手を入れたものがあつたが釣錢の方に氣をとられて後で氣がつけばポケット內の折たゝみ財布百圓札一枚、一圓札三十二枚の百三十二圓を掏り取られてゐるので青くなつて屆けたが犯人は支那人らしいと

模範機械農場

【鳳凰城】かねてより着々準備中であつた米國式模範機械農場は縣當局の斡旋で既に土地の買收も完全に了り佐藤信元氏これが經營者となり外に從事員十名近日中に來鳳、いよ〳〵解氷をまちて着手することに決定したが同時に住宅三棟、倉庫五棟を建築されることゝなつた、尙同農場は水田二百町歩で位置は鳳凰城東方八支里の草河沿、名稱に鳳凰城機械農場と定められた

三中尉榮轉

【鞍山】守備隊將校石川岡村大村の三中尉は近く大尉に昇進の上石川氏は第三六聯中隊長、岡村氏は第四二聯中隊長、大村氏は第一九同大隊副官に榮轉赴任の筈であると

少年團の兎狩

【普蘭店】大連伏見臺少年團數十名は十日午後來普警察俱樂部に一泊、普蘭店少年團と聯合して十一日早朝より快馬廠會方面に行軍、山野にて兎狩を行ひ獲物九頭を得て午後一時四十分の滿電バスにて意氣揚々歸連の途に就いた

天女の痛事

【旅順】九日の午後九時過ぎ旅順鯖島町關東廳醫院看護婦宿舍に於て木島マサエ、川本マサエさんの兩孃がお風呂に這入つてゐると、年齡三十五六歲の滿人が侵入、脫衣場に在つたロイド眼鏡二個を竊取する所を現認したが、丸裸の兩孃どうする事も出來ず見逃して仕舞つた

帝國軍人後援會へ 奉天から三氏出席

【奉天】帝國軍人後援會第三十五回通常總會は來る十八日東京偕行社において開催されるが、之に先だち十七日同後援會總裁閑院宮殿下に拜謁仰せつけられ十八日は新宿御苑の拜觀もあることゝなつてゐる、奉天からこの總會に出席し拜謁を仰せつけられる名譽の人は久保田伊平、荒井卯三郎、朝枝つちの三氏で十一日出發の豫定である

營口警察庭球試合

【營口】三月十日午前十時より營口警察署員の庭球試合が南本街官舍の中庭コートで開催された、尤も非番の人々だが就中奎營口選手中屈指の福原御大を初めずらり並んだ猛者揃ひ、まだ去りやらぬ寒さにもめげず七回ゲーム、紅白試合を行つたが、折惡く降雪に祟られて中止の已むなきに至つた

三勇士遺骨 故國へ凱旋

【奉天】靖安軍の吉林方面匪賊討伐に際し名譽の戰死を遂げた第二大隊平川中校、上坂少尉、吉川通譯の三氏の遺骨は、第二大隊安部上校その他多數戰友に見送られ親戚に守られ九日午後二時四十分發安奉線經由故國へ寂しき凱旋した

奉天附屬地外 邦人人口

【奉天】城內商埠地へ進出の邦人は日滿貿易の進展に伴ひ益々增加しつゝある三月十日現在における人口は商埠地、城內、鐵西合計一千五百九十戶、六千六百七十四人朝鮮人二千十四戶、四千八百十二人で每月二百人宛の增加であると

北滿にも「春」

【チチハル】輝く滿洲帝國の御大典を迎へて彌生の幕をあけた北滿の空は明朗だ、晴れやかな行人の顏を撫でる早春の風は暖かく、街路樹の梢は青味を帶びてふくらんで來た、凍てついた根雪もそろそろ溶け初めたから、若草の萌えるのも遠くはないであらう、チチハル滿鐵事務所の觀測子は

五日の午後二時には遂に零度一分に達した、今後は逐日暖かになつてゆくであらう

と春遠からざる事を豫約してくれた、聳立する煙突の黑煙が哀れに痩せ、薪炭商が怨めしさうに水銀柱を睨んでゐる——チチハル早春風景の一つ

鐵嶺に强盜

【鐵嶺】八日午後十時半頃縣下第六區黃古洞(縣城西北六邦里)居住邦人福本八太郎(四〇)方に四五人組の匪賊侵入、主人の頭部に銃創を負はせ金品を强奪逃走せりとの報に接し、九日午後本署より上野部長以下現場に急行實地檢證の上十日朝歸鐵したるが檢證の結果によると

賊は四五名の一團で前記時刻福本方の裏土塀六尺を乘越えて侵入威嚇的に十二三發の拳銃を放ち裏の硝子窓を破壞して二名が室內に闖入、物音に起出た主人の頭部に一發を浴せ深さ骨膜に達する銃創を負はせて脅迫の上國幣五十一元物品數點を强奪逃走したるものにして主人の傷は生命に別條なく自宅療法で全治する見込みである、尙同人は本年二月同地に移住したばかりで不景氣の爲め近く內地に歸還する準備をしてゐたものであると犯人に就ては滿洲側第六區警署に於て極力搜查中なるも何等手懸り無き模樣である

滿人の箱乘り
被害頻出す

【奉天】最近滿人箱乘りが多く警乘員も手を燒いてゐるが十日午後六時五分着列車內にて日本婦人と滿人老人が被害をうけた

蘇家屯居住秀島モモエ(二〇)は蘇家屯、奉天間にて二ツ折財布金六圓及列車パス在中をとられ又遼陽滿人老人は嫁の嫁入り道具を買ふため來奉したが列車中にて銳利な刃物で上着を切られ國幣六十圓をとられた、一般乘客は大いに注意して欲しいと

蓄音機を盜む

【奉天】十日午後四時頃春日町六番地先を徘徊中の一邦人を警邏中の警官が發見取調べの結果彼は鹿兒島縣高城村生れ市內富士町元富士屋に下宿してゐた中村一夫(二〇)と稱し去る二十七日投宿してゐた前記下宿で蓄音機一臺を竊取しこれを紅梅町隣前早實店に十五圓で入質した事を自白したゝめ目下本署に留置し餘罪取調べ中

鞍山敬老會

【鞍山】鞍都恒例の敬老會は十一日午後一時から實業靑年團主催の下に演藝館に於て開催、この日招待を受けた七十歲以上の在鞍高齡者四十餘名の老爺老婆は嬉しさに欣びと全部出席

定刻稻本氏の謠曲養老を皮切に晝間は小學生や幼稚園兒の可愛い唱歌や童謠、舞踊さてはハーモニカ、仕舞等が次々に繰りひろげられて參會の老人等を童心に歸らせたが、更に夜間は柳町藝妓連其他有志の手踊、長唄、端唄、浄瑠璃、劇、浪花節等二十餘番の演劇が行はれ一方老人達には折詰及茶菓が接待されて青年團員諸氏のサービスあり、かくて一同は春の一日を樂しく會場に過ごして午後十時近く盛會裡に散會した

旅順の噂

第二十九回の陸軍記念日に當つて催された行事は數年來に無い大成功最も意義深かく亦正に非常時國防の第一線に在る日滿人にとつてはその感想更らに新らたなるものがあつた▲從來の催し事が決して惡かつたとか又は平凡であるとは斷じて無いが時代に相應しいとは云へ何事も大連本意に行はれる總ての催し行事が此日ばかり順調に且つ滿足を與へた事は今日迄恐らくなからう▲敵機發見の警報と共にサイレン警鐘の亂打で昭和園前の高射砲隊二門が一齊に火蓋を切る市役所滿電屋上の海軍陸戰隊重機關銃からは物凄い火閃が起ると共に警察機二は既に市街上空に於て盛んに猛威を振ひ數個の爆擊が行はれる▲つゞいて九一式戰鬪機六、八八式偵察機三プスモス機三は大編隊を以て雁行し來ると市民はモー高鳴る胸、躍動する全身は實に無我の境に引入られて仕舞つた、日滿人の老幼男女は勿論警戒の憲兵さん、巡査さん迄一齊に「アゴテ上ッ!」恐らくコンナに一致する事は一寸出來んデス▲戰鬪機の空中戰鬪から急上昇橫轉、宙返り同反轉の妙技、警察機の大膽なる低空飛行は只驚歎と感激の他は無い此の光景は寧ろ壯快と云ふより寧が一實際の場合を想像すると高度も高いし一機で優に旅大を全滅される一大偉力が感受され乃木町三丁目角を中心に起る煙幕の物凄さ、救護班の活動、こゝ迄來ると觀覽者の心は忘れて共に飛出したい氣持ちだ▲青訓少年團の交通整理は正に行事中の華である

國境越ゆる思慕へ 悲しき愛の便り

戀の滿洲娘・謎の家出 實を結ばぬ凱旋後日物語

緒土に芽ぐむ國際愛

實を結ばぬ國際愛　（林孃と佐藤爲造君）

乙女心に變りはない、一本氣な純情、ひたむきな戀心、その前には親もない、家もない、あゝ遂に國境のへだてもないのだ、とかく狂ひ勝ちな戀心は折柄吹きそめた

春風 にともすれば迷ひ亂れて、フッと襲ふ眞黑い死の影、熱河聖戰の勇士と可憐な滿洲娘のいぢらしい戀、慰問袋に「妾は滿洲の娘ですが私達のために戰つて下さる日本の勇士に心から感謝します」と添へた手紙がいつか戰地の勇士山形縣出身佐藤爲造君と西山會家屯林基辛の娘さんで巧子といふ界隈切つての美貌の主とをしつかり結んで、こゝに素晴らしい「國際戀愛」がパッと花瓣を開いたのであつた、當時巧子は市內臥龍臺三十四山地世夫氏方女中として働いてゐたが、この感じ易い

凱旋の日でさへ會へぬ悲運！ 初めて聞いた許婚者

封建的な思想のもとにそだてられた滿洲娘が生命を投げだして戀した彼佐藤君とはどうして結ばれたか——滿洲事變の眞最中、治安維持のため酷寒と鬪ひつゝある皇軍將士を慰めるため市民が陣中へ送つた慰問袋の中に山地家の娘さん達の袋も加はつてゐた

丁度 それを受け取つた佐藤君が感激の手紙を書き送つた時日頃から日本軍に非常な好意をよせてゐた巧子（林孃）は佐藤君に「どうかしつかり鬪つて下さい」との意味の手紙を水莖の跡も麗しい日本語で書き送つたそれが動機となつて多感な春秋に富む二人の間はまだ見ぬ焦燥の思ひを手紙に託してゐるうち何時しか強く〳〵二人は結ばれてゐた、そして寫眞がお互ひの手に——やがて昨年十月佐藤君は華々しく凱旋することゝなり

處女 にとつてこの戀がどれ程尊いものであつたか、一方戰地に硝煙と爆藥のにほひのうちに明け暮れる佐藤君にとつてどれほど力強いはげましの主であつたか しかし時日の經過と共に熱河の戰時工作も終り佐藤君は華々しい凱旋勇士として懷しい故郷に歸つて行つたのである、ところがそこに待つてゐたのは結婚話、佐藤君は肉親の奬めを斷り兼ね「近く結婚する」旨を巧子のもとに書き綴つたのである、それは樂しい夢を小さい胸にゑがいてゐた

彼女 にとつてどんなつらい悲しい便りであつたか、その後幾夜か枕を涙にぬらしたことか、そして去る九日夕突然彼女は山地家から姿を消したので山地家では巧子の父林基辛と相談の上かくと搜索願ひを出したのだつた

大連 に引上げて來た後「逢ひたいから」と彼女に電話したが、女中勤めの悲しさ、それに主家に秘めた戀、そしてたつた一度の逢ふ瀨も摑み得ず遠く離れ去つた、純な清らかな二人の上にそれこそ寢耳に水の話がおきた「許婚がある」父親からこの言葉を聞かされた巧子（林孃）だがひたむきな佐藤君への戀心をどうして斷ち切れよう その上佐藤君から「結婚するかも知れない」との手紙「私は死んでしまひたい」と無口な彼女が泣きながら同僚に訴へてゐた、かくて惱み拔いた

彼女 は眞心の現れか變な切り、そして遂に死を求めてか或ひは一切を乘越えて國際愛に生きんとしてか九日午後二時頃山地家から姿を消したのだ、初めて事情を知つた主人の山地氏はそれ程まで慕つてゐる男なら結婚させてやりたいと家出までの事情を佐藤君に知らせたとのこと、悲戀の彼女の身の上を心配しながら嘉子夫人は語る

あの子は四年前から私の家に來てゐます、仲々美しい子で無口でしたが、自分がかうと思つたら何處迄も考へを通さうとする強い性格の子でした、娘達に教はり日本語が大變上手で字もよく書き日本人と少しも變りませんでした

娘の 慰問品に佐藤さんから手紙が來たので日頃日本人を強く崇拜してゐるものですから手紙を書いたらしいのです、私はくはしく知らなかつたのですが隨分手紙の交換をした樣子です寫眞は二枚づゝ送つたらしいです、一昨日も佐藤さんから手紙が來てゐます、自分では佐藤さんと結婚したかつたらしいですが父から三歲の時からの許婚があると聞かされ非常に悲しんでゐた樣子です、九日の日家へ歸したのですが、その際になり驚いてゐる次第です、親元へ送る金以外に貯金をしてやつてゐましたが、それを持つて行つたのです、それ程深く愛してゐるなら一應話してくれたらと思つてゐます

支那側は斷乎拒絶 極東大會問題

【上海十二日發國通】支那全國體育共進會は十日夜極東大會に關し協議した結果日本體協の要求し來れる滿洲國參加は滿洲の國際聯盟に於ける地位に基きこれを斷乎拒絶することに決定した、尚日本體協代表山本忠興博士一行は十一日上海着十三日マニラに向ひ支那との一切の交渉は歸路に行ふ事に決定した

寂しい家庭に咲いた戀花 エレベーターガールの駈落ち 旅順で儚くしぼむ

夕刊所報、市內濱町元幾久屋デパートエレベーターガール市內飛驒町九番地忠美氏の長女上田高枝（一七）と元同店員家具販賣部勤務山田春雄こと朝鮮人金龍晩（二〇）との戀の逃避行につき各署で搜査中のところ十二日旅順市鯖江町大和屋旅館に止宿中を大連署の手配に依り旅順署員に發見され保護留置され親元に引渡されることになつた 二人が逃避した足取りは十一日午後十一時ごろ金龍晩の從弟に當る金順兆が高枝さんから祖父の又市さんにあてた手紙を依賴され同家に持參したことから漸く判明したもので、兩人は八日若狹町下宿屋赤穗館に十一日まで夫婦氣取りで投宿し十一日夜は山縣通りの某知人宅に宿泊し大連では種々煩しいからとて十二日旅順に向つたものである

彼女の場合、何故家出をしなければならなかつたか

父親の上田氏は家內運が惡く幼兒を殘して妻女に次ぎ〳〵に死なれ、長女の高枝さんは郷里廣島の祖父の許で女學校に通つてゐたが、昨年幾度目かの繼母が病死したので女學校を中途退學し、殘された大勢の異母兄弟の面倒を亡き母に代つて見るべく來連、次いで祖父の來連と共に博覽會に遼東ホテルに勤め昨年八月から幾久屋デパートに勤めるやうになつた、デパートの春にめばえた戀心は何時しか金と親しくなり母なき家庭に育つた寂しい心は父の諫言も二人の仲を裂くための邪心としかとれず遂に二人の結婚を貫徹させる手段として戀の逃避行を企てたものである 物心つく頃から今日まで可愛がられて來た祖父へ宛てた手紙は左の如くである

おぢいさんさぞ私の家出に怒つていらつしやるでせう、私もいろ〳〵考へて見ましたけれど松本でのお父さんの口振りでは私と山田さんとはさつぱり別れさすやうなことのやうでした、また山田さんとて家にはどうしてもかへらないと私と一緒に暮したいといつてゐるのです、おぢいさま、さぞお力をおとされたでせうが、今更私はこの顏して家には歸られません、どうかおぢいさんお叱りにならないで下さい、又おぢいさん、今こんなことをいふのはいけないかも存じませんが、着物ですが、着のみ着のまゝで二、三日もゐます故可愛想とお思ひになつて着物とハオリ（二枚）ユカタ（一枚）帶、また下駄箱に新しいぞうりが出てゐますから、タカを二、三足一緒に大山通遼東ホテル交換臺に持つて來ておいて下さいませ、また着物の下のハンドバックは私のです、一寸前山田さんが買つて下さつたのです、おぢいさんにだまつておぢいさん、この不孝者のお願ひ聞いていたゞきたいのです、一枚の着物を着たきりで寒空に困つてゐます おぢいさんお願ひ致します（原文）たかえより おぢいさま

（寫眞は上田高枝と山田春雄）

西〇團長 十二日錦州着

【錦州特電十二日發】熱河、河北の聖戰に赫々たる武勳をたてた西〇團長は久納參謀長、松山高級副官、藤懸軍醫部長、城戶獸醫部長、越川法務部長、江川經理部長以下幕僚を從へ輝かしき凱旋の途次、十二日午後二時二臺の飛行機で錦州に到着した、西〇團長は新京で菱刈軍司令官に會見し十四、五日頃歸錦し二十一日赴奉、二十三日奉天で新〇團長と交替二十四日朝鮮經由にて凱旋すると

港ダイレン行進調

昨年中の上陸人員は五十萬 離連者は三十三萬餘

大連に訪れる春は滿洲に擴がる春である、大連の埠頭に人足が繁くなつて春の行進譜が港を中心に謳はれる頃から、大連といふ街が港街らしいお化粧を始める、そしてもう出船入船に春めいたものを感じ「一月早い」港景氣が賑かに埠頭街の口の端をにぎはせ、今年の大連景氣はまづ〳〵上々吉と占はれてゐるが、さてしからば一寸ふり返つて昭和八年の一ケ年間に何隻の船が大連港をくゞり何萬の人が大連に上陸したか、そしてその一年間に何隻の船の出帆を見、何萬の人を滿洲から「さよなら」させたか、當地海務局がコツ〳〵計算して作り出した年表、素晴らしいかな大連港、たとへ滿蒙景氣がさうした數字を生んだにせよ正に素晴らしいかなである

最初に完全にその入港總噸數が記錄を破つたと報告する、即ち千二百六十四萬九千二百八噸、これは昭和四年の記錄千百九十四萬なにがしを遙に見下してゐる、大連港を中心にした船と人の出入りを數字であげて見る、入港の分、隻數四千五百七十隻總噸數は前述のもの、上陸人員は日本人十一萬九千四百十八名滿支人三十四萬六千九十九名、外人七千七百二十九名、出港の部についてみれば隻數四千五百六十七隻、總噸數千二百六十四萬八千二百六十一噸、人員數日本人七萬七千六百七十四名、滿支人二十五萬二千四百六十五名外人五千八百三十二名、これを更に方面を變へて見れば大連港開港十年後の大正七年度が開港當時に比し入港船舶數一・三倍噸數二倍、更に二十年後の昭和三年が隻數で二・九倍、噸數五倍、そして昭和八年にいたつては隻數で三倍、噸數で六倍といふ躍進ぶりを示してゐる、そして昭和九年は更に步巾廣い跳躍が豫想されてゐるのである

雪崩打つ苦力

十日には五千名の大群上陸 運び切れず臨時列車

滿洲國建國以來既に滿二年しかも本年三月を期して帝制の實施を見こゝに滿洲國の基礎は不拔のものとなつたが最近この王道國家に安住の地を求めて來る北支の勞働者は目に見えて激増し、殊に今後とも滿洲國では各種の建設工事に多數の勞働者を必要とする事が明かとなつたのでこの調子ではなほ當分つゞくものと見られてゐる、かつて滿洲國の治安維持策に協力して滿鐵が苦力運賃の五割引制を廢止したのも何の效目はなくこれ等渡滿勞働者の殺到に鐵道部では連日列車を増結出來るだけ増結してもなほ運び切れない超滿員の好況にると、先づ十日には五千名の苦力が大連埠頭に上陸し九日以後の滿鐵本線列車の三等乘客輸送人員は苦力の乘車が最も多い下り列車のみについて見る（括弧內定員）

▲九日 一五列車七五〇（三一〇）一七列車（七七五）一九列車（六二六）

▲十日 一五列車一六五三（三一〇）一七列車七六八（三一〇）一九列車一四一四（四八〇）

▲十一日 一五列車六〇〇（三一〇）一七列車八二六（三一〇）一九列車一五一二（四八〇）

この他十一日には十日だけで運び切ることが出來なかつたので午前七時二十五分發の臨時列車を奉天にまで運轉して五百二十名を運んでゐる、鐵道部小池旅客係主任は語る

とに角面喰つてゐる、また奉天四平街間の乘客も非常に多いところを見ると奉山線經由で來るものも相當多いことが解るが奉山鐵路もホク〳〵だらう、列車は増結出來る限りは増結してゐるがそれでも運び切れないのだ

また埠頭の一係員は語る

最近の渡滿苦力の特色は何れも家財道具をうんと持つて來ることです、これは從來苦力は出稼苦力で出來るだけ身輕で來たものですが最近のは何れも滿洲國を永住の地と定めて來るのであることがこれで解ります

旅客收入は最高記錄 有頂天の滿鐵

滿鐵鐵道部が最近押寄せる北支勞働者の滿洲移住に轉手古舞をしてゐることは別報の如くであるが、これは旅客收入のうへにもはつきりと現はれ遂に一日收入額において滿鐵創業以來約三十年間の最高記錄を生んでしまつた

即ち去る九日が六萬九千三百八十三圓、十日が八萬九千九百三十七圓、十一日が六萬八千四百七十四圓でこの十日の約九萬圓の收入が從來の最高記錄八萬二千餘圓（昭和三年）を遙かに突破した新記錄となつたのである昭和六年ごろには銀安や、匪賊にたゝられて一日二萬圓に足らぬ收入をあげた日があつたことを思ふと全く今昔の感に堪へぬものがあるが鐵道部は陸軍記念日といふ目出度い日にこの最高記錄を生んだことに有頂天で今年緣起は百パーセントだと關係者一同も全く活氣づいてゐる

固い約束を破り支拂ひを拒む

日清生命訴へらる

大連市山吹町七一番地元大連商業學校敎諭野崎昇治氏の未亡人及び實母たつさんは市內伊勢町日清生命保險株式會社滿洲支社（支社長中村竹司氏）を相手取り契約不履行による詐欺行爲であるとなし十二日午後大連警察署法衞に告訴した訴狀によると野崎昇治氏は昭和七年日清生命保險代理店市內東鄉町打木平三郎氏との

間に 五千圓の保險契約を結び一回半百三十五圓を拂込んだところ昭和八年九月契約者昇治氏は病死した、そこで遺族は直ちに契約に基き日清生命に對し保險金支拂を請求したところ、會社は同年十二月十五日突然契約解除を通告し「被保險者は契約當初に肋膜炎たりし既往症を隱蔽して加入したもので保險法による既往症告知の義務を怠つたもので保險金支拂ひの義務なし」といふ理由の下に全額支拂を拒み

遺族 をして生計上困窮に陷れてゐる、告訴人側と代理店打木氏とは親交の仲にあり、契約者の既往症に對しては熟知してゐた筈であり、また日清生命の社醫の診斷も受けた結果契約を結んだもので會社側が既往症を知らなかつたといふ辯解は成立せぬ、よつて會社側の行爲は契約金詐取の違法行爲であるといふにあり、かゝる問題が刑事々件化したことは大連では最初の出來事で保險界に非常なショックを投げかけてゐる

既往症隱蔽 事實判明 中村支社長談

右に就き日清生命滿洲支社長中村竹司氏は次の如く釋明してゐる 野崎氏は契約當初會社が指定した志摩醫師診察の際、既往症有無を問はれたところ「自分は運動家で病氣をしたことはない」といはれ又社醫阿部友之助氏の診察の時も同樣既往症のないことを言明されたので會社は安心して契約を結んだのです、ところが契約してから一年未滿といふ早期死亡であつたので會社では保險協會調査所に依賴して既往症の有無を調査しました結果昭和四年に濕性肋膜炎に罹られたといふ事實が西田醫師によつて立證され、更に關東廳衞生課黑井博士診察の結果肺尖カタルと診斷され、これがため商業學校を退職されたといふ既往症の事實が判明するに至つたのです そこで保險法によりますと契約者は必ず醫師に對し今までどんな病氣に罹つたことがあるかと告知するの義務が規定されてゐるに拘らず野崎氏がこの義務を怠り、かつ死亡病名は肺浸潤症といふ既往症と關係深い病名であつたので、保險金を支拂はぬといふことになつたのです、しかし我々現業員の立場としては双方圓滿に納めたいと思ひ、數度に亘つて會社側と折衝した結果漸く會社側から一千圓の見舞金を出すといふことになり、野崎氏の方に諒解を求めましたがどうしても諒解して戴くことが出來ず遂に告訴事件となつたものです、しかしこれは民事上の問題であつて告訴は問題にしてゐませぬが、野崎氏が保險會社が最も恐れる既往症を隱して契約を結ばれてをりながら會社側の立場を諒解して戴けず事こゝに及んだことを遺憾に思つてゐますが今後も解決に努力する考へです

水雷艇 友鶴遭難す

乘組員絕望視さる

【佐世保十二日發國通至急報】今朝寺島水道附近で訓練中荒天と濃霧のため新鋭水雷艇友鶴の行方不明につき警備戰隊旗艦龍田、驅逐艦子日、初雁は急遽出動搜索中だつたが、午後一時に至り友鶴が平戶の南端志々伎崎附近で遭難大破漂流しつゝあるを發見、乘組員は艦長岩瀨少佐以下百餘名で生死の程極度に氣遣はれ絕望と觀られるなほ友鶴はロンドン條約制限內の補助艦水雷艇に代る最新の水雷艇で昭和七年十一月舞鶴で起工本年二月進水したばかりの最新式水雷艇で艇長七十七米四十、巾七米三六、吃水一米八二、排水量五百二十七噸速力二十六節で十二糎砲三門、機關銃、水雷發射管四個を備へてゐる、しかして海軍省では友鶴はロンドン條約制限內水雷艇の事とて非常に重大視し直に調査委員會を設置し原因を究明する事となつたなほ乘組將校氏名左の如し

艇長少佐 岩瀨奧市　中尉 吉村正疊　機關中尉 古谷萬太郎　軍醫大尉 信夫勉　主計大尉 平部俊直　特務少尉 吉武喜十郎　同 大島喜兵衞　兵曹長 安廣六郎　機關兵曹長 野村長太郎

業務資料發刊

電々會社では社員教育並にサービス改善に資するため今回業務資料を發刊、各機關及び社外關係方面に配布し好評を博してゐる

大汽の雄基丸が先般印度のカラチに入港した際に、同地の檢疫官が滿洲國を認めて乘組員に對する消毒を中止したといふ朗かなニユースが齎された

……◇……

元來印度の各港では流行病の指定地とされることを懼れて出港船には嚴重な消毒を行ふことになつてゐるが、雄基丸が日本雜貨を積んでカラチに入り、更にアフリカに向ふ際には、特に支那人船員に對する消毒を嚴格にすることになつた。

……◇……

ところが三木船長が早速氣轉を利かして「これは支那人でなくて滿洲國人だ」と釋明し、そして滿洲國は近く帝制を施行せんとする堂々たる國家たることを説明すると該地の檢疫官もさういふ立派な國の人民ならば消毒の必要はあるまいと直にこれを中止したさうである。

南蠻彩船 (69)

鈴木氏亨作　布施長春畫

女郎花(五)

「この阿魔、よくも俺に傷をつけたなア!」

庄右衛門の病み上りの狼のやうな顔は、血で眞赤に色どられ、右唇からはたら〳〵と、紅い血が糸のやうに流れて眼ばかり爛々と大蛇のやうにかゞやいてゐた。

爐の火は淫獸を、地獄の鬼のやうに凄慘にした。

「誰か來て――。」

五月野は、月に啼く不如歸のやうに、咽喉がつぶれるばかりに、悲痛な聲を投げかけた。

右手には、血に染んだ金火箸を逆さに持つて、觸らばたゞ一突きと構へた。

これまで、幾度となき格鬪に、彼女の髮は蓬のやうに亂れ、着物ははだらしないまでにする〳〵になつてゐた。

「この森の中の一つ家に、いま頃誰がやつてくるもんか、かうなれば生命を貰ふか、操を貰ふか、二つに一つしかないわ」

庄右衛門は五體をわなわなと震はせて、肩が波のやうに波打つてゐた。そして、動くたんび、鼻さ口からは荒い呼吸が洩れて、風のやうに大氣を揺るがした。

彼は、半身を殆はにして、着物を膝でひきずつてゐた。動く度毎を引くので、半身を波の搖れるやうに落してゐた。

「畜生、業つくばり、案外手剛い奴だ!」

庄右衛門はかう呟くさ、大鷲が地上の獲物を掠ふやうな手つきで、また飜りずに挑みかゝつた。

そして、彼の右手が、暗に閃いたさ思ふさ、五月野は、兩方の眼を酷くごやしつけられた。

それは、庄右衛門が爐の中から灰を摑つて、五月野に眼つぶしをくれたのだつた。

ぱつさ、灰が野分のやうに、部屋中に撒ばつた。眼の前には濛々さした霧が展られた。

「あつ!」

五月野は、不意の襲撃に、身を豫さうさして、肩先を斜に伏せたが、そのまゝばつたり爐緣に跪れて了つた。

「あゝ、くやしい!」

彼女が、總ゆる怨みを絶つて、

最後のものを惡魔の前に、投出さねばならなかつた時である。

ぐわん!さ戸の外れた音がして入口の戸が倒れるさ、一團の黒い塊が颯さ入つて來た。さ、その時は、痩せた狼のやうな庄右衛門が小氣味よく倒れてゐた時だつた。

「如何されたのです」

彼女は、自分の前に、氣強い武士の姿を發見して、更に愕きを増したが、それよりも自分の身に、何一つ怪我のなかつたことが、一番うれしかつた。

「お怪我は御座いませんでしたか」

「有難う御座います。危いところをお助け下されて、やつさ心が落付きました。……で貴方樣は?」

「何に、私は旅の者です……だが何よりも怪我はなくて結構でした。見れば、野盜のやうにも思はれませんが、一體この者はなんですか?」

「お恥しくて、申上げることも出來ません。それは聞かずに置いて下さい。して、相手の男はどうなりましたか?」

「この男ですか、當身を喰つて斃れて居ります。いまに息を吹き返すでせう。それまでれむらして置いたがいゝでせう」

「さうでございますか……あ、灯もつけずに居りました。お待ち下さい――」

五月野は、踉蹌さ立ちて行つて行燈に灯をつけやうさした。

ビクター 三月の新譜

ビクター洋樂の傑れたものでプロツホの「五重奏曲」此は名作揃ひと云つてもいゝ今月の選曲の中で最も傑出してゐるばかりでなく、近來稀に見る内容のある前衛的なレコードである。ブロッホは現在世界の作曲界に於ける最も特異な存在さして、その名を謳はれてゐる偉大な作曲家で、その上演奏者は有名な伊太利の作曲家でピアニストであるカセルラと斯界の寵兒プワアルト四重奏團である。此の他に、ドビユッシの「海」レスピーギの「古代のダンスとアリア」フーゴー・ヴオルフの「イタリー夜」聲樂では獨乙民謡を歌つてゐるイヴォーギンは正にレコード界の掘出物として絶讃に値するソプラである。

梅毒性の病氣は
今頃からが毎年多くなる
頭や皮膚の症狀に御用心

萬病の起る時

節分も過ぎぽか〳〵した暖かい日が續いて木芽がふくれる頃になると今迄體内に潛伏して居た色々な病氣が起つて參ります。

從つて昔から木芽時や草枯れ時などには萬病が起ると云はれて居りますが、實際梅毒などは此の季節になると永い間潛伏して居たものでもよく起るのが通例であります。其の結果皮膚へはニキビの樣な吹出物が出來たり、聲が嗄れたり、頑固な腫物が出來る樣になつたり或は神經衰弱にでも罹つた樣に氣分勝れず、絶えず頭痛や頭重に惱まされ、記憶力や判斷力は減退して、何をしても直ぐ嫌になつて永續きせず、頭はいつもぼんやりして夜もそれが爲め安眠出來ぬ樣になります。

梅毒が何故に

かうした症狀を起す樣になるかと申しますと、それは梅毒菌スピロヘータが血液や淋巴液中に混じて全身を巡り、自然凡ゆる方面に障碍を起す樣になる爲めでありますですからかうした症狀を二期の全身梅毒だとも知らずそのまゝ放つて置くと病勢は次第に惡化して、今度は毛髮が拔けて落ちる樣になつたり、咽喉に孔があいたり、心臟や腎臟、肝臟、脾臟、腦髓、眼鼻等凡ゆる内臟にも恐ろしい障碍を起す樣になり、それが爲め思はぬ重病を惹起して生命までも脅かされる事が少なくありませんから充分注意しなければなりません。

不幸にして此の時

卽ち二期の内に完全なる治療が行はれず梅毒が三期にまで進行したらどんな結果をもたらすか、それは想像するだけでもゾッと致しますが、先づ頭を侵されて馬鹿になつたり、突然發狂して慘劇を演じたり、脊髓を侵されて脚腰が思ふ樣に利かなくなつて、よい〳〵になつたり、護謨腫と云ふ恐ろしい腫物が凡ゆる處へ出來る樣になつて、その場所が崩れて落ちたりしますが、よく梅毒で鼻が落ちたなど、云ふ事を云ひますが、それはこの護謨腫と云ふ恐ろしい腫物が鼻に出來た結果であります。其の他梅毒から起る病氣を數へ擧げれば全く數限りなくありますが最後に一ツだけ是非申し上げて置きたいのは

梅毒が原因して

起る腦溢血や半身不隨であります。これ等の病人に對しては今迄

あまり一般には知られて居りませんでしたが、專門家の研究する處に依れば梅毒菌が永年に渉つて血液中にあると、血管に障碍を起し血管特有の彈力がなくなり硬く、脆くなる結果、自然血壓は高くなり、腦溢血や呂律も廻らぬ半身不隨に陷る危險があると發表されて居ります。故に三十代四十代の若さで血壓が高いと云ふ樣な方々は、自分では全く梅毒に侵された經驗のない方々でも、梅毒は遺傳性の病氣で親から受ける場合も少なくありませんから、一應梅毒であるか否かを確め梅毒である事が判明したら一刻も早く專門醫の治療を受けるか又は驅梅内服藥としての効果の著るしいベルツ丸を服用するかして徹底的に治療せぬと取返しのつかぬ事になります。

内服薬ベルツ丸は

梅毒の治療を目的とし研究に研究を重ねられ、古くから販賣されて居る藥で、殊に二期三期の全身梅毒に適した藥ですから、永年惱まされて居る梅毒、體毒、冷え毒、しつ毒、瘡毒、痔瘻、横痃、脊髓梅毒、遺傳梅毒、潛伏梅毒、梅毒性リウマチス、梅毒から起るニキビの樣な吹出物、梅毒性皮膚病

等凡て梅毒性疾患に思ひ當る方々は腦や脊髓を侵されぬ内一日も早くベルツ丸の服用をおすゝめ致します。副作用などに惱む心配はなく服用日を追ふて血液や淋巴液は淨化され、恐ろしい毒素は大小便と共に體外へ排泄される樣になり知らず識らずの内に恐ろしい梅毒を家庭に居ながら治癒出來、ベルツ丸本來の藥效を認める事が出來る樣になります。

治癒の絶好季

梅毒は他の病氣と異り子孫に遺傳するばかりでなく、潛伏期がありますので往々手當が遅れ勝ちになりますが春は病氣の起る時だけに早く症狀も發見される譯ですから梅毒の治療には最も適した時期なのであります。從つて梅毒の疑ひある方は何より大切であります。

それは何故かと申しますと梅毒は一時症狀を現しても一定の時期が來るとヾ潛伏性となつて其の度毎に病勢の惡化する病氣ですから、ベルツ丸を服用して血液や淋巴液の淨化を計れば、梅毒菌の活動を中止せしめ、同時に治療の目的が達せられるからであります。

滿洲日報
三月十二日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 木村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

院外の倒閣運動擴大 近く表面化せん形勢
右翼と農民團體が中心

【東京特電十二日發】現内閣が曲りなりにも議會を切抜け得る見込みがつきかけたこの頃、院外における倒閣運動が潛行的に擴大して近く何等かの形で表面化せんさする情勢がある、その一は所謂右翼團體によるものであつて、軍部とは表面的には何等の關聯なくこれらの團體獨自の立場において軍部の勢力を背景とする獨裁政治の實現を期するものであつて、その中には非常手段を辭せないと稱するものが尠くない、また他の一は農民團體を中心とするもので、これは院内においては國民同盟と連絡あり、院外では農民組合、社會大衆黨その他を合流し右翼系ファッショを排撃するとともに現在政權を握つてゐる官僚特權階級の勢力を打破せんとするものであつて、右翼團體とは別個に有力なる倒閣運動勢力を結成しつゝあることが注目される、これらの運動が如何なる形で現はれるか、一種の不氣味の空氣が政局を繞つて動きつゝあることをみなければならぬ

議會會期を延長し 農村對策確立期待
政友會の意氣込み

【東京特電十二日發】議會の會期殘り少きに拘らず政府の怠慢から重要法律案の大部分は前途不明の情況にあるが、衆議院に於て特に重大視してゐる農村對策について政府の熱意甚だ不足であるため、政黨側は止むを得ざれば臨時議會を開いてこれを解決することを要望してゐるに對し、政府は臨時議會を回避してゐるので、この上は政府の無誠意を徹底的に追究すると共にこの議會の會期を延長してあくまで效果ある農村對策の實現を期せんと政友會方面ではいきまいてゐる

臨時議會召集の決議案を提出か
農村對策と政民態度

【東京十二日發國通】政府は愈々臨時米穀統制案を十二日衆議院へ提出するが、本案内容は十日齋藤首相、後藤農相より政民兩黨首に説明した内容のもので、當初の目的たる外米移入管理とは全然背馳せるもので、米穀根本策とは認められず、一時的糊塗策なので政民兩黨とも早くも大不滿を表明、貴族院でも頗る遺憾としてゐる、この結果本案審議に際しては貴衆兩院掛つて政府を論難、農相は攻撃の矢面に立つものと豫想されてゐるが、結局政府は追つて議會後米穀對策調査委員會を設けて研究し適當の立案する旨言明し現下の危機を脱せんとする肚のやうである、然し議會は何くまで追究本年收穫期以前、臨時議會を召集して速かに米穀根本對策を提案し協賛を求めよと迫る形勢で民政幹部は既にこの意見を政府に提示、政友會も亦同意見である故、兩派は政府に臨時議會召集の意向の有無を確め政府が若し曖昧な態度なら臨時議會召集の決議案を提出するやも測られぬ情勢で、貴族院研究會その他の一部でも衆議院の空氣反映して臨時議會召集の意向がある

政府案と貴院大勢

【東京十二日發國通】今期議會は政府案の提出が怠慢であつたゝめに貴族院に法案が殺到して來たのは漸く今月に入つてからで、會期餘す處漸く二週間となつた今日、法案のみにても二十件に近きものが山積してなり目下衆議院にある議案も數日中に貴族院に送られるであらうが、その中重要法案に對する貴族院の大勢を觀るに
一、豫算案は十四日本會議に上程原案通り可決されるであらう
一、追加豫算案は農村對策不徹底のため相當議論があらうが、結局は承認するであらう、その他治安維持法改正案、選擧法改正案、議院法中改正法律案、市街地建築物法中改正案、貿易擁護法案、原蠶種管理法案、日本銀行金買入法案、出版物法中改正案等の重要法案は大體希望乃至警告附で通過するものと觀られてゐるが、最も前途憂慮されてゐるのは米穀對策と鐵道敷設法改正案である

任地狀況に應じて 關東軍の給與改正
本年五月頃から實施

【東京特電十二日發】陸軍では明年度より給與並びに年度加算その他取扱上における滿洲事變の打切りを斷行すべく調査研究中であつたが、任務や地域關係で關東軍全部を一律且つ一時に平時における外地給與に還元する事不可能の實情にあるため給與においては給與令（勅令）の改正をなし現行平時における外地給與と戰時給與その間に數段の段階を設け、任務地域等の狀況に應じ適用し逐次事變の打切りをなすべく研究中で本年五月頃より實現すると見られる、右給與改正が適用されれば關東軍の給與は次の如く分類されると察せられる
一、平時の外地給與令により滿洲事變發生前同樣將校、同相當官及び高等文官、同待遇者は内地給與令の四割、准士官下士以下及び判任文官、同待遇者は内地給與令の六割の各増俸のみに止まり、糧食宿舍その他自辨
二、現行戰時給與令により准士官以上軍人軍屬は内地給與令の五割、下士官以下六割の各増俸の外糧食宿舍その他官給
三、俸給のみ戰時給與により他は平時の外地給與令適用と同樣自辨（又は一部官給）
四、俸給は平時の外地給與によりその他は戰時給與適用と同樣官給（又は一部自辨）
五、第一項と同樣なるも俸給の一部を現品にて給與
大體右の如く見られるが第一項に該當するものは滿鐵沿線の如き平穩なる地域任務にある者、第二項は第一項の正反對の地域任務にある者、第三項、第四項は第一項と第二項の中間にあるもの、第五項は平穩なる地域任務にあるも生活必需品の調辨自由ならざる者に夫々適用を見る筈である、但し第一項第二項に該當するものと雖も危險なる任務に服する場合は第二項乃至第四項を適用される趣旨である

着任の矢野將軍

十一日午後二時安奉線にて奉天着、新京へ向つた新任の第〇團長矢野少將

富田財務官

【上海十二日發國通】前大藏省理財局長富田勇次郎氏は津島氏の後任として歐米財務官に榮轉、近日中に任地倫敦に向ふがこれに先立ち支那事情研究のため十一日午後入港の長崎丸で來滬した

林陸相重大進言
内政會議再開を提唱

【東京十二日發國通】林陸相は議會終了を俟ち國務大臣の立場において逐次政策を進言する意向である、右は
一、現國家機構で爲すべく又爲し得べき範圍とすること
一、個々の政策は總て國防に關係する事項に止めること
を二大原則とするもので、右に基く政策としては農村對策、中小商工業者對策、思想對策、教育對策等を第一に擧げてゐるやうで、殊に農村子弟の大多數によつて軍機が構成されてゐる現狀に鑑み、荒木前陸相同樣農村問題に對し特別の關心を有して居る關係上先づ内政會議の繼續再開を提唱するのではないかと察せられる

支那の珍客
多數日本訪問

【東京十二日發國通】櫻の日本を目指して支那から續々珍客が訪れるとの便りが外務省對支文化事業部に舞込んだ、來月一日から東京帝大内で開かれる日本醫學會總會には日本から招待した北平大學醫學部教授楊叔海氏他五名を始め、會員として訪日の希望を傳へて來てゐるものが既に三十名を突破し更に同月上旬に上海の支那觀光團百名が長崎の博覽會見物に賑やかに來朝、その流れが東京へもやつて來ることになつてなり、個人的には支那教育法規の權威威濬中氏が教育制度視察にやつて來ることになつてゐる

國境查定會議を蘇聯側に提議
滿洲國側の準備成る

【ハルビン特電十二日發】ソ滿國交は最近頓に好轉したので、この機會に滿洲國政府はソ聯に對し懸案だつた國境查定會議開催を提議することゝなり、六日から十日まで新京において準備會議を開いた結果、外交部政務司長神吉正一氏を委員長に外交部より三名、交通部より三名の委員を出し準備委員會を設けて各方面の資料を蒐集し來月上旬東京またはハルビンにおいて會議を開くべくソ聯に提議することゝなつた

小磯前參謀長 告別の盛宴
新京有力者を招いて

【新京特電十二日發】關東軍參謀長より第五師團長に榮轉の小磯國昭中將は十一日午後六時在京軍首腦部を初め滿洲國政府及びその他各方面の代表者三百餘名をヤマトホテルに招待し告別の盛宴を張つた
出席者は滿洲國側鄭首相、熙財政、張實業、丁交通、馮司法、謝外交、張軍政の各部大臣、沈宮相、郭尚書府大臣、趙立法院長、羅監察院長、袁、寶、臧、貴、鎭、矢田各參議、宇佐美顧問、遠藤總務廳長等々司長級以上の全要人を網羅し日本側各方面代表者も殆ど缺席なく新京空前の豪華宴で而も和かに日滿親善を強調した、デザートコースに入るや小磯師團長は林出書記官の通譯で現下の滿洲國現狀を賞讃し
赴任以來一年六ケ月南滿の到る處で匪賊の襲撃を見、北滿到る所彼等の巣窟であつた治安の狀態が今日での平和を謳歌し君主政體の實施は國基を益々鞏固にしたが、その間自分としては何等寄與する所なかつたことを殘念に思ふ
と謙讓の辭を述べ、更に語を繼ぎ
百里の道を行くには九十里を以てその半ばとし協力一心滿洲國の爲に又東洋平和の爲、世界平和の爲、善處せられんことを祈り告別の辭に代へたい
と日滿同心一體化を大所高所から說破し一堂の來賓に刻みつけられた告別の挨拶を深謝し更に熱河作戰國内治安工作及び大典警備の三大功績を強調し感謝の熱意を披瀝したが、主客の健康を祈り盃を重ね八時過ぎ和氣靄々裡に閉宴した

齋藤首相歸京

【東京十二日發國通】病後の靜養のため十日葉山別莊に赴き二泊した齋藤首相は夫人を伴ひ十二日歸京官邸に入つた

地方委員 聯合會

【奉天特電十二日發】第十一回全滿地方委員聯合會は十二日午前九時三十分より萩町滿鐵社員俱樂部において開かれた、列席者は鹽尻佐伯正副議長、全滿各地代表員三十三名その他有志議員及び來賓としては粟野所長、庵谷商工會頭、關東廳安永地方課長、三浦憲兵隊長、大連滿鐵本社より中西地方部長、多田地方課長等にて、鹽尻議長は
地方委員の仕事はますます重大性を加へて來るこの際地方委員としては提出案に對し愼重の考慮を加へられ市民の福祉増進に努力されたい
と朝鮮問題及び祝祭日に對する國旗掲揚問題に對する例を述べ、次いで大野書記長の昨年度における經過報告あり、了つて滿鐵總裁の祝辭（中西地方部長代讀）あり、次に中西地方部長の挨拶及び滿鐵の事業に對する數字的報告あり議事に入つた

ばいかる丸船客

【門司特電十二日發】十四日入港豫定のばいかる丸主なる船客諸氏
陸軍々醫監梶井貞吉、京都府内務部長近藤駿介、陸軍二等軍醫正嘉悦三毅夫、陸軍三等軍醫正栗田愛之助、井上正實、松本正平、杉山武夫、ハルビン駐在フランス領事ジエー・ムローヤー

人事

▲緒方勝一大將（陸軍技術本部長）十二日入港うすりい丸にて來連
▲相馬獎八郎氏（同副官、陸軍砲兵少佐）同上
▲擢澤茂材氏（新任旅順工大配屬將校）家族同伴同上
▲香春克巳氏（海軍少佐）同來連
▲光岡明氏（航空兵大尉）同上
▲松村松五郎氏（鐵道工業重役）同上
▲村田懿麿氏（本社々長）十二日午前七時四十分着列車にて歸連

貴族院の滿洲問題論戰（4）
關東州鹽の利用策
日滿統制經濟の先驅

三月三日貴族院豫算委員會第六分科會における滿洲問題に關する質疑

大藏公望男 御伺ひしたいのは鹽の問題、どうも滿洲事變が起つて以來日本の國民が一般的に何の利益を受けたか、或は是は一部分の人は滿洲に行く、滿洲の方に十萬人程殖えて居りますから其人々は多少は利益を得たでせうが一般の國民が得た利益といふものは實は非常に少いので、感情の上からは非常に結構ですが具體的の利益が少い、私共考へましても關東州には非常に安い鹽が出來る、又相當に擴張する餘地がある、此の鹽を持つて來て日本の鹽の政策に貢獻したら如何か、又工業上におきましても曹達の原料としては非常に有力なものでありますので是は拓務省としては是非共羊毛並に棉花と相並んで直接日本國民に利益を與へる問題として御考究にならなければならぬ問題かと思ふのであります、先般確か關東軍の方が見えてそれと一緒になつて商工省で鹽の關係の會議をした、拓務省も招待されて御參加になつた樣な話を聞いて居りますが、それは拓務省が人を羊毛並に棉花に對して力を入れて居らつしやると同樣若しくはそれ以上に御盡力を爲されなければならぬさから思ふのでありますが、今日迄如何なる御盡力になつたか其經過を簡單に伺ひたいと思ひます

永井拓相 鹽の問題の重要性は私も誠に同感に思ひます、是は大體滿洲における鹽の問題は日本としても亦滿洲としても是非程研究しなければならぬ狀態にあると思ひます、そこで御話のやうに鹽につきましては關係省の間にもう研究を致して居りますし、それから從來東拓の方で鹽については研究を續けて居りまして、現に東拓からして派遣せられて居る者もありましてそれを一つの用務として滿洲に於て、從來東拓が……大體東拓をして其仕事を繼續せしめる方が宜いと考へまして其方に計畫を進めて居るやうな狀態であります、御話の通りに私も非常に重要な問題と思ひます、生活上から申しましても、産業上から申しましても重要な問題だらうと思ひます、これに對しては出來るだけ日本の要求に副ふやうにしてみたいと考へて居ります

大藏男 研究していらつしやるのは誠に結構でありますが、唯今御話の東拓にやらして居るといふ御話であります、東拓は隨分關東州内に今迄力を入れてやつて居りますが東拓の財政の現狀から見てこの大きな問題を果して引受けられるかどうかといふことについて頗る私は疑ひを持つて居ります、若し東拓にやらせるならば其資金上の點に於て何とかして政府で低利資金を融通するなり何なりの方法によつて餘程の援助をしてやらぬと、關東州内の鹽だけの問題ならば簡單ですが州外一般に關しても滿洲國を援助してさうして鹽を澤山採る、その仕事を東拓にやらせるといふことになりますれば非常に金がかゝるのではないかと思ふ

一つ改革をして見たい、現在出來て居るやうな色々な機關も若し統一して再建設することが出來るならばそれをやつて見たいと考へて居ります、實は東拓からその目的で調査にも行つて居りまして其等の者も歸つて來て報告を受けたならば具體的に研究したいと考へて居る所であります

この爲めには隨分長年九州大學の西川博士あたりが非常に御盡力になつて屢々私も西川博士の御意見も承はり、此鹽の問題が元から進捗しないのを遺憾に思つて居りましたが、今日は情勢が變つて參りまして日本側が思ひ切つてやる積りならば十分出來る積りであります、唯殘念なことは何時も日滿統制經濟の問題に引掛つて來るのですが内地における經濟上の事情といふもののために滿洲の物資といふものが日本に入ることが非常に困難である

例へばこの鹽の問題でも食鹽であります、大藏省の專賣局が非常に頑張つて入れないといふ有樣だと聞いて居ります、又これに關聯する問題でありますが最近の新聞を見ますると日本の大豆を保護するために滿洲からの大豆に稅を掛けやう、先般豫算總會で申上げた問題ですが隨分滿洲の農民といふものは今日非常に苦しんで居る、それは主として自分達が生産する物の價格が下つたといふことのために苦しんで居るのですがこの日本と滿洲との關係を考へて見ますると或程度まで日本が苦しんでも滿洲を援助してやるといふ意味から申しますれば、是等の物資といふものは日本の方で入りやすいやうにするが宜からうと考へますのに、どうも先般高粱に稅が掛かつた、木材は相當關稅が上つた、今度又大豆に稅が掛からうとする、鹽は專賣局の關係で這入れないといふ風に滿洲の農民が生産する物は成るべく日本では入れないやうに入れないやうにといふ工風をして居るやうに見えるのです、さうして日本から向ふに行く物に對しては頻と稅を廢めろといふやうな運動があり、此方の物はドン／＼賣り付けやうと盛んにやつて居りますが向ふから來る物は成るべく防がうといふ情勢にあることは日滿統制經濟の上に成る私は此の關係は重大なもので此の先驅をなすものが私は鹽ではないかと考へます

今御話の通り單に東拓の一社員が行つて居るからといふ風な簡單なことでなしに、もつとしつかり鹽の問題についてはカを入れて戴く、さうして多少日本内地に反對がありませうとも又滿洲國に對する財政上の援助を必要としませうとも、總ゆる困難を排して此の鹽の問題を解決しさうしてまあ日本の國民が安い鹽を食へるやうに、工業上の原料鹽がなば採れるやうに御盡力願はなければどうもいかんのぢやないかと斯う思ひますので、只今の御話の程度でなく、ヨリ以上の御盡力を希望する次第であります、どうか私共が成程拓務省の御盡力によつて鹽の問題が斯ういふ風に大變進んだと、其御計畫が完成するのはむづかしいでせうが此次の議會に於ける御説明の時分には成程それならば斯ういふ風にするのかと納得の出來る程度の御力添へを願ひたいといふ希望であります

永井拓相 御話は御尤もだと思ひます、實は鹽のことは東拓から今滿洲に派遣されて居るものについて其報告を待つてなほ具體的なことを拓務省で研究したいと思ひます、御話の通り東拓の獨力では總てを委して居る譯では決してありませぬ、それに對する具體的な色々調査をしたいといふ希望でありましたから、其調査をさせましては出來ないとは思ひます、それでありますから、政府として十分努力しなければ目的を遂げ得ないと思ひますから政府と致しましては十分御希望に副ふやうに是は盡力したいと思ひます

蛇角

◇議會あと二週間、老人へい橋をユル／＼と點呼。
◇肩に擔ぐは豫算の大袋、大小四十數件の議案袋。
◇破る雪、腐つた橋桁、足許ご用心。
◇競馬法に倣ひ 競空法「奔馬空を行く」の現實。
◇虎の足で醫學博士、日へば數醫者の洒落。
◇苦力陸續々來往、中には「モウ止だ」といふ者も。
◇邪道句子曰く「秦泥やよく嚢通り」

生活の虹（70）
菊池寛作　志村立美畫

邪魔な助手（二）

意外な申出に、子爵は狼狽へながら、
「君と會ふと云つたつて、僕はこんな所へあまり來ないんだよ」
「だから、せい／＼いらつしやらなければダメ。奥さんが、やかましいの……」
「女房なんかないが」
「ほんとう！うれしいわ」
玉香は、眼をいき／＼と輝かしながら、
「ぢや、一週間に二、三度いらつしやられるわねえ」
「いやだわ。そんな薄情なの」
「薄情！はゝゝ」
子爵は、迷惑しながらも、相手の理窟のない熱情に、少し壓倒されて、
「ぢや、月に二度と云ふことにする。僕は、新橋などで遊んだことがないんだが、君がそんなに云ふのなら、君の盡力で、この玉香が見つかつた場合は、將來月に二回宛、君に會ふことを約束する」
遊び馴れない子爵の初心らしい口の利き方が、玉香には殊更好ましい事らしく、
さ、玉香は、いたづらつぽい眼をして云つた。
「なぜ？」
「だつて、その間は、毎日お目にかゝれるんでせう」
「馬鹿な事を云つちや困る。一日を爭ふことなんだ」
「さう！そんなに大事な事。ぢや月に二遍なんてするいわ。成功したら、月に三遍會つて下さい」
「とにかく、その邊のことは、君の腕次第だね」
「それも、さうね。ぢや、お名刺頂戴！」
「名刺！」
「あなたのお名前や、電話を知つてゐなければ、何かと打ち合はせに困るでせう」
それも、さうだと思つたので、子爵は自分の名刺を渡した。
それを一目見ると、玉香は、
さ、纏んだ用事の方は、そつちのけなので、
「君、そんな事よりも、その昔の玉香を——」
「だから、貴君が一週間に二度宛來て下さるお約束をして下されば私一生懸命になつて、その玉香さんを探しあてるわ」
この女を利用した方が、何かにつけて便利であるし、今の處外に方法も考へつかないのであるが、一週間に二度宛通つて來るなんてあまり大きい代償である。
「月一ぺんなら約束する」
「さう。ぢや、月に二度で、かんべんして上げるわ。でも、その玉香さんを探しあてるまで、毎晩來て下さるでせう」
「うん。それは、勿論だね」
「ぢや、私、今日歸つてからおさきさんに訊いて見るわ」
「あんまり、荒立てゝは困るんだよ」
「分つてゐるわ。秘密にやるんでせう」
「さう／＼」
「なるべく、手數がかゝるといゝわ」
「まあ工藤子爵と云ふわけなのれやつぱり、一週間に二度宛會つてやると、約束して下さらなきや、働かないわ」

太陽生命決算
（昭和八年十二月卅一日）

財界好轉の機運に順應して、社業の進展に努めたる結果、新契約は増加し解約失效は減少し、資産收益亦良好にして、基礎愈々鞏固に内容益々充實し、資産率貳百六拾九圓、年末契約千圓に對し、利益率七圓七拾參錢の好率を示したり。

年末契約 壹億參百拾五萬圓
資産 貳千七百七拾七萬圓
利益 八拾萬七千八百參拾參圓四拾貳錢
内
保險契約配當金 五拾四萬圓
別段積立金 拾萬圓
株主配當金 九萬七千五百圓
繰越金 七萬參百參拾參圓四拾貳錢

貸借對照表

資産	金額	負債	金額
未拂込株金	675.000.00	株金	1.000.000.00
現金	1.585.25	法定準備金	250.000.00
郵便振替貯金	26.637.75	責任準備金	23.841.947.04
銀行預金	8.962.247.06	保險契約利益配當準備金	435.223.01
金錢信託	1.100.000.00	支拂備金	727.476.32
貸付金	6.390.961.74	別段積立金	459.000.00
有價證券	8.159.437.40	營業用建物銷却積立金	18.360.00
不動産	1.887.837.86	十五銀行預金補償準備金	36.000.00
什器	53.421.20	代理店借	3.233.64
未收保險料	361.046.61	假受金	14.541.90
代理店貸	73.723.46	社員身元保證金	103.623.52
假拂金	71.253.61	貸家敷金	4.876.00
借家敷金	1.340.00	次年度分既收利息	70.781.24
身元保證金代用有價證券	3.061.50	利益金	807.833.42
支社建築費	342.65		
合計	27.772.946.09	合計	27.772.946.09

昭和九年二月二十六日

東京市日本橋區江戸橋二丁目八番地
太陽生命保險株式會社
取締役社長 西脇濟三郎
專務取締役 清水文之輔
取締役 西脇健治
取締役 洲戸吉瀬
取締役 難波誠四郎
監査役 伴野乙彌
監査役 島貢介

追而取締役洲戸吉瀬、難波誠四郎任期滿了ニ付改選ノ結果孰レモ再選重任ニ決定セリ

匪賊討伐の飯塚大佐 依蘭附近で戰死
手兵を率ゐ激戰中に

【ハルビン特電十二日發至急報】佳木斯附近において冬季討伐に引續き治安工作に任じてゐた飯塚大佐の率ゐる討伐隊は九日依蘭附近に匪賊出沒すとの情報を得たので飯塚大佐は手兵を率ゐ現地に急行、依蘭東方十邦里の部落土龍山附近にて十日朝十一時五百餘りの賊と衝突し宗依蘭地區警備參謀長の率ゐる滿洲國軍隊と連絡をとりつゝ奮戰を續け飯塚大佐及び鈴木實少尉は身に數彈を受け壯烈なる戰死を遂げた、討伐隊は部隊長を失つたに拘らずなほも攻撃を續け土龍山西方高地を占領した、依蘭及び佳木斯から直に救援隊が向つた、詳細な情況はなほ不明であるが彼我ともに損害多大の模樣である（十二日朝十一時解禁）

救援隊と弔ひ合戰中

【ハルビン特電十二日發至急報】土龍山における激戰中飯塚大佐、鈴木少尉戰死に闘驄し氣づかはれてゐた〇〇は無事なることが判明した、なほ討伐隊は救援隊と協力して敵を包圍し猛烈な追撃を加へてゐる、わが損害可なり甚大の模樣であるが敵を殲滅すべく全員死を決し飯塚〇隊長の弔ひ合戰を敢行してゐる

柔道三段の資格を 田中巡査から褫奪
武德會支部にも非難

大連署汐見町派出所勤務田中重隆巡査は十二日附で武德會滿洲支部から柔道三段の資格を褫奪された、同巡査は大連署の助教師格で全滿警察柔道界に重きをなしてゐたもので今回の褫奪處分は斯界に多大のショックを與へてゐる

理由は極秘に附されてゐるが探聞するに同巡査はあたかも柔道三段の有資格の如く裝ひ無條件を以つて武德會滿洲支部から資格を授與されたものであるが、最近無資格者であると同時に實力においても斯界の疑惑を深めるに至り遂に資格褫奪處分に附されたものと傳へられてゐる

一方武德會滿洲支部に對しても資格授與に際しその調査の粗漏が非難されてゐる、右に就き問題の田中重隆巡査は語る

三段の資格を褫奪されたといふことは今日耳にしました、何故に三段の資格を褫奪されたかといふことは私一個人の問題に絡んでのことであり、不名譽な話ですから私の口からはいへません、二十日程前本廳に行つて種々話をし辯解もしたのですが、結局かういふ結果になつたので私としては感情の行違ひとしか思へません、然し私の健康が（氏は目下マラリヤ熱で臥床中）回復してから新に查定を受け資格を復權させて貰ふやう今話が進んでゐます、二ケ月程したらはつきり決定しますからその時になれば何事もお話して私の立場を鮮明にします

愈よ腰を据ゑ 最後解決へ
滿洲國參加問題で上京中の 革新聯盟の岡部氏歸る

極東競技選手權大會の滿洲國參加問題に關し滿洲陸上革新聯盟を代表して東上、連日各種運動團體と折衝の結果第一段解決をなした岡部平太氏は十二日着うすりい丸で歸連したが、船中左の如く語る

大體の成行はすでに新聞紙上で御存じのことゝ思ふ、結局山本忠興先生が重大なる使命を託されてヒリッピンと支那とに向はれた出發の前日に先生に御目にかゝつたが非常に樂觀されて居た、而して先生は「三月一日の滿洲帝政の布かれる記念すべき日に日滿兩國の依頼を受けて行くことになつたことは自分としても非常にうれしく思ふし又一大決心もして居る是非身命を賭して圓滿に解決する」と言はれて居たが現在の我が運動界に今度の使者としては山本先生を除いて外にないと私は確信する、が然し若し不調に終つた時問題は益々紛爭するだらうから革新聯盟は一層腰をすゑてかゝらなければならないと思ふ、東京の大新聞が報道をうまくやらなかつたので地方團體ではこの問題の性質をまだはつきり認識して居ないやうだ、殊に日本運動界の一方の中心たる關西方面では行きも歸りも話す機會がなかつたのでつい最近まで關東の當初の意見と同じやうだつた東京の有識階級の人々にも澤山御目にかゝつて種々論議したがまだ認識不足のやうだ、それよりも學生の方がよほど認識もあり又早やわかりもする、少くとも自分の會つた學生の全部は滿洲國を支持する態度に出て居る、結局問題は愈々最後の場面になつて來たのだから我々滿洲に居る連中や日本の運動家は此の際大いに考へなければならないと思ふ

尚同氏は十二日夜或は十三日の朝赴京の上滿洲國體協と連絡をとり引き續き第二段の運動に着手する筈である

船舶警乘班に惱み
制度の確立を要望する一面に
現狀では手が足らぬ

滿洲國大典を機としてかれ水上署歷代署長の懸案であつた水上警乘班が組織され、水上警備の發揮に效果をあげたが、警察は關東廳警務局としては人員等の都合により單に大典を機として編成したもので未だ……

市立中學の 初代校長が來連
熊本から池田京治氏

新設市立大連中學校長に内定した熊本縣立玉名中學校長池田京治氏は大連市學事囑託の名目にて十二日入港のうすりい丸で來連、關係者に迎へられ直に同氏の令甥に當る市内葛藻町四八滿鐵大連保線區長池田來介氏邸に旅裝を解いたが往訪の記者に「未だ正式の辭令も受けず學事打合せに來いといはれて來ただけですから……」と冒頭して語る

市長始め學事關係の人にもまだお目に掛つてゐませんから樣子もわかりませんが、今度大連市に中學が新設されたことを私は教育者として非常に嬉しいと思つてゐます、現在内地の各縣は財政困難のためそれが教育事業に影響して學級、定員の減少、教員の定員減、平均給切下げ等と到るところの縣の教育は逆待され特に教育界受難時代で學校の新設等は思ひもよらず國家百年の大計の立場より誠に歎はしい現狀でありますが、この際大連に大きい中學が新設されるといふことは滿洲殊に大連の新興の氣分を如實に反映する市民諸君と共に全く同慶に堪へない次第です、幸ひに私が校長として教鞭をとることになる樣になりますれば皆樣の援助を得て粉骨碎身努力したいと思つてゐます

因に同氏は精神教育の方面に優れた進歩的教育家で、大正十年熊本市が近接町村を合併し大熊本市となり市民によつて女子教育機關の新設が叫ばれた際輿望を擔ひ初代校長として熊本市立高女を興した名望家である【寫眞は池田氏】

三姓附近で 二邦人慘殺

【ハルビン十二日發國通】佳木斯支店福岡縣生れ機藤浩…ショナルホテル經營の日滿…同河村文雄（二）兩氏は九日…時商用のため自動車にて佳…出發三姓に向ふ途中三姓東…里の地點で匪賊のため慘殺…

中等校陸上界の 新進選手が入社
けふ短距離の清水君來る

正式結婚を前に 發作的に服毒
安田水道調査所長談

緒方大將來連

新司令官 けふ着任
安奉線で奉天へ

正隆事件公判

エレベーター ガール 墜落ち

喜多代議士逝去

【東京十二日發國通】政友會代議士喜多孝治氏は肺炎のため十一日午後七時四十分逝去した享年五十七

明大校友會

警察の宿舍内に 山ほどエロ贓品
石炭小屋で小使が發見

元理髮師の大先生 貴重藥・虎の足
飛んだ僞醫師を檢擧

都會の感覺
百貨店の告知板

新京も雪

天氣予報
北西の風曇後晴
各地溫度（十二日）午前五時　午前十一時

今日の小洋相場（十一時）

新講談 丹下左膳 (43)

林不忘作　小田富彌畫

火吹紅竹（四）

おらア女にいちや〳〵するのが大嫌えだ、これが一つ……と數へ立て、左膳、あの門之丞を斬つて棄てたのですけれど。

こんなに眞實をつくす櫛卷の姐御を、一しよに住んでゐて見向きもせず、傍の見る眼もいぢらしいほど、振つて振つて振り抜いてゐる左膳だが。

かれといへども、べつに木製石作りといふわけぢやアない。

くしまきお藤のやうなタイプの女は、左膳の性に合はない。好みぢやないといふだけのことで——

では、何んなのが左膳の理想のたんなかと言へば。

なにも理想のどうのと、さう六づかしく言ふには當らないが、あの司馬道場の荻乃、あゝいふのこそ、女の中の女といふのだらうなア、と、左膳、さつき月に濡れて踊る途中から、ふつと物を思ふ身となつてしまつたのです。

荻乃様を？

この丹下左膳が？

戀してる？

イヤ何うも妙なことになつたものて、荻乃の迷惑が思ひやられますけれど、しかし、全くのところどうもさうらしいんですから止むを得ません。

左膳だつて、惚れたの腫れたのといふ軽い氣もちではないのだ。

先刻あの道場で初めて會つた時は、さうも思はなかつたのだが、壺を小傍に道場を出て、プラ〳〵歸る途すがら、あの呆然と見送つてゐた荻乃の立ち姿は、左膳の瞼の裏から消えなかつた。いや、消えないどころか、それは、彼が強い意思で揉み潰さうとするにもかゝはらず、だん〳〵はつきりした線をとつて、今はもう、拭ふべくもなく胸の底に灼けついてゐるのです。押入れの隙間から、そつと覗いてゐると知らず、棚の上に二つの博多人形をくつつけて置いてゐた荻乃……。

あの、門之丞があらはれた時、驚きのうちにも毅然として、あゝして理の立つた言葉でたしなめた荻乃——あれほどの強い、正しい美しい女性は見たことがないと、左膳はスッカリ感心してしまつたのだ。

その感心を胸に抱いて歸る途中月に彩られ、夜の息吹きに育てられて、何時の間にか戀ごころに變つたのを、左膳、自分でも何うすることも出來ませんでした。

「壺を持つて出てくるおれを、白い顏に大きな眼を見張つて、ヂッと見送つてゐたつけ……」

筆の穂先に墨を含ませながら、左膳は今、口の中にうめいた。

夜風とゝもに、戀風を引きこんぢまつた丹下左膳。

戀の奴の、剣怪左膳——。

左腕の妖刄、濡れ燕も、殺し殺しといふ心……戀の一字のこゝろの縺れだけは、斷ち切ることが出來ないでございませう。

イヤどうも飛んでもないことになつちやつた。たつた一つの眼も戀にくらむとは、えらい事になるものて。

荻乃さんの身にとつては、門之丞といふ一難去つて、また一難。虎が躍り出て、狼を嚙み殺して呉れたのはいゝが、今度はその虎が爪をみがいて飛びかゝらうとしてゐるやうなもの……。

ですけれど。

戀にかけては、とつても内氣の左膳なんですネ。

「何と書いたらいゝものだらうなア。」

口びるに墨を塗りながら、また呟やいた。

これでみると、左膳のやつ、とつそく荻乃のところへ、手紙をやらうとしてゐるらしい。

かたはらで、こけ猿の茶壺が、早く開けて呉れ、早くあけてくれと、聲なき聲を發するがごとく—。

∞歡樂の夜は更けて∞

バーのマダム小夜子（岡田嘉子）の誘惑でパトロン（上山草人）の目を盗んで箱根へ來た若旦那（大日方傳）が小料理屋の看板娘桑子（栗島すみ子）と逢つてから二人は戀仲となつたが若旦那は小夜子のパトロンのギヤングに襲はれて死んで行く池田義信監督が「いろはにほへと」と同じ好みで描き出したメロドラマでサウンド版得意の舞踊場面は栗島すみ子が踊影會を持出して舞踊を見せてゐる（中央映畫館上映）

協和會館映畫 今日限りの命

大連滿鐵社員倶樂部主催で來る十三日午後六時四十五分から協和會館で倶樂部の映畫會を開催、上映映畫はメトロ特作品「今日限りの命」十一卷及び同「僕の自叙傳」九卷で會費は五十錢、會員外八十錢である

エチオピヤへ撮影隊を派遣 JO猛獸映畫

近時目ざましい躍進を示してゐる太秦發聲では「海の生命線」「バンサ」「北緯五十度」等堂々たる記録映畫に刺激され、この種映畫の製作につき案を練つてゐたが千鳥興業の戸田社長と協議の結果、エチオピヤ國に大撮影隊を送り猛獸映畫を製作することに決定した 來る四月下旬出發、在エ六ケ月來年正月封切の豫定であるが、撮影は極めて冒險を豫想されるので、千鳥興行の宗田氏が隊長となり、町井春美、川崎喜久三及びトリック專門の松井勇、三技師、助手それに主演俳優らが参加する筈て、完成の上はR・K・Oの配給網により海外へも進出配給するといふ

うわさ話

けふから映樂館に新興の「さくら音頭」が出て日活館のPCL作品と愈々競映となるが▲活網の「さくら音頭」合戰は新興がプリントを二本燒増してゐるから一兩日中に奉天新富座でも封切し南北呼應して第一聲をあげる▲從つて奉天ではPCLよりも新興が一週早くなる豫定でプリントは飛行便で既に到着してゐる▲伊藤日活大連出張所長は關西支店の招電で十一日出帆のたこま丸で急遽京都へ▲十日附夕刊の「無敵タルザン」の記事中「ワイゾミラー（類猿人ターザン）とバスタークラブ（密林の王者）」を混同した點を訂正

オルガン月賦御掛入表 山葉No.28				
六ケ月	第1月分			

ピアノ月賦御掛入表 山葉竪型No.100 正價500円				
	第1月分	第2月-5月分	第6月分	合計
六ケ月掛	150円	72円	72円	510円
	第1月分	第2月-11月分	第12月分	合計
十二ケ月掛	150円	34円	30円	520円

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
定價　一部金五錢　一ヶ月金一圓二十錢　郵税金十五錢
廣告料　普通行金一圓三十錢　特別行金二圓六十錢　指定場所二割以上加算
發行人　鈴木昇
編輯人　橋本喜代治
印刷人　本村武盛
發行所　大連市東公園町三十一番地　株式會社滿洲日報社
振替口座大連六〇番

倒閣に乗出すより結束强化工作に專念
政友會今後の二方策

【東京十二日發國通】二百八十五名の多數を有する政友會も中島商相、鳩山文相の辭任等で意氣頗る揚らず而も黨内には總裁系、床次系、舊政友系、久原系、中立系等相錯綜し統制紊れ勝ちな有樣なので鈴木總裁は現狀打開のため先づ外に對しては政策聯携を標榜し齋藤内閣の陰謀を戒め内に對しては議會終了後の幹部改選に依つて黨内の陣容を一新しその統制を圖らんとの二方策を考慮してゐると云はれてゐる而して後者の幹部特に黨内の中樞を掌る幹事長の人選に就いては別項のごとく黨長老その他首腦部も異常の關心を以て成行きを注視し、若し鈴木總裁が大幹事長制を採る場合に最も有力視されてゐるのは前田米藏、島田俊雄の兩氏である、この外中島、松野、山崎、内田、砂田、野田、加藤久米四郎、安藤正純の諸氏等幹事長一人に十指に餘る候補者が輩出り黨長老中には常置顧問制を設け總裁の最高諮問機關とすべしとの説をなすものもあるので總裁が同問題を如何に取扱ふかは非常に問題視されてゐる

幹事長人選

【東京十二日發國通】岡本一巳問題で受難期にある政友會では議會直後の議員總會で新役員を決定するが、黨内統制と政黨の信用恢復に努むべき新幹事長の人選については注目されてゐる、有力候補者は前田米藏、内田信也、砂田重政、加藤久米四郎氏等が擧げられてゐるが前田氏は鈴木總裁に好く床次氏とも惡くない、閥歴財力とも適任だが積極的には出馬の意思ないと觀られる、その場合には内田氏邊りに落着く模樣である、又松野鶴平、山崎達之輔氏等も有力候補だが自重するものと觀られる、前田氏が幹事長に就任せれば筆頭總務に推さるべく今後政友會は前田内田兩氏のバッテリーで統制するものと觀られる、目下上層部に常任顧問制を設けて望月、床次、本(岡)氏等の黨長老を以て總裁の輔佐機關とせんとする意見あり重視されるが具體化せば黨の最高首腦部は形式的にも實際的にも鈴木床次望月氏等で構成されん

重要法案と各派態度
大體通過見込
附帶決議等あるも

政友會

【東京十一日發國通】政友會の態度をみるに選擧法改正案については本日午後三時芝三縁亭に聯合協議會を開き最後の態度を決定するが、民政黨と協調決議所で可決せん、治安維持法は極右の行動取締で修正意見が内定してゐるが、無用論もあり複雜だが十二日委員會で討論採決せん、米穀統制法は齋藤首相の内示が期待に反し不滿たらしくが之れに代る對策無き以上否決するのは農村のため不親切故成立を期するのが妥當とするが、一方調査會の成案促進を期すると共に場合によつては臨時議會の召集を要求せん、通商擁護法案は結局反對論破れ成立とみられる

農村對策決議案の提議があつたが結局見合せ希望條項を附し政友會と一緒に附帶決議をなし贊成す、希望内容は農村對策樹立を主とする模樣

一、應急米穀法に對しては結局案では國家に損害をかける恐れあり、速かに調査會を設け根本對策を樹立せねば贊否の表明出來ぬとするが、結局委員會で檢討し承認の外あるまいとされる、なほ端境期の十月下旬か十一月頃臨時議會の召集説あり

一、選擧法では連坐規定に修正を出し十二日午後か十三日の本會議へ上程衆議院を通過せん

一、治安維持法には右翼取締、刑事手續、人權蹂躪防止に關する修正案を内定してゐる

民政黨

【東京十一日發國通】民政黨の九年度追加豫算、應急米穀法その他に對する態度は未決定であるが、大體左の通りである

一、九年度追加豫算に對し別個に〔以下判讀不能〕

國民同盟

【東京十一日發國通】國同の態度如何といふに選擧法修正案を提出するが選擧公營案の徹底を期す、官公吏の選擧違反の時效の二年を五年に延長するといふが如き内容である、治安維持法には豫防、拘禁の項を削除し、不定期刑の一項を加へる、檢事の拘禁を裁判所ですと修正する、外地米對策については根本對策を提出するか原案を修正すか何れかで正金問題で政府を糺彈する

貴族院

【東京十一日發國通】重要法案に對する貴族院の形勢は選擧法中改正法律案には連坐規定を衆議院が修正し政府が同意せれば再修正しようが、政府で修正に同意せば兩院協議會を開き双方歩み寄り修正の一部を承認して兩院を通過させんとし、治安維持法、極右取締法については修正せよと公正會方面が主張してゐるが、政府で立法技術上不可能と稱し原案可決と觀られてゐる、通商擁護法、産金保有法なども結局通過するものと觀らる

兩陛下御喪明け
皇太后陛下に御對面

【東京十二日發國通】天皇、皇后兩陛下には十二日御喪明けとならせられたので御同列にて午後一時三十分宮城御出門、大宮御所に行幸啓あらせられ皇太后陛下に御對面三陛下御揃ひにて約二時間に亘つて皇太子殿下の御成育の御模樣を始め御歡談遊ばされ、大宮御所御出門御機嫌麗しく宮城に還御遊ばされた

余は日本に敬意を拂ふ
ヅーメルグ佛首相率直に
佐藤大使に心境開陳

【東京十二日發國通】十二日佐藤駐佛大使より外務省への報告によれば佐藤大使は九日佛國首相ヅーメルグ氏並にバルツー外相と舉國一致内閣成立以來最初の會見を遂げ一般的日佛關係極東就中支那問題通商經濟並に一般軍縮會議等に關し懇談したがバ外相は其際「日佛通商問題は双方の互讓精神により更に增進を希望し前途には多少の障碍もあるが充分諒解を得たい日佛國交は從前と同樣親善を維持したい輿論も亦日本に對し好意的だ」と述べ更にヅーメルグ首相は

余は日本に對し敬意を拂ふ日本人には多數の友人あり余も亦極東にあつて日本に親しみを感じてゐる心算だ

と語つた右會見で佛國の對日感情は極めて良好なる事を感知し得られ日佛親善に貢獻する所多大なりと期待されてゐるなほ佐藤大使は

一般軍縮會議に言及し帝國政府としては聯盟の軍縮會議は歐洲の政治的障碍を除去することから速かに解決されん事を希望し然る後我政府はこれに參加する

旨を述べた

米陸軍機郵便飛行中止

【ワシントン十日發國通】米國において去る二月十九日以來實施されてゐる陸軍機の航空郵便飛行はその後事故續出の有樣で議會においても反對論が次第に熾烈となりつゝあるので、十日ル大統領は必要已むを得ざる飛行機を除き陸軍機の空輸を一切中止すべき旨の命令を發し同時に飛行機に對しては機體並に陸軍操縱士の安全を保障するため萬全の策を講ずべき事を命じた右に關しル大統領秘書は語る

今回の大統領の命令は陸軍機使用以來僅か十九日間に陸軍飛行士十名が事故のため死亡した結果である

英米の大量建艦で
わが海軍俄然劣勢
第二次補充計畫でも及ばず
對米外交の新原理

【東京十二日發國通】五億一千六百萬弗を以て百二隻の建造を行ふ米國の大建艦計畫は六日兩院を通過したので米國の新建艦數は産業復興費により既に起工中の三十隻を合算實に百三十餘隻の大々的海軍擴張企劃を現はし、一方英國に於ては明年度海軍豫算は一九二八年以來の最高記錄たる五千六百五十五萬磅が計上され、此の風潮に對應すべく我が第二次補充計畫海軍豫算は既に衆議院を通過し近く成立を見んとしてゐる、かくて主要海軍國は一種の建艦競爭狀態を現出するに至り一九三五年の海軍會議は極めて悲觀的條件の下におかれ、此の解決を圖るため日米豫備會議の開催論が目下頻に日米有力者間に擡頭しつゝある、此の情勢に對しわが海軍、外務兩當局は各般の對策を考慮しつゝあり、對米政策については齋藤駐米大使の活躍に多大の期待をかけ同大使が米國朝野との懇談の結果を齎して五月中旬歸朝を待ち具體的方針を協議決定する事になつてゐる

日本西亞條約再締結絶望

【東京十一日發國通】日印通商條約廢棄に續きランシマン商相より通告のあつた西アフリカの日英通商條約廢棄の有効期間は五月十五日で滿期となるので、わが外務當局は繼續交渉を近く開始すべく準備中だが、日英會商が決裂せずとも再締結は絶望視され、財界方面ではかゝる場合は近く通過の通商擁護法にて西アフリカ棉花に對し最高關税を課せよとの意見有力となつてゐる

長江筋でまた排日貨
學良の漢口入り以來擡頭

【上海特電十二日發】張學良の漢口入り以來俄に排日貨運動盛んとなり、わが長江貿易に大影響を與へてゐる、漢口の市黨部では學良の來漢を機會に國貨運動委員會を組織し市中においては排日貨標語を掲げて日貨取扱支那商は大彈壓を加へられつゝある、去る六日上海國貨玩具公司に陳列中の日本製のグライダー（價格二千元）は檢査隊のため押收、面前で燒き捨てられた、最近長江筋の排日貨運動は消滅せんとしてゐたものが、これにより上海をはじめ長江筋流域の邦商は非常に憂慮されてゐる、なほわが當局は直に支那側に對し嚴重抗議した

北支の情報蒐集
張學良辦事處を設置

【天津特電十二日發】張學良は北支の情報を蒐集するため三省剿匪司令部辦事處を天津に設けた

漁區問題
ソ聯案提出
大田大使回答

【モスクワ十一日發國通】十一日大田大使はソウエート政府に對しこれまでの日本側の主張に基き作られた漁區問題の解決案を提示したソ聯は、これに回答を與へず研究の上回答せんことを約した

南京政府の胡漢民氏抱込

【上海十二日發國通】南京政府が胡漢民氏の抱込、西南派勢力統制に積極的に働きかけたことは既報の如くであるが、この統制計畫には當然廣東海空軍の直轄も含まれ實現の場合は廣東艦隊の主力海圻、海琛、肇和の三隻、百數十臺の飛行機が中央に收編される譯だ

全滿地方委員聯合會

【奉天特電十二日發】第十一回全滿地方委員聯合會は十二日午前九時より滿鐵社員倶樂部にて開會、會議劈頭大石橋伊藤委員起立本會議に入る前に議長の挨拶に對して所感を述べたいと提案せしも輕く反對され

●大口委員（公主嶺）先程議長の挨拶中朝鮮問題につき間違があつたからこの點訂正して欲しいと述ぶるや鹽尻議長あつさりその點を取消しいよ〜本質的會議に入り

●江尻●員（開原）第十七議案日滿郵政統制に關する件の説明を爲し

●江尻委員　西暦一九一〇年の日支郵便條約は今なほ施行されてゐるがこれは改められたいその説明に豫算提案者への質問あり

●伊藤委員（公主嶺）日本は滿洲國切手を認めてゐるのに滿洲國側はこれを認めないといふのは國際關係からして面白くない、議題が良くなければ議題を變へて可決すべきである

その意見あり贊成の聲あり第十七議案は可決され、次いで鐵嶺提出の三十三議案電話共通施設の件の討議に入る

●末廣委員　生活改善の一要項として滿鐵滿洲國電話と共通接續され文化社會施設改善に資せられたいと述べ次いで本提出案の第四十九事變後における滿鐵附屬地經營方針の説明につき佐伯委員起つたがこれに先だち議長これに對しては先程の地方部長の挨拶中にありまたこれに説明され座談會において詳細説明されたいと述べこれに對し同樣瓦房店の贊成論あり可決されたが

●中西部長　この問題に對しては電話規則第二十六條により困難と思はれる

その説明ありしも會としては滿鐵〔以下判讀不能〕

午後再開

【奉天特電】地方委員第十一回總會は十二日正午晝食を了へ一時より學校教育問題について記念撮影を爲し一時より學校教育問題につき討議した、議長開會に先ち山西理事より中西部長宛電報がありましたから讀み上げますとてまだ健康勝れず聯合會に出席せぬ宜しくと電文を讀み上げ

●松樹東委員　學校教育施設充實要望案について申上げるとて日滿各種學校增設の必要を叫び氾家屯

●小松委員　趣旨には贊成しますがこれに對し附屬地内外の通學問題に關する滿鐵の意向を承りたい

●多田地方課長　新京の如く附屬地外より附屬地へ通學生が多くこれがため附屬地外へ學校を建てればよいと思つてをりますが滿洲國と協力しこれが實現に力めたいと思つてをります

本問題に對しては相當議論ありたるも起立によつて贊否を問ひ可決され、議長第八案より二十、二十三、二十九、三十三、三十四、五十二の各議案は何れも教育施設各種學校の設立要望でありますから一括して議場に諮りたいと思ひますと述べ、異議なく

●大岩委員（公主嶺）滿洲に甲種農業學校設立方要望の件を申上げますとて堂々細々と農業立國の趣旨から農業學校設立の急務を説く、次いで内山委員（昌圖）提案の「師範學校設立」は滿洲小學校增加に伴ひ缺くべからざるものであると説明、四平街伊藤委員は四洮沿線を包容する四平街に中學校を設立されんことを滿鐵に要望し、安東大津委員は第二十八議案實科高女開設につき高等家政女學校の缺點を補ひ家庭生活に最も必要である故一日も速かにこれが設立せられんことを要望、更に撫順寺西委員は數字を舉げて各種中學校專門學校增設の必要があると述べ、鐵嶺末廣委員〔以下判讀不能〕

社説

日滿支經濟提携の展望

日滿經濟ブロツクが端的に日滿間に膠着して、自給自足の鎖國的意識に關坐するが如きは、日滿ブロツクの眞意義でないことは、吾人が度々指摘した所である。而して日支經濟提携も亦吾人が夙に提唱せる所で、遠く二十年前故後藤新平伯が金融機關を設けて日支の結合を圖らんとした深慮遠謀と一致し、支那との經濟的聯關を殊にして事を行ふことの全然誤れるを高唱して來た。即ち日滿ブロツクの建成に當りては、先づ隣邦支那の經濟關係を重視し、その共通的擴大性と合流的強化性とを保有して、進んで東亞全局の聯結を展望せねばならぬ。果然最近各方面の認識は、日滿ブロツクの擴大――日滿支聯結の方向に行つて來たので、遲しと雖も漸く吾人の提唱と合致することは吾人の實際的要求が玆に至らしめた當然の歸結として寔に慶賀に堪へない。

◇

去年三月經濟建設綱要を發表した滿洲國にしても、一年を經した今年三月、帝制記念の經濟方針を明示した中に、支那を記してゐるのは、正に進一步ブロツク經濟圏に入ることを明かにしたものであつた。日支兩國の識者も亦經濟提携の緊切なることを唱へてゐるので、時運は漸く吾人の期待せし段階に入り、或は近く具體的發動を見んとする狀況である。蓋し滿洲國の經濟建設に當りて、支那を視野に措かずして行はるべきものでないことは言を俟たぬ。日滿ブロツクは先づ對支擴大性を重點として結成すべきもので、滿洲の經濟工作が日滿支合流の連鎖となることに依り極めて有意義である。之を地理的に見るも滿洲は此の擴大經濟工作の要地として頗る好適の位地を占め、又今後開發さるべき事業日が支合流の要素を有せるもの二三にして止まらないのは、頗る效果的で且つその所產を待望し得るであらう。

◇

滿鐵經濟調査會は玆に見る所あり、その密接なる接壤的連關を以て先づ北支方面に研究を延長し、又南方方面にも漸次聯繫を圖る計畫であるといふ。勿論他國內のことであるから、所謂利權的計畫や空巢狙ひのやうな行動は絕對的に禁物であるが、滿鐵が廣汎なる經濟的任務を展開して、對支展望に周到なる意圖を有せることは、日支相互のために最も恃むべき有力なる發動といつて可い。特に南方浙江財閥及び廣東財閥を中心として日本との經濟的結合を望むことは、支那との全面的提携を行ふ重心であるだけに、最も此方面に力を盡すべきで、正々堂々たる公明の態度を以て行進を促さねばならぬ。

◇

而して所謂浙江財閥中の中心人物たる張靜江氏の如き、既に早く日本財界との諒解を說き、中國銀行總理張公權氏も亦昨年渡日して日本の情勢を察し、夙に日支經濟關係に就て計る所があると傳へられてゐる。又上海の虞洽卿氏の如きは早くより具體的意見を有し、その適良と認むるものは有力なる實行性を有するので、これ等巨頭連の聯關は銀行を通じて滿洲にも密接なるものがある。然るに日本財界の對支聯關が常に出先の事務的交渉を主とし、未だ支那側に對して經濟的中心の動員を見ず、或は對支借款の如き政治的關繫を主とせしため、折角の機會も掴むことが出來ずして今日に至つた。殊に滿洲國は成立後の對支經濟關係惡化に拍車をかける有樣であつたから、對支關係の密接なる滿洲國人も擡頭する能はずして、此間の經濟的消息は實に淺薄低劣を極めた觀がある。

◇

併しながら時運の要求は偏見固陋の鎖國的自尊を許さず、東亞經濟ブロツクの重心が日滿支三國の提携に依存することが如實に立證さるゝに至つて、多年吾人の高唱する對支經濟提携を促進するに至つた。就中滿鐵の經濟調査を目的とする發動は、その最も要領を得たるものであるが、ブロツク經濟が生產消費を相通する相互依存に在る以上帝國主義的搾取が行はれるものでないことは明かであるから、次第に合流共通の局面を展開するであらうことを期待し、日滿支三國のために其前途を祝禱するものである。

空の法典

戰時の國內法規 防空法の制定

關係各省大がかりの協議 次期議會に提出

【東京特電十二日發】陸軍省は有事の際における防空の完全を期するため國民防空の操典ともいふべき防空法を制定すべく海軍、內務、拓務、遞信、鐵道の各關係省と協議立案中であつたが今期議會提出は間に合はず、次の議會に延期されることゝなつた、この法規は純然たる戰時國內法規であつてフランスが大戰當時行つた防空法を參酌し我國獨特の國民防空の體系を樹立するもので內閣總理大臣を首班とする防空委員會を組織しこれによつて全國の都市町村の防空が統一的に行はれる機構となつて居り防空の方法施設に關聯して詳細の規定が設けられ、これに伴ひ勅令公布の外關係法規が相當廣範圍に改廢されるものだといふ

歐亞聯絡會議 來年度に延期

【ハルビン特電十二日發】第三回歐亞貨物聯絡會議が昭和七年十二月リトワニヤのカウナスに開催され同會議において次回の第四回會議は昭和九年夏ソウエート聯邦において開催されることに內定されてゐたが、今回わが鐵道省に達した公報によると、本年は第四回歐亞貨物聯絡會議は休會昭和十年に開催されることに決定した、右延期の理由は差當り重要な問題もなく且つ經費の點を考慮したものと見られてゐる、なほ來年度に持越される議題は北滿鐵道の南部線對東部線の運賃（東部線は南部線に比してその運賃法外に低率）未解決問題とポーランド國有鐵道の參加問題である

小磯中將別宴

【新京特電十二日發】第五師團長に榮轉し十六日新京發赴任の途につく小磯中將の在京官民合同送別會は十三日午後六時よりヤマトホテルに於て開催することゝなつた

三毛司令官奉天着任

"まだく安心ならぬ滿洲國"

同車着任の竹村大佐

【奉天特電十二日發】三毛新任奉天獨立守備隊司令官は十二日午後二時の安奉線で着任したが驛頭には井上前司令官、蜂谷總領事、各部隊長始め粟野所長、立川警察署長、庵谷商議會頭、在郷軍人分會青年團、協和會婦人團體に滿洲國側からは臧省長、于芷山司令官、閻市長、趙民政廳長その他日滿官民多數の出迎裡に守備隊の吹奏するラッパの音に迎へられ、鎌田驛長の先導にて貴賓室に休憩し日滿官民の挨拶を受け粟野所長の案內憲兵隊の先導で小雪降る中に忠靈塔に參拜し千古に眠る英靈の冥福を祈り奉天神社に參拜し守備隊司令部を訪ひ瀋陽館に投宿したが石橋子まで出迎へた記者に對し次の如く語る

滿洲國皇帝の卽位により平靜に向ひつゝあるは慶祝に堪へない地方の匪賊も王道に順化し且つ先輩の努力によりますく治安は確保されつゝあることは悅ばしい、後任として着任した時分シベリア出兵等でロシアに在任してゐたのでハルビンに駐在して以來滿洲はこれが第二回目である、併し表面は落付いたやうだがまだく安心はならぬやうだから大に各方面の援助によつて治安維持の任を果したいと思つてゐる何分宜しく賴む、日本內地方面でも最近稍認識を深めて來たやうであるから、眞の日滿協和とその提携はこれからであると覺悟してゐる、滿ソ國境の事情については新聞でいろいろ傳へられてゐるが自分はロシアから離れて全く門外漢であるから分らぬ、いづれ就任してからぼつく研究して見よう

なほ石崎副官は間島まで山村參謀は鐵嶺山に、白井鐵道事務所長は蘇家屯迄何れも新任司令官を出迎へたが途中京城で四時間ほど下車總督府を訪問し種々打合せするところあつた、同列車で竹村直民大佐は着任したが語る

昨年全國學生研究團とともに來滿したのは最近である、明治大學に教官をしてゐたが本年は大同學院への入學をする者あり、全般的に見て學生は何れも滿洲國に深い關心をもつてみてゐるが日軍に就職するためのみの見地からではない、眞に滿洲國で活動してみたいといふ見地から見てゐるので日滿兩國の融和は斯うした學生が社會的に活動することによつて達成されるのではないかと思つてゐる、それで自分は學生の誤らないやう滿洲國は第二の朝鮮と言つたが如き觀念は全然ないもので滿洲と日本は眞に脣齒輔車の關係にあり日本は飽まで東洋平和確立のため滿洲國を擁立せねばならぬ覺悟とその決心を敎へて來たが何れもよく諒解してゐる、滿洲國にはいろく誤つた日系官吏もあらうがそれ等は自然的に崩壞し陶汰されるものである、個人としては第二國民たる學生の自覺と東洋民族の自決につき深き認識を持たねばならぬと思ふ

殘りの二名も ソ聯職員歸國

【ハルビン十二日發國通】歸國を延期してゐた北鐵ソ聯職員六名の中機關庫長ラウロフ及びカリーナ技師の二名は愈々十四日ハルビン發ソ聯に向ふことゝなつた

なほ井上前司令官と三毛新任司令官の交迭披露宴は十五日午後六時半からヤマトホテルにおいて日滿官民を招待し催されると

滿洲國へ チエッコの接近

ゲイヌイ駐哈領事の談

【ハルビン十二日發國通】滿洲國承認論者の一人である在ハルビン、チエッコスロバキア總領事ゲイヌイ氏は六ケ月の休暇を得て歸國したが同氏は歸國の上は朝野をして滿洲國の現狀を正確に認識せしめ滿洲國チエッコ國の貿易關係の增進を圖るため日滿貿易協會をプラーグに開設すると力強く語つた

菱刈大將伺候

【新京特電十二日發】駐滿全權菱刈大使は十二日午前十一時官邸出發宮內府に伺候皇帝陛下に謁見一時間に亘つて懇談退下した同會見は皇帝御卽位後第一回の定例會見で陛下も非常に御滿悅の御樣子であつたと洩れ承るが會見室は從來と同樣陛下の御居室の應接間で行はれた

シベリア横斷の 鐵道を敷設

蘇聯の大計畫內容

【滿洲里十二日發國通】當地への確報によれば蘇聯は極東時局に備へ鐵道運輸の能率增進に重點を置き、ザバイカル線及びアムール線を強化すべくシベリア横斷の大鐵道の敷設計畫あることが判明し注目されてゐる、右はイルクーツク附近某地よりバイカル湖を北に大迂廻しシベリア線と殆ど併行しハバロフスクとニコリスクの中間に至るものである

滿洲國の極東大會 參加同盟眞相

(上) 岡部平太

本問題は既に報道されて居る樣に、本月二日の滿洲國側、日本體協側及び第三者たる文部省、外務省、陸軍省關係、滿洲國支援團體の最後的會見により、提携整ひ、比、支兩國說得の大任を帶びて山本忠興博士及び久保田完三君が出發され、今や極めて微妙な動きをつゞけて居るがその結果如何によつては更に大波瀾を捲き起さないとも限らぬ情勢にある。暫らく小康を得てゐる今日、主として革新聯盟の立場に立つて本問題の眞相を明かにして置く必要がある樣に思ふ。（三月十一日うすりい丸にて記す）

滿洲國參加に 理由あり

滿洲國が獨立を宣言し、その步武を世界に向つて進めて行く時、國際關係に於て種々の紛糾に遭遇すべきことは豫かじめ覺悟してかゝらねばならぬ。その場合、場合に處し、主張される正義は常に深く世界の情勢を達觀し、確乎たる所信の下に獨立帝國として堂々たる手段に出づべきである。丁度維新の當時、わが日本が、治外法權の撤廢、憲法發布に舐め盡した慘憺たる苦心の跡は同じく新興帝國としての滿洲國が當然經驗しなければならぬ道程だらうと思はれる極東大會參加問題は、スポーツに關する問題に過ぎないけれども苟くも、之を獨立帝國の面目問題として見る時、この位明瞭にして理解し易い實際問題はない。此處で滿洲國が一步退くとは、大局において國民外交の總退却の因をなすものである。斯く考へるところの問題は革新聯盟がその出發點において絕叫した如く、決して簡單な問題でなく、日本スポーツ界にとつてもこれ迄未だ經驗せざる重大問題でなければならぬ。

○

オリンピックの過去の慣習に從へば、滿洲國が獨立を宣言した時既に國際オリンピック委員會も極東大會委員會もその參加を拒む可き何等の理論的根據を有ち得ない筈である。

若し之有りとすれば一片の感情論であつて、それは彼等が遵奉して來つた純正スポーツ論に彼等自ら弓ひくもので純正理論の崩壞でなければならぬ。

國際オリンピツクが奉じて來たところによればインターナショナル・フレンドシップ（國際的友情）の裡にあつて萬人スポーツの愉悅を享受しようといふのがオリンピツクムーヴメントで、その爲には出來得る限り國法學上の定義を寬大に解釋し、或場合は領土の觀念を稀薄にし、或場合は被壓迫民族として國家觀念をはなれたる民族意識に生かしめ、大國、小國の差別なく共に平等に和氣藹々の裡に剛健なる青春を高らかに讃歌せしめようといふのが近世オリンピツクの大精神である。

この精神の下に、アイルランドも、ニュージーランドもカナダもその他大英帝國の各ステートはオリンピツクの世界では獨立したネーション（國家）としての待遇を受け、ヒリッピン、印度の如きも領土感からはなれてオリンピックの世界では絕對に自由であり得るではないか。

まして極東大會では、佛領印度支那と、蘭領印度支那も獨立したオリンピック・ネーションとして參加が認められて居るのである。

今や滿洲國は主權の確立、領土人民の永久性より見て國法學上缺くる處なき獨立帝國である、少くともスポーツダムの慣習によるネーション（國家）として議論の餘地は毛頭ない。

若し萬國オリンピツクと雖も之を拒否する如きことあればそれは彼等自ら高しと矜持する精神を彼等自ら冒瀆するものである。

○

支那は極東大會に對する滿洲國の參加問題に對して、明瞭に「ノー」と拒否した。その理由は示さない、否、感情以外に論據は極めて薄弱であることを支那自身極めてよく識つて居るからである。そうして當然出席すべき第十回大會直前の日、支、比の三國準備委員會を理由を示さず缺席して終に流會に終らしめた。倒日本に於て本問題紛糾後、大日本體協より發した抗議に對しても一片の挨拶もなければ通告もせぬ。合法的に見てスポーツ道の情誼を冒瀆することは之より甚だしいことはない。

日本の立場

昨年の十月滿洲國體協より依賴され、大日本體協の當時の會長故岸淸一博士は欣然としてその勞を引き受けたといふことである。

だが問題は既に其時に胚胎して居なければならぬ、大日本體協がこれを引き受ける以上問題は遂に此處まで進展すべきことはその當時に於ても當然豫想されることで或は故岸博士の腦裡には今日、革新聯盟が主張して居る解釋か否かといふことが往來して居たのかも知れないが、故人既に逝く知る由もないことになつて居る。

革新聯盟の主張

滿洲國の主張はスポーツの世界に於ては絕對に正しい。その正しい主張は滿洲國としては一步も後へ退けない。日本は之を支援しながら支那の拒否に遇つて辟易し、その理路を追究することもなく、滿洲國を置いてけぼりにして第十回大會に參加するといふ理由が何處にあるか。日本は滿洲國承認の爲には國際聯盟まで脫退してゐるではないか。この國策に反して君等は支那の不承認の態度を肯定するのか。そんなにまでしてスポーツをやりたいのか。といふのが吾々革新聯盟の當初から最後迄一貫する論理である。

滿洲事變の行賞

四月上旬より發表

【東京十二日發國通】滿洲事變生存者の論功行賞は愈々四月上旬第二師團を最初として逐次發表の段取りだが同師團關係だけでも二萬名に達する見込、なほ故多門中將は勳一等旭日大綬章功二級金鵄勳章を授けらるゝ筈

武部商事部長

滿鐵の北滿市場における石炭販賣政策は新情勢に伴つて變更され本年より西安炭礦の出炭が販賣され鶴立崗炭と相俟つて撫順炭の不足を緩和する事となつたが武部商事部長は是等實炭事務視察の爲め十三日午前九時發約十日の豫定にてハルビンに出張することゝなつた

ブ市方面不穩 住民帝政に憧憬

【北安鎭十一日發國通】當地某所着情報によれば目下ブ市にある赤軍兵力は六ケ師團に達しなほ軍備の充實に汲々としつゝあり、半面人民に對する政府の給與は益々低下し辛うじて武力により國民の暴動化を抑壓してゐる狀態にある、住民は現ソ聯邦の政體に對する不滿から帝政復歸實現を渴望するに至り當局においては宣傳による國民の歸着に努めてゐるが、右傾向は潜行的に漸次擴大される趨勢にありその前途は再び革命に逢着するにあらずやと觀られてゐる

二月中の 匪禍

奉天警察調査

【奉天十二日發國通】奉天警察署調査によれば二月中奉天省下の匪賊出現回數は四百十回延人員二萬一千八百七十六名であるが重複せるものあり、實數は匪首約二八二部下七千六百三十八名であるこれを一月に比すれば三四九回の減少で人數に於ては三千名を減少二月中全く匪影を見ずして越月したる縣は瀋陽縣外十五縣で匪團の巢窟と云はれゐた東邊道三角地帶に於ても僅かに少數匪賊を認めるに過ぎず奉天省治安恢復を如實に物語つてゐる何ほ右匪團討伐出動回數は四十二回で匪賊射殺數は二百數十名である

チモール島に 飛行場建設

英政府の計畫

【アムステルダム十二日發國通】十一日のロンドン・サンデー・ヂスパチー紙は英國政府は英濠聯絡航空路の途中着陸地として東印度諸島中のチモール島を五百萬乃至一千萬磅で買收する意向を有し、目下考慮中であると報じてゐるが右に對しオランダ政府當局は十一日左の如く言明した

チモール島買收について英國政府から交渉を受けた事實は無い但し同島に飛行場を建設する件については目下英政府と交渉中である

人 事

▲村田治郎氏（南滿工專教授工博）十二日午後四時二十分發列車にて北行
▲高山安吉氏（滿鐵ハルビン建設事務所線路長）同歸任
▲長井少佐（旅順要港部附）同北行
▲河原少佐（駐滿海軍部附）同上
▲金井淸治氏（關東廳事務官）十二日午前九時發はとにて北行
▲鈴木長明氏（滿鐵チチハル建設事務所長）同上
▲鍋島五郎氏（大連在郷軍人聯合分會顧問）十二日出帆ほんこん丸にて內地へ

大觀小觀

議會のある間は大丈夫、議會が終ると運命測る可らずといふ、如何にも變態內閣だ▲政黨には內閣を倒さんとするものなし、政黨以外にそれがあらんとすとは、矢張變態內閣たるお陰だ▲アメリカに氣兼かれて、日本を疎んずることはない、これフランス政府の言、大國にこの氣苦勞あり▲氣苦勞のないのは却て小國、ノルウエー、サルバドル、リベリヤ、トルコ、ローマ法王廳等から、滿洲國帝政通知に友誼的回答を寄せて來た▲何等偏見を持たないなら、無意味な束縛を脫して獨立するが當然と考へる▲況んや、獨立後の成績佳良、支那の爲し能はざる革新を短時日の間に成し遂げたのを見れば、これを謳歌するのも當然だ▲十九日間に飛行士千名死亡、米國陸軍機の性能疑はる、大統領使用中止を命ずるも尤もな次第▲高粱、包米を食はれば滿洲人に負けると日本人はいふ、冷水で鐘を洗はれば日本人に負けると蔣介石君はいふ▲冷飯冷水で足る日本人に高粱、包米を食へないこともあるまい。

醫者のために

八面相 (五十行以內 中傷はさらす 投書歡迎)

新人生

◇最近醫者に對する攻擊が、大分旺んになつて來たが、これはドクトル側にも非難すべき處があるかも知れないが、同時に患者側にも三省すべき處がありはしないか？――正しい醫者は、正しい往診を理由なくして斷る筈がない。

◇少數な正しからざる醫者のため多くの正しい醫者が共に玉石混淆、非難されることは、迷惑千萬な話であらうと想像される、ドクトルも同じ赤い血の通つた人間だもの、患者に臨み、キゲン不機嫌のあること、その日のお天氣模樣に相當するものがあるだらう。

◇それに對して、患者としては目をつぶれば宜いではないか？ドクトルを物的視することが、患者と醫家の間におけるイガミ合ひ發生の原因と思ふ、これと反對のこともある、――出來ない事かも知れないが、其處に兩者が溫かい氣持を、チヨツピリ持つことである。

◇十日の本欄に於ける旅順の一讀者の如き事實があつたら、一般人のためにその當時の狀況を發表して貰つたならば、醫家のためにも、又患者側にとつても非常によい參考資料になると思ふ。

◇それから齒醫者が金冠を返還しないで「あんなものは何もなりませんよ」と謂つたのが事實ならば、それは前述の意味で、正しい齒醫者でない――インチキ齒醫者なり矣、齒醫者は金冠を患者に返戾するか、或はつぶし價にして僅かなものであるが治療代から差引くものである、濱速町のM齒科醫が、さうやつてゐるからこの事實を斷言するに私は躊躇しない。

◇關東州內小學兒童一人當り一ケ年の齲齒患者治療費を僅かに三錢五厘として、豫算を計上せしとか、實際問題として、齒醫者が如何に犧牲的精神を發揮させても三錢五厘の治療は、お斷りする方が心もだと思ふ――それは出來ない相談であるからである、但し現行治療費をもう少し低廉ならしめよといふ事は可能である。

◇醫者の攻擊をやり出したら、旅順氏の如き題材は恐らく際限がないだらう、患者は、須らくドクトルに對し、常に正邪の目を判つきり働かすことである。

市況（十二日）

株式

內地株弱含み 當市保合

内地主力株弱保合商狀を入れて當場株保合なるも新東は一圓二十錢安、日產五十錢安に引けた

◇後場 ◇定期（單位十錢）

銘柄 當限 先限 / 五品 寄 中 引 二九〇

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵二新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇實取引 代行 二八、 / 商取 二三、 / 滿興 三〇、

特產

大豆弱保合 油房筋賣り

後場の定期は大豆は銀強と油房賣りに弱保合を示し、豆粕は稍薄く軟調を辿り、豆油は閑散保合、高粱は閑散弱保合を呈した

◇定期後場（銀建）

▲大豆（弱保合）單位厘 / ▲豆粕（軟調）單位厘 / ▲豆油（弱含み）單位錢 / ▲高粱（弱保合）單位厘

[illegible]

◇現物後場（銀建）

▲包米（出來不申） / 混保大豆（袋込・裸物） / 普通大豆（袋込・裸物） / 豆粕 / 豆油 / 高粱 出來不申 / 包米 出來不申

[illegible]

錢鈔

材料高見越して 鈔票強調

後場銀塊高見越して人氣強く十錢高と強調を辿つた

◇定期後場（單位錢）

◇現物後場

一時 / 二時 / 三時 出來高（銀對金・銀對洋）

[illegible]

商品

綿糸弱保合 麻袋見送り

▲綿糸 大阪三品後場軟弱なるも當市も氣乘らず閑散

銘柄 約定期 値段 / 福助 四月限 一九八五 / 出來高 十梱

▲麻袋 出來不申

奧地市況

▲奉天集貨對金票 / 現物 五、三〇〇

家庭

"赤ちゃん"の着物 第一に衛生的であること

お母さま讀本・卷一

赤ちゃんの着物は次の三つを頭に入れて計畫をたてればなりません

第一 は衛生的であることこ不必要に重苦しいのは和服の缺點ですがこの頃若いお母様達が好んでなさる洋服も、餘程注意しないと首まはり、袖つけ等がすぐ窮屈になつたり、飾りのレース等を氣持の悪いカサカサした糊づけのもの等、非衛生の點をのがれぬ事が多く見受けられます。肌着に暖かいからと毛糸を使ふ方がありますが、あれは赤ん坊の柔かい肌を刺激し、且つは水分の吸收に不都合ですから、ぢかに肌につけるものは晒木綿又はガーゼ地に限ります

第二 は經濟的であることこ無駄な飾り等つけず、又見栄を張る事は絶對に廢したいと思ひます下着から上着まで白づくめの、洋式の赤ちゃん着は、その點大層好ましく感じられます

第三 には容易く作られる事、今迄通り作つてゐたら却々手間のかゝる仕事で容易の事ではありません。この點、洋服は斷然すぐれてゐますが、又和服にもいろ／＼と新案改良物の樂に作れる赤ちゃん着が發表されて居りますから、それを參考されるもよいでせう。

職業婦人 何故弱いか？

家庭生活の合理化を

女學校を卒業して職を求めて社會へ出やうとする少女達や、結婚して一家を持つても經濟的な或ひはその他の事情で職業婦人として社會に立たうとする婦人の數は滿洲といはず日本といはず逐年増加する一方です

然し 婦人の社會活動はよほど上手にやらないと健康をそこなひ家庭を破壊し、不幸な結果を招くことは往々見ることです。働く者の健康……これは男女の別なく仕事の能率に一番大きい影響を持ちます。一般に女性の勤務成績が男性より遙かに劣つてゐるといふのも最大原因は健康が非常に劣つてゐるためです。何故職業婦人は弱いか？

◆…第一に外で働いて相當疲勞してゐるのに家にかへると炊事、洗濯、お掃除、育兒、裁縫など男性のしない仕事が待つてゐて過重な勞働を強ひられるため

第二 には夕方歸宅が遅くなるため食物などなるべく簡單に濟まさうとするから、つい粗末な食事になり榮養不良になるのです

この過勞から女性を救ふには家庭生活の合理化、單純化を圖ることが第一の近道です。それには家庭の生活を出來るだけ事務化し分業化すること—例へば主婦が食事の仕度や後片附をする代りに家人も掃除、風呂炊等それぞれ家の仕事を分擔して理解ある協調の下に一家總動員で片附けるやうにすれば主婦の勞働は遙かに輕減されて疲勞が殆くてすみます。勤め先の仕事は必ず勤め先で濟まして家へかへつたらなるべくゆつくりと家族達と團欒を共にするやうにして、殺風景な共稼ぎの家庭をなるべくうるほひのあるのにする事も大切でせう

睡眠 時間の不足しないやうに、これも働く女性の忘れてならぬことです。今一つ注意せねばならぬのは家の中の整理です。家族はそれぞれ戸棚を分擔して縦令ハンカチーフ一枚でもひとの所に入れないやうに幼兒にまで習慣をつけることは所有觀念をはつきりさせるにも大變よい事です。＝今西ツネノ氏のお話＝（カットは同氏）

甦春の味覺

新鮮な苺と青バナナ、の走り

◆…甦る春の味覺に、あざやか一なストローベリーの紅さ!、昨今一入つてゐるのは瀧あたりの溫室ものですが追々鹿兒島方面のも出廻るでせうし、四月にもなれば靜岡邊りからドシ／＼入つてお値段もずつと安くなりませう。相場は卸一折（九玉乃至十二玉入）三錢から十錢見當、小賣十錢から十五錢といふところ、地物の出るのは先づ五月からでせう

◆…バナナもこれからです。冬の間は僅かに下關方面から色をつけたものを送つて來てゐただけでしたが、これから臺灣から直接青バナナがどん／＼入つて來ます。昨年は三月三十日に入つたのが青バナナの走りでしたが今年は二月九日に二十三籠（十貫入）同十八日に七十九籠、三月十日の船で四百籠ばかり入りました昨今の相場は卸二圓から五、六圓で昨年の殆ど半値以下、小賣は百匁十二錢から十五錢

わが夫を語る（七）

無邪氣な大人

辯護士で市會議長 大内成美さん

エネルギーのかたまりのやうな大内成美さん、五十二歳といへば「初老」に入つたものとされてゐるのに、その雙頬にはまだ青年のそれのやうな光澤が殘つてゐる。辯護士、市會議長といふ忙しい職にあるだけ一日に僅々四、五時間しか眠る時間を恵まれてゐない……にも關らず毎日若者をしのぐアノ活動振りだまさに「陣中の英雄ナポレオン」を偲ばすものがあるではありませんか……餘り賞め過ぎても證據物件がないと問題不成立の惧れがあるから、こゝらで奥さんの言質を取るとしやう。

◇

宅では妾が大藏大臣といふ格でせうか？一切會計の事は私に委せきりなんですよ……（では一つ機密費の方面を御報告願ひ度いんですが』と質問戰に入る）

藏相の答辯 毎月二百圓位のお小遣をやつてゐるんですけれど、どうも足りないんです、時々追加をそつと入れて置くんですでも、それだけではまだだめなんですよ、お茶屋の方から來る書き附けはみんな私が處理するんですもの、その額はとおつしやるんですか、これは秘密なんですけれど昨年の暮なぞ八百圓もあつたんです、毎月にすると平均やつぱり二百圓近くもあるでせうか。（記者ダー）

◇

一ケ月の中十日は奥で暮し、十日は汽車の中、あとの十日は家でといつた風に、家庭の人として居る間はほんとうに短かいんだけれど、家では無邪氣ないゝ人……時々カフエーで覺えて來た流行歌を子供と一緒に歌つて居ますが、節がおかしいので子供にひやかされてばつかり。あれでぷりぷり怒ることもなければいゝんですけれど……去年の明治節の時、帽子に喪章がついて居たといつて家中のものに大當りなんですの、喪章なぞついてゐた筈はないと早速帽子を調べて見たのですが、シルクハットの縁についてゐた黒いきれを見て喪章だと思ひ込んでゐたんです、まるで子供ですわ。

◇

でも感心なことが一つあります夜、お酒を澤山のんで一時頃歸つて來るでせう、それから間もなく姿を見せなくなる、こんなに遅く何處かへ行つたのかと思ふと、ちやんと事務室に入つて書類をしらべて居ます。これだけはいつでも缺かした事がないんですよ、書類のしらべがつかないと寢まないんです。家中で外出する時は、それこそ大騒動、一家總動員で總勢十二人、主人が大將で私が副官、かうして月に二回位は何かの催し物を見にゆきます。（寫眞は大内氏の一家）

日本棋院秋季大手合戰譜（第十四局）

先 三段 染谷一雄
初段 藤澤庫之助

—【8】—

●一四一ロ六 ○一四二ヘ十一
●一四三ヌ二 ○一四四リ二
●一四五ト十一 ○一四六ロ四
●一四七ヘ十一 ○一四八ロ五
●一四九ロ十三 ○一五〇ロ十一
●一五一ハ十三 ○一五二ニ十
●一五三ニ十二 ○一五四ニ九
●一五五カ十一 ○一五六ヌ十八
●一五七チ十九 ○一五八ヌ十六
●一五九テ二 ○一六〇ヌ一
○一〇〇ツグ ●一二一劫トル○

一二四同●一二七同○一三〇同●一三三同○一三六同●一三九同○一四二同●一四五同●一四七劫ツグ

所要時間累計（白 六時三十九分 黒 五時五十二分）（制限時間各七時間）

對局者のことば

黒 百四十一は次にまだ劫ダテがあるから受けておきました

白 百四十四は（ワ二）にツイでおくものでしたか

黒 百四十七と劫をツイでしまつたのは白百四十八とフリカハつても、百四十一の手で劫をツイで白百四十一とトラれるのよりは大分滿足です—

白 百五十で（ロ十四）に出ると黒百五十とワタられ、百四十九を利かされた形になるのがいましいので—

白 百五十二の手で（ニ十四）にツグと黒百五十三白（ハ十二）黒（ロ十四）白（ホ十二）黒（ホ十三）白百五十三にツギ黒（ロ十）白（イ十二）黒（イ十）で手數がたりません

戰の跡

◇白百四十八までの振換りは黒が百五十五と打つ順序になつた結果論からすると黒に不利はなかつたやうである

◇黒百四十九が所謂手筋だつた

◇白百五十にて（ロ十二）にコスミツケるのも黒百五十一とアテコマれるから白がまづい

◇斯くて勢ひ白百五十四までの振換りとなつたが黒百五十五と回られたのが結局白として不十分である

◇黒百五十九以下此處に厳しい手段があつたのを白は見損じてゐたものらしい、それでなければ前の百四十四は（ワ二）にカケツグに決まつた處である

大連 JQAK

三月十三日

▲午後五時三十分 支那語講座テキスト第五十九課 滿鐵學務課 秩父固太郎

▲午後六時三十分（東京）講演「建武中興六百年記念の夕」

▲午後七時（東京より）長唄楠公（唄）杵屋六左衛門、中村六三郎、中村六廣（三味線）杵屋寒玉、杵屋六一郎、岡安喜三郎、（笛）望月太喜四郎（小鼓）田中傳左衛門、田中傳一郎（大鼓）柏扇吉（大鼓）田中佐十郎

▲午後七時三十分（東京）詩吟

▲午後七時四十分（東京）舞臺劇

本社特選 新棋戰（其二）

香落 六段△山北孫三郎
四段▲志澤春吉

【圖は三二玉迄の局面】 山北氏持駒ナシ

志澤氏持駒

△七六銀 ▲五二金右
△一六歩 ▲一四歩
△五八金左 ▲六五歩
△同銀 ▲九六歩
△同歩 ▲同香
△七六銀 ▲九七歩
△九四歩 ▲八四飛
△七四歩 ▲同歩

累計三十四手

土居八段講評 志澤君は持久戰模様に指す方法もあるが、それでは香落の當りが薄くなるので、定石を守つて六五歩と開戰したのは妥當、山北君は、敵の九七歩打に對し九九歩と打つては、九二飛以下少しの紛れなく不利に陥るので、敵飛車の活動を牽制しつゝ逆に攻勢を執る心算の下に九四歩と打つたのは實戰に適した一策である。

萩原七段解説 山北氏の七六銀は、六八角と引くと六五歩と攻められて急戰となり、而も前回で述べた如く面白くない、又二八玉と寄つても五二金、三八銀、六五歩と攻められると同歩、七七角、同飛（同桂なら八六歩、同歩同飛て惡い）八六歩、同歩、九八角と打たれて惡い、それで七六銀と指して敵の六五歩の急戰に備へたのである、志澤氏の六五歩は、完全に香落の得を發揮せんとするものである、山北氏の同銀は、同譜の如く次に九六歩と端を攻め、同歩では七七角、同飛、三三角と打たれ、次に八六歩突きが殘つて惡いのである、次の七四歩は、同飛なら八五銀を含み、輕く飛角を捌かんとするものである。

頑强で健脚なは アラブ 蒙古馬の雜種が一番
ハイラルから全滿へ

小野氏（中）とその名馬

【ハイラル】明けゆく蒙古！そこには小軀でこそあれ一鞭千里涯しなき曠野を死ぬまで驅け通す悍馬がゐる、零下五十五度六十度の氷原に自然放牧に委さるゝ奧地の彼等は枯れ草を食ひ木の根を齧り或は氷を噛んで凍結の七ケ月を過ごすのだが、冬期の食糧不足による痩身も軈て六七月の若芽萠ゆる頃は忽ち變る肥馬となり、何處を我家と境無き大平原に自由に驅けて酷寒酷暑の猛威を受けぬ、而も足が強くて輕く、此の乘馬好適の蒙古馬は今や各方面の大きな問題となつてゐるが、宜なる哉十五萬頭から居る呼倫貝爾の馬が時局に當面した場合において、おやである

此の奧地の馬は殆ど海拉爾市を通じて積出されるが、而も日支紛擾以來地盤を下ろす大分縣人小野碩太氏の馬匹購入所の手を經てゐる事は愉快の事で毎年大槪千頭宛は發送してゐる、遠くは青島、天津、上海近くは奉天安東、京城と各競馬倶樂部に優秀馬を送つて名聲をかち得てゐるが、最近は滿洲國軍政部及〇〇方面の需要多く海拉爾馬市は相當の活氣を呈してゐる

全身是膽と云ひたげな矮少肥大漢の小野氏を訪へば童顏憎めぬ瞳かで語る

今私は百頭近くしか持つてゐませんがイザと云へば何千頭でも立ち所に集めます、然も名を惜むから絶對苦情の出る馬は扱はぬが昨年は大分損をしました、然し損得を云つてゐては絶對私の樣な離れ業は出來ません、十九歳から命投げ出した此の事業ですから飽くまで名で取引します此頃良馬を安くと尤な注文ばかりですが本年は銀建の關係で中々安くては優秀馬は集りません而も購入者は無理ばかり云ひますが一度現地を視察して與れると結構だと思ひます

と何百の蒙古伯樂を一呑みの意氣で馬の系統性質等細かに話して與れたが、又所有馬最低五六十圓から最高六百圓迄ばかりの馬も此頃の樣に乾草が高くては愈々悲鳴ものだと笑ひながらもこぼしてゐたが現在の馬はアラブ系統と蒙古馬の雜種が多いらしく、ハイラル一と威張る寫眞の馬もザバイカル產栗毛六歳の同種である、因に同購入所も近く出來る津興公司に參加愈々斯界をリードする事になるらしい

リンク新設

【鞍山】鞍山ゴルフ倶樂部のリンクは市勢の擴大に伴ひ移轉の止むなきに至つたので、昨秋來候補地を苗圃奧に定めて豫て滿鐵當局に要求中であつたが、近くシーズンに入るので當局でもいよ〳〵右地を與へることゝしたので倶樂部では十、十一兩日實地測量を遂げたが近く上芝を東京方面より取寄せ十八コースの立派なリンクを造る筈であると

安東高女の合格者

【安東】去る七、八兩日行はれた安東高等女學校の入學考査に合格した者は次の百二名である

淺田秀子、阿部房子、安藤松子、飯倉正子、飯野節子、市村吉美、井筒由喜子、伊藤敦子、稻見フミエ、井上千鶴子、井上たず、今川スミ、大内志津、小方光子、大藤茂子、梶野てる、加藤惠美子、金井照江、河野美知子、河本惠子、神田邦子、菊池時代、岸本カヅエ、國正和子、倉本富子、小石文子、五位淵操、甲賀惠美子、近藤滿枝、齋藤政子、崔德順、佐賀たま子、坂田チエ子、佐藤博子、澤崎トシ子、重枝靜子、鹽田タキ、鹽見久代、清水貞枝、下條たみ、白石光世、鈴木レイ子、千崎喜久江、高田セツ、高田多喜、高橋知子、田口絢子、田熊都、竹内操、伊達富士枝、田中照子、谷上妙子、津田綾子、寺門きよみ、利光敏子、豐田照子、中井初子、永尾時子、中島照代、中村智榮子、中村テイ、中山幸子、夏目こう、西川笑子、錦織百代、西田睦子、野田フミテ、野中宣子、則武節子、白信淑、原田糸枝、原田富美江、春野都、平川愛子、平田きみ、平松保子、福井朝子、福島春惠、福田なみ江、藤本千惠子、福永眞砂子、本多ミチ、政池清子、桝田良子、松本百代、峰村八重子、宮本代美子、茂木しま子、元野紀代、本幡淑子、森川政子、矢澤鐵子、矢野志津代、山形博子、山崎ナツ、山本攝子、弓倉具子、横井幸子、横畑久子、吉田富代、渡部フサ

まだ恐しく高い錦州の物價
發展の裏に惱みこけず

【錦州】新興錦州は拓け行く熱河を背後地として素晴らしい勢ひを以て發展し、既に二月末現在に於て邦人戸數六百二十戸、人口二千六百四十二人を算するに至つたが物價は依然として高く白米一俵安東米で七圓、撫順炭一噸十五圓、鹽百匁十錢、砂糖一斤十八錢と云ふ高値を示し何れも日常生活を脅かされてゐる、最近は內地清酒も飲める樣になつたが菊正宗瓶詰一升三圓五十錢、白鶴同上三圓二十錢の値段なので中流以下の家庭では咽喉を通すことさへ出來ず、一升一圓四、五十錢の滿洲地酒で我慢するといふ狀態である、昨年あたりから比較するとこれでも幾分緩和された方であるが、併し大連あたりの物價から見るとまだ〳〵比較にならない高値である、兎に角この九日現在調査に基く日常生活必需品の物價は左の通りである（單位圓）

品目	價格
白米一俵（安東米）	七、〇〇
石炭一噸（撫順）	一五、〇〇
石炭一噸（北票）	一五、五〇
醤油一升（玄洋一號）	八〇
味噌百匁（ほまれ）	八
鹽　百匁	一〇
食鹽（大瓶）	七〇
砂糖　一斤	一八
角砂糖　一袋	二五
菊正宗（瓶詰）	三、五〇
白鶴（瓶詰）	三、二〇
京牡丹（地酒）	一、五〇
木炭（小丸）	二、二〇
ビール　一本	三八
ソース（小島印）	三五
同（イカリ印）	四五
味の素（特大）	六、五〇
削節（一袋）	一五
小豆　一升	四四
豌豆　一升	四五
鹽鮭（一尾貫百匁）	二五
澤庵　百匁	一二
奈良漬　百匁	三五
福神漬　百匁	二五
割箸　一袋	一〇
ミルク（金鶏印）	五〇
パイナップル一罐	四五
蟹　一罐	三五
筍　一罐大	一、一〇
貝柱　一罐	二〇
グリンピース一罐	三八
松茸　一罐	五〇

薪割り苦力が殺人强盜
各家庭の注意が必要

【吉林】九日午前十一時頃吉林省城商埠地提法司街木本覺太郎方に於て同家の女中原籍山東省萊州府高密縣生れの王海玉（一五）は主人の不在を預かつて同家の次女葉子（一）さんと留守居中、同日同家の薪割りに來てゐた薪割り苦力は主人の不在を幸ひに屋內の金品を窃盜すべく矢庭に屋內に侵入した處、前記女中より阻止せられたゝめ持合せた薪割斧を以て一撃のもとに即死せしめ、側に居合せた葉子（一）にも傷害を加へて何れともなく逃走した

急報に接したる領事館、憲兵隊、滿洲側警察廳では直に現場に急行檢視の結果、無殘にも後頭部を一撃のもとに即死せしめ屋內は足の踏み場もない位散亂して居た、此の現場の狀況より推して犯人は強盜が目的で而も同日薪割りをした苦力が演じた兇行にて目下當局では非常線を張り犯人逮捕に努めて居る、尚一方葉子さんは直に東洋病院に入院せしめ應急手當を施したる結果一命は取り止める模樣であるが邦人家庭に於て使用するボーイ又は苦力などの如きは使用前に充分の調査を行ひ決して油斷をしない樣各家庭共注意が肝要である

桑原部隊着く

【錦州】杉原第〇〇團第二派遣部隊の殿となつた桑原部隊は十日午前八時四十四分春色麗かな奉山路を元氣一杯で現地錦州に到着したが驛ホームで少憩の後北大營に入つたが驛頭には秋山部隊長、毛利衛戍病院長、馬淵參謀、後藤副領事、宇井警察署長、瀧口民會長、馮縣長始め多數の出迎へがあつた

田中領事着任

【滿洲里】三月八日滿洲里着十一時三〇分の第二列車にて新任滿洲里領事田中文一郎氏が來滿した、驛頭日、滿官民多數の歡迎を受け直に日本領事館に赴いた

氏は露支紛爭當時當地領事として活躍し市民には忘れ得ぬ人であつたが、其の後露領「オデッサ」に任命され再び懷しい滿洲里に返り咲くことゝなつたのである

氏は露國通として有名であり今後の活動は各方面より期待せられて居る

尚舊領事代理泉顯藏氏は新舊事務引繼を終り來る十三日モスクワ、バクー經由にてペルシヤの首都テヘランに赴任する豫定である

自轉車ドロ 片割共に逮捕

【奉天】近頃自轉車盜難が頻々としてあるので奉天署司法刑事は市內警戒中八日午後八時頃霞町五番地先で徘徊中の一滿人を擧動不審者として誰何した處、矢庭に逃走を企てたので直に追跡格鬪の上逮捕した、この奴は伊通縣生れ住所不定無職任德山（二八）と稱し十日前滿洲國監獄を出獄した前科者で出獄後既に自轉車二臺を竊取し之を小東邊門外贓物故買金作動（二五）に賣却した事を自白し更に共犯者徐德元（一九）が小東邊門金作動方に潛伏してゐる事實が判明したので直に現場に赴き金方に踏込み大格鬪の上兩名とも逮捕し自轉車二臺を押收して引揚げた目下引續き取調中であるが附屬地を中心に自轉車を專門に窃盜を働いてゐた曲者である

鞍山の素謠會

【鞍山】鐵鳴會では十日午後一時から天紳に於て大塚氏夫妻送別の素謠會を開催したが、次の通り六曲を謠ひ尚ほ閉宴後大塚夫人の仕舞、木下、水口、尼子氏等の獨吟等あり盛會裡に九時過ぎ散會した

▲「嵐山」木下、齋藤、中村▲「鞍馬天狗」三谷、齋藤、中村▲「百萬」中村太、高橋、齋藤▲「鉢木」伊賀、大塚、水口▲「輝丸」大塚夫人、木下、小野夫人▲「攝待」大塚、佐伯、尼子、小野忠、小野▲祝言

旅順放送

▲旅順高等女學校第二十三回卒業證書授與式は十五日午前十時から本校講堂において擧行さる、式の順序は君が代奉唱、勅語奉讀、證書授與、學校長訓示、長官告辭、來賓祝辭、保護者總代挨拶、在校生總代送辭、卒業生總代答辭、告別の歌、送別の歌尚當日は卒業生の作品成績を展覽に供す由

▲市民の熱望に奮起辭意を飜した岸田助役は八日各方面を歷訪挨拶を述べる處があつた

▲果樹組合旅順支部では來る十六日民政署に於て支部定時總會を開催する

▲上京中の田代赤十字社主事補は二十日頃募集せる看護婦十二名を引率歸旅の豫定

▲水產會旅順支部では這次關東廳に於て開催された總會報告のため二十三日午後一時から民政署に於て總會を開催する

▲伴民政署長は十日夜行にて新京へ十四日歸任する

▲平井同庶務課長は十五日出發奧地へ旅行二十日前後歸旅の筈

▲永年水交社の事務員であつた鎌倉清之氏は豫て家事の都合上離旅の心組中愈々辭職願も許可されたので來る十四日頃郷里山口へ引揚げることゝなつた

▲旅順偕行社長安藤中將は十日午後六時から偕行社に於て大場警務局長、米岡市長、木村要港部參謀長を始め在旅陸海軍武官その他約八十餘名を招待第二十九回陸軍記念日祝賀宴を開催安藤社長より奉天大會戰より今日の滿蒙情勢を說き挨拶に代へ、一同を代表し大場局長よりの謝辭祝辭が述べられ盃を擧げ大元帥陛下の萬歲を奉唱、米岡市長發聲にて帝國陸軍の萬歲を唱へ歡談笑語杯盤は酒間を斡旋盛宴を極め散會した

▲十日陸軍記念日當日高等女學校及び昭和園に於て行はれた要塞司令部伴野工兵少佐の講演は旅順市民にとつて缺くべからざる緊要必須なる講演でその一節を摘錄すれば「旅順の變電所や水道の配水個所に爆彈が落された時は如何でせう？燒夷彈は三千度もある熱であらゆる物を燒き盡します、旅順に數十個の燒夷彈が同時に、三四個所に落された時火災が起る、その場合器具も人も不足を告げるでせう、旅順に瓦斯彈が落されたら一體何處へ避難されますか、之れを防ぐには敵機の擊墜、高射砲や高射機關銃又は照空燈や聽音器の力を俟つて敵機の猛威を制服しなければなりません、又燈火管制なぞは平素の準備が最も必要である空襲はかく恐ろしいものであるが平時より之れが準備をなしあれば決して恐るゝに足らぬ、英國ロンドンでも初期は大損害を蒙りましたが後期に至つて之に對する準備と訓練の普及に依つて全く損害が無くなつた次第である」

記念日分列式（公主嶺）

各地の陸軍記念日

〜錦州〜 日露戰爭後第二十九回の陸軍記念日を迎へた錦州では警備隊、守備隊、在郷軍人分會共同主催の下に十日午前十一時より日本人小學校々庭に於て先づ戰歿者の弔魂祭を執行

校庭中央に祭壇を設け僧侶の讀經に次いで秋山警備隊長、濱口在郷軍人分會長、後藤副領事、馮縣長祭文を朗讀し、白石飛行〇隊長、高木、黑岩兩部隊長、馬淵參謀、西島守備隊長初め軍民多數の燒香あつて閉式

正午は舊東北大學記念講堂において祝賀の宴あり、秋山警備隊長の挨拶に始まり「君ケ代」を二唱し後藤副領事、馮縣長の祝辭あつて冷酒を酌み、白石飛行〇隊長の發聲で萬歲を三唱し當時の苦戰を偲び今日の平和克復を祝福したが

なほ午後一時から日本側は錦州劇場で滿洲國側はキリスト教青年會館と南關劇場で活動寫眞を上映公開し且つ日露の役に因んだ講演會を催し一般の緊張と日滿提携を促すところあつた

〜開原〜 その日の開原は午前九時半より中央公園忠魂碑前に祭壇を設け守備隊、在郷軍人、警察、各學校生徒及び一般市民參列、米原神官の祭詞ありて祖國の危難に護國の鬼となつた戰歿勇士の靈に額づき、十時より開原驛攻防に關する想定の下に守備隊に在郷軍人、高等科生徒參加する模擬戰が開始され防禦軍は開原驛を背後に有利なる地形と防禦設備を利用し小銃、輕機關銃の威力を最高度に發揮し敵の殲滅に努むれば、攻擊軍は驛前面の曠野に展開前進再進、勇猛果敢なる攻擊精神を發揚し、防禦軍に依つて張られた鐵條網障碍も物かは突擊に移り猛然防禦陣地に突入し白兵戰に入らんとする時休戰――十時五十分演習は終了した

十一時より守備隊營庭にて劍道大會に移り小學兒童の小劍士等を始め警察官、在郷軍人の猛者等竹刀の響きに歩武堂々日本の意氣を昂げ引き續き午後一時より模擬店守備隊の接待になる野宴に移り遠井守備隊長の記念日に關する辭と不日北滿移駐に對する訣別の挨拶あり島地方事務所長の謝辭ありて軍民盃を交へて歡を盡し加藤警察署長萬歲、開原守備隊萬歲を唱和して午後三時散會した

此の日宴會の入口には日露戰爭奉天會戰の梗概の大地圖を揭げ當時の日露兩軍の戰況を圖示し又宴會內には新式兵器を陳列し菅原軍曹一々夫等武器の性能を說明し軍事思想普及に有意義であつた

〜公主嶺〜 公主嶺の陸軍記念日は既報の如く盛大に擧行十日午前九時小學兒童のため小學校の講堂に於て軍事講話を終り、〇〇隊練兵場の東方に祭壇を設け大多數の官民參列莊嚴に慰靈祭を執行、十一時より各部隊に警察、在郷軍人、各學生參加の分列式は壯烈に行はれ十一時半〇〇隊石原大隊長の軍事講話は非常時の現今聽衆に頗る感動を與へ

零時半同隊の營庭に大祝宴會を開催二十九年前の本月本日奉天に於ける日露激戰の懷舊談に其當時を偲び一時半盛宴裡に閉會六時半より陸軍記念日映畫の夕を開催これまた大多數の觀衆に大盛況を極め十一時半終りを告げた、公主嶺青年演劇研究會主催在郷軍人分會、滿洲日報支局後援の舊劇と南嶺三十八勇士の連鎖劇は會場の都合により十一時午後六時半公會堂に上演、登場會員の熱演に拍手は場外に溢れ殊に南嶺の連鎖劇に於ける土田上等兵の悲壯なる名譽の最期に觀衆の眼頭を熱くせしめ頗る好評十一時閉演した

〜鳳凰城〜 鳳凰城小學分教場では十日の陸軍記念日當日官民參列の上午前九時より國旗揭揚式を擧行、次いで松原先生の陸軍記念日について講話があり終つて一同神社に參拜した、なほ市中は各戸國旗を揭げ祝意を表した

〜普蘭店〜 十日陸軍記念日當日普蘭店在郷軍人分會及び小學校主催となり旅順より砲兵大尉木尾榮太郎氏の來普を請ひ、午前十時三十分より小學校講堂にて軍事講話を催したが世界各國航空機の比較並に空防及空襲に對する國民の覺悟に關する諸項の講演あり時局柄聽衆に對し多大の感動を與へ正午閉會した

〜安東〜 安東の陸軍記念日は先づ午前九時半から過去幾多の戰役に忠死した護國の英靈を弔ふ招魂祭が鎭江山表忠碑前において嚴かに執行された、今年は滿洲帝國成立後最初の招魂祭とて守備隊、憲兵分隊、鄉軍、青訓、愛國婦人會等の各團體を始め一般市民の參列數千に達し

遺族總代三島サエノ、青木フミ、武官代表板津第〇〇隊長、岡本領事、文官代表金井郵便局長、有位有勳者代表橫道少將、大津地委議長、瀨之口商議會頭、望月區長總代、戶塚學校長代表等玉串を奉奠極めて盛大に閉式した

十時半より警察、青訓、鄉軍、大和小學校五年以上生徒を以て編成した攻擊軍と中學校及び朝日小學校五年以上聯合の防禦軍との間に壯烈なる攻防模擬市街戰が行はれて全市を非常時化し、驛前廣場において板津中佐査閱の下に分列式を行つた

〜營口〜 陸軍記念日三月十日午前六時三十分打揚げる煙花を合圖に市民は旭公園境內忠魂碑前に集まる六時五十分碑に向つて一同整列會す團體として警察官、在郷軍人、海邊警察隊、青年訓練生等團體に一般市民を合して總數三百數十名威儀を正して東面し遙かにまします天皇、皇后兩陛下に對し奉り最敬禮と十幾萬の英靈の鎭座せる靖國神社を遙拜し更に碑に向つて樋口在郷軍人營口分會長の參列者一同を代表して玉串を捧げ、同時に一同禮拜して式を終り散會す

午後二時より小學校講堂に於て講演會開催島田中佐の防空に就てと題し有益なる講演と遼河を迴り第一線に義旗を擧ぐと題する逸見勇彥氏の講演あり之れを聽かんとする群衆堂に溢れ午後六時閉會夜は六時半より營口座に於て活動寫眞の映寫に之れ又多數の觀覽者山を爲し午後十時閉會かくの如くにして意義あらしめた陸軍記念日の行事も無事終了した

大有漁業公司計畫

【營口】營口舊市街在住滿中相氏は李景彥他十四名の賛成を得て營口に漁業會社を設立する目論見を樹てられて居るこの會社は營口大有漁業股份公司と稱し資本金國幣五萬圓の株式とし渤海魚族を本旨とし時には外海へも手を延ばして水產の開發に目指してゐる目下許可申請書を奉天實業廳へ提出中であるが指令あり次第目覺しき活動を起す手筈が調つてゐる

發起人淵中相氏以下の人々は專門の智識を持する漁業に多年經驗を有する寄合なれば微動だにせぬ働きを見せるであらうと一般から期待されてゐる海港に位置する營口としては其種の事業と水產開發は當然の使命で又良い傾向と言はざるを得ないと

遼陽片々

▲陸軍記念日當日遼陽では記念リボンを製作して市民に頒布し剩餘金で滿洲事變の殉職者遺族並に衛戍病院入院中の患者に慰問品を贈呈したと

▲滿鐵醫院の細地外科醫長は離遼に際し記者團へ金一封を寄贈した

▲弓長嶺運鑛線は目下建築材料等の運搬中であるが解氷と共に樋渠の本工事に着手するので沖地方事務所長、牧田警察署長、山本保線區長その他の關係者は近日中に弓長嶺視察の準備中であると

▲全滿地方委員聯合會が十二、三兩日奉天で開催につき遼陽から渡邊、山西正副議長が出席する

▲桃園町一森脇圭子（五〇）さんは十日疫痢と診斷▲工大寄宿舍與和寮內豫科生中津川喜八郎（二〇）は十日赤痢と診斷さる

日滿教育聯合會 廿五日發會式
兩國教育者の提携向上目指し 十一日準備打合會

【奉天】日滿教育者の提携と教育の向上發展を目的として日本側南滿教育會奉天支部、滿洲國側奉天教育會共同事業である奉天の日滿教育聯合會準備打合會は十一日午後三時半から南滿中學堂において開催された、出席者は日本側安藤中學堂長外各中小學校長、滿洲國側陳師範學校長外各中小學校長總て五十名に達し先づ安藤堂長の同會打合會を開催するに至るまでの經過報告後會則の審議、役員の審査について同會明年度の行事について打合せをなしたがその會則案は左の如くで來る廿五日日本側から二百名、滿洲國側から六百名の各學校長參列の上盛大な發會式を擧行し續いて役員會則等を審議可決することゝなつてゐる

會則案

第一條　本會は奉天日滿教育聯合會と稱す
第二條　本會は日滿教育者の懇親並に教育の向上を計るを以て目的とす
第三條　本會は在奉日滿教育關係者を以て組織す
第四條　本會に左の役員を置く
會長一名、副會長一名、評議員各學校長、幹事若干名、顧問若干名
第五條　會長副會長は評議員の互選とし幹事は會長之を依囑す、正副會長及幹事の任期は二ケ年とす
第六條　會長は會務を總理し副會長は之を輔佐し評議員は事業を計畫し幹事は本會の事務を處理す
第七條　本會は左の事業を行ふ
(一)總會(年一回)
(二)體育會、講演會、講習會、展覽會等
(三)調査、研究
(四)會報發行(年一回以上)
(五)その他必要なる事項
第八條　本會の經費は日滿兩教育會の補佐及び會員の醵金を以てこれに充つ
第九條　本會の事務所は當分南滿中學堂內にこれを置く

なほ各地獨立した日滿教育聯合會が成立し行く行くはこれを一丸とした全滿教育聯合會を組織する段取りとなつてゐる(寫眞は打合會)

日滿兩軍の 大觀兵式を擧行
吉林未曾有の盛觀

【吉林】空どんよりと曇れども春風颯々に吹きわたる三月十日の陸軍記念日は我が國民として一日も忘るゝことの出來ない二十九年前の大會戰日である、此の記念すべき三月十日吉林未曾有の一大行事として當日の盛觀たる日滿合同大觀兵式は午前十一時より大馬路に於て擧行せられた、日本側佐藤中將、滿洲側吉興上將を觀閲官として日軍は民會前より道路東側を南に整列し在鄕軍人は南端に滿洲國軍は領事館角より西に整列威儀堂々打揃つた日滿兩軍の勇姿こそ正しく天をのみ地を壓する丈夫の意氣である、定刻十一時となるや折柄吹きそよぐ春風を衝いて馬上の勇姿颯爽かに佐藤中將以下各幕僚、吉興將軍以下幕僚は東洋病院前を出發して隊伍嚴しい日滿兩軍を閲兵し之が終つて直に四列縱隊に編成替を行ひ東洋病院前に於て壯烈な分列式を擧行、古今最初の日滿合同大觀兵式は康德元年三月十日を期して有意義なる歷史の一頁を飾り十一時五十分頃無事終了した十二時よりは民會樓上において祝賀會を開催し和氣藹る中に美妓のサアヴイスに上ろメートルの數も知らず/\重なりこの記念すべき三月十日を遺憾なく祝賀した、午後六時よりは同樓上において吉林花街總出の花も羞らう艶姿揃ひの奉祝舞踊會が催された

大平匪の名參謀 趙愛臣逮捕さる
密林の匪團解消へ

【吉林】京圖拉濱沿線に昔を偲ぶ天狗として山の鷲の名に恥ぢず山岳重疊嶮崖の絶壁を背景に密林を縫つて橫暴跋扈する匪首大平は過般我が日滿兩軍の討匪行に最後の運命を決して我が軍門に降るべく歸順の內意を告げて居たが一部惡の華に燃ゆる部下の爲に口說かれ再び變心して深く奧山に逃げ込んだ其の後轉々附近の變形的な地形を利用巧に行方を晦まし遠くは露滿國境に逃走したが曾ては彼が股肱の臣として參謀となり惡に燃ゆる秘策を操つて匪の覇權を掌握し石川五右衞門にも似た名參謀として匪群中にも其の名を謳はれたる大平匪の參謀趙愛臣(三五)は去る六日單身拉濱沿線新站附近の花街に潛んだ髯分の慰安にと悠々婆娑の春風を切つて遊興中なりとの報に接したる新站憲兵分隊では近藤軍曹以下數名直に現場に急行逮捕せんとするや早くも風を喰つて逃走せんとした

此處に於て數十分に亘る激烈な大格闘が演ぜられたが無事逮捕し取調べの結果罪狀明白となつたので八日吉林憲兵隊に移送した、依つて吉林憲兵隊では嚴重取調べの結果餘罪多數發見し大罪明白となつたので十日身柄は一件書類と共に滿洲側に移送した、さすがは匪團の參謀ともあつて彼は寸刻も係官のスキをうかがひ柱や戶に頭部を打ちつけて自殺せんとなし逮捕されたる事を此の上もない恥辱として密林に榮える小天狗も今は哀れ縛られの身となつて解消の運命は近づいて居る

最初のエアーレース 四月上旬擧行
關係者準備を進む

【奉天】既報の如く民間飛行界を發達せしめ戰時防空の實を擧げると共に軍馬が競馬法の實施によつて改良されるが如く飛行機觀空即ち世界で最初の試みである競馬法應用のエアーレースを實施する事によつて民間に優秀なる飛行機の增加と卓越せる民間飛行士の續出を圖り以て防空完成に備へるため市內琴平町七番地德田留彥、鳩村給太郎、日滿航空學校池田の諸氏それに滿洲國御大典參加のため渡滿せる創案者島山孝太郎氏その他同士十日の陸軍記念日を卜し同日午後七時琴平町七番地德田氏宅に參集し滿洲觀空俱樂部準備事務所を開設、實現に邁進することゝなつたが、島山氏は語る

エアーレースの實施方法は競馬法と同じく馬を飛行機に代へ飛行場を出發し通過飛行場には通信筒を落下し通過發着時間を各飛行場に打電通知し飛行場ではこれを揭示するのであるが通信筒が規定場外に落下したときは失格とすることになつてゐる、又競馬における障碍飛越に準ずるには各飛行場で指定の高等飛行をなし飛行機關係りの指示認定に合格せざる時は失格とし、馬券は之を飛空券と稱し配當法は無制限とする積りである、元來競馬法の實施によつて軍馬が改良されたるが如く航空機の發達したる今日競馬法を應用したエアーレース即ち飛行機に於ける競空法の實施によつて民間飛行界は非常なる發達を見る事は明かで民間飛行界の發達は即ち優秀飛行機の民間所有の增加技術卓越せる飛行士の增加、俱樂部の資金による各地飛行場の建設、戰時一切の應召、平時飛行機の經濟的利用、エアーレースに依つて得た純利益金を國防費として陸海軍空軍に獻金し防空の充實を計るのであるが非常時日本としては最も意義ある事で殊に輝かしい大滿洲國を護る上に於ても非常に必要あることゝであらうと思つてゐる

尙關係者は軍部、航空會社等を訪問し諒解を得て來る二十日までには事務所を開設すると共に俱樂部の發會式を擧行し四月三日頃之を擧行する豫定となつてゐる

各地所々

◇撫順　興京縣公署では農民の福祉增進のため村政を改革し縣下九十五ケ村を六十四ケ村に統一したが、今回各村に一名宛の指導員と書記を派遣することになり、志願者五百名のうちより縣內永住者にして身元確實なる者、滿二十五歲以上三十五歲以下の男子、中等學校卒業以上の學識あるもの等を條件とし詮衡の結果、百二十八名を採用したので、さらに四十日間の訓練を行ひ、王道政治の主義、現行法規等を始め農產開發策、道路愛護、植林獎勵等の各項を修得せしめた上、四月中旬ころ各村にそれ/\派遣して村政の指導改善に當らしめると

◇鳳凰城　鐵嶺警察署へ榮轉の羽田警部は十日朝八時半の列車で日滿官民多數の見送りをうけて赴任した、なほ官民有志は同警部に記念品を贈呈した

◇奉天　慶北道生れ西塔大街信隆旅館止宿李心泳(二七)は發賣禁止となつてゐる黑字新聞を讀み共產主義者と連絡をとり畫策せる形跡あり、十日奉天署に留置し取調中である

◇奉天　原籍東京市生れ民會無料宿泊所辛山秀春(三〇)は十日駱町の上無泊泊所番人と喧嘩し領警に召致嚴重說諭の上放還された

◇吉林　解氷期を迎へたる踊進途上の吉林に家屋拂底を利用して踊る惡家主の暴利狀態は最近に至つて益々拍車を加へられ借家人の困窮は言語に絕するものがあり斯の如きは多くの大衆にかける迷惑のみならず吉林發展に一大支障を來すもので當局では此の際充分詳細なる調査を行ひ惡家主彈壓の大鐵槌を下す事となつた

凱旋の勇士 奉天着豫定

【奉天】「熱河の守り」任務を果して歸還する鐵道〇〇隊及び第〇〇團の奉天着、發時間は次の通りである暖かくなつたのであるから奉天市民はなるべく多數送迎されたい

十一日　鐵道〇〇隊交替兵午後四時二十八分着、六時四十五分着
十二日　午前四時二十分發
十三日　第〇〇團歸還兵午前十時四十四分着、午後八時五十分着
午後一時五十四分着
十四日　午前十時四十四分着、午後八時五十五分發、午後一時五十四分着
十五日　午前十時四十四分着、午後八時五十五分發

工大學生？ 競賣所から盜む
派出所に突出さる

【奉天】十日午後九時頃春日町五番地角競賣所入口左側に掛けてあつた女物衣類價格十圓を人混みに乘じて之を窃取逃走せんとした大膽なる一邦人あり、側で見てゐた滿人が泥棒と連呼したので彼はその場で逮捕され派出所につき出した、係官の取調べに對し彼は旅順工科大學の學生岡山縣生れ和氣高麗夫(二二)で休暇を利用して滿洲醫大に醫學研究のため來奉したと稱してゐる

掏摸犯人逮捕

【奉天】十日陸軍記念日當日は土曜で一般休業であるため奉天における模擬戰その他各種催し見物のため寒氣をついて相當見物人あり殊に沿線より多數奉天に出かけて來たが、この混雜に乘じて奉天驛、市內バス等で六件のスリ事件あり奉天署刑事隊は驛に張りこみ中十一日午前十一時頃驛三等待合室を徘徊する二名の滿人を發見取調べの結果こ奴は營口縣生れ前科一犯于輝東(二五)及び遼陽生れ前科二犯李振山(三七)と稱し驛專門のスリでこれまで十數回に亘りスリを働いてゐた事を自白したので目下嚴重取調中である

鐵嶺に強盜

【鐵嶺】八日午後十時半頃縣下第六區黃古洞(鐵嶺城西北六邦里)居住邦人福本八太郎(四〇)方に四五人組の匪賊侵入、主人の頭部に銃創を負はせ金品を強奪逃走せりとの報に接し、九日午後本署より上野部長以下現場に急行實地檢證の上十日朝歸鐵したるが檢證の結果によると

賊は四五名の一團で前記時刻福本方の裏土塀六尺を乘越えて侵入威嚇的に十二三發の拳銃を放ち裏の硝子窓を破壞して二名が室內に闖入、物音に起出た主人の頭部に一發を浴せ深さ骨膜に達する銃創を負はせて脅迫の上國幣五十一元物品數點を強奪逃走したるものにして主人の傷は生命に別條なく自宅療法で全治する見込みである、尙同人は本年二月同地に移住したばかりで不景氣の爲め近く內地に歸還する準備をしてゐたものであると

犯人に就ては滿洲側第六區警察署に於て極力搜查中なるも何等手懸り無き模樣である

滿人の箱乘り
被害頻出す

【奉天】最近滿人箱乘りが多く驛員も手を燒いてゐるが十日午後六時五分着列車內にて日本婦人と滿人老人が被害をうけた

蘇家屯居住秀島モモエ(二〇)は蘇家屯、奉天間にて二ツ折財布金六圓及列車バス在中をとられ又遼陽滿人老人は嫁の嫁入り道具を買ふため來奉したが列車中にて鋭利な刃物で上着を切られ國幣六十圓をとられた、一般乘客は大いに注意して欲しいと

蓄音機を盜む

【奉天】十日午後四時頃春日町六番地先を徘徊中の一邦人を警邏中の警官が發見取調べの結果彼は鹿兒島縣高城村生れ市內富士町元富士屋に下宿してゐた中村一夫(二七)と稱し去る二十七日投宿してゐた前記下宿で蓄音機一臺を窃取しこれを紅梅町陸前屋質店に十五圓で入質した事を自白したゝめ目下本署に留置し餘罪取調べ中

驛にて掏らる

【奉天】釣錢に氣を奪はれ百三十二圓を盜まれた男――松島町十三番地三笠食堂中川三左衞門は十日午後四時頃老母を北海道に歸す爲め驛にて切符を求めんと百圓札を出し釣錢を三十二圓を受取る際トンビのポケットに手を入れたものがあつたが釣錢の方に氣をとられて後で氣がつけばポケット內の折たゝみ財布百圓札一枚、一圓札三十二枚の百三十二圓を掏り取られてゐるので靑くなつて屆けたが犯人は支那人らしいと

模範機械農場

【鳳凰城】かれてより着々準備中であつた米國式模範機械農場は縣當局の斡旋で旣に土地の買收も完全に了り佐藤信元氏これが經營者となり外に從事員十名近日中に來鳳、いよ/\解氷をまちて着手することに決定したが同時に住宅三棟、倉庫五棟を建築されることゝなつた、尙同農場は水田二百町歩で位置は鳳凰城東方八支里の草河沿、名稱に鳳凰城機械農場と定められた

三勇士遺骨 故國へ凱旋

【奉天】靖安軍の吉林方面匪賊討伐に際し名譽の戰死を遂げた第二大隊平川中校、上坂少尉、吉川通譯の三氏の遺骨は、第二大隊安部上校その他多數戰友に見送られ親戚に守られ九日午後二時四十分發安奉線經由故國へ寂しき凱旋した

奉天附屬地外 邦人人口

【奉天】城內商埠地へ進出の邦人は日滿貿易の進展に伴ひ益々增加しつゝある三月十日現在における人口は商埠地、城內、鐵西合計一千五百九十戶、六千六百七十四人朝鮮人二千十四戶、四千八百十二人で每月二百人宛の增加であると

北滿にも「春」

【チチハル】輝く滿洲帝國の御大典を迎へて彌生の幕をあけた北滿の空は明朗だ、晴れやかな行人の顏を撫でる早春の風は暖かく、街路樹の楡は靑味を帶びてふくらんで來た、凍てついた根雪もそろそろ溶け初めたから、若草の萌えるのも遠くはないであらう、チチハル滿鐵事務所の觀測子は五日の午後二時には遂に零度一分に達した、今後は逐日暖かになつてゆくであらう
も春遠からざる事を豫約してくれた、聳立する煙突の黑煙が哀れに痩せ、薪炭商が恨めしさうに水銀柱を睨んでゐる――チチハル早春風景の一つ

鞍山敬老會

【鞍山】鐵都恒例の敬老會は十一日午後一時から實業靑年團主催の下に演藝館に於て開催、この日招待を受けた七十歲以上の在鞍高齡者四十餘名の老爺老婆は着飾つて並び殆ど全部出席

定刻稻本氏の謠曲養老を皮切に晝間は小學生や幼稚園兒の可愛い唱歌や童謠、舞踊さてはハーモニカ、仕舞等が次々に繰りひろげられて參會の老人等を童心に歸らせたが、更に夜間は柳町藝妓連其他有志の手踊、長唄、萬歲、浄瑠璃、劇、浪花節等二十餘番の演劇が行はれ一方老人達には折詰及茶菓が接待されて靑年團員諸氏のサービスあり、かくて一同は春の一日を樂しく會場に過ごして午後十時近く盛會裡に散會した

三中尉榮轉

【鞍山】守備隊將校石川岡村大村の三中尉は近く大尉に昇進の上石川氏は第三六聯中隊長、岡村氏は第四二聯中隊長、大村氏は第一九同大隊副官に榮轉赴任の筈であると

少年團の兎狩

【普蘭店】大連伏見臺少年團數十名は十日午後來普警察俱樂部に一泊、普蘭店少年團と聯合して十一日早朝より快馬廠會方面に行軍、山野にて兎狩を行ひ獲物九頭を得て午後一時四十分の滿電バスにて意氣揚々歸途の途に就いた

天女の痛事

【旅順】九日の午後九時過ぎ旅順鮫島町關東廳醫院看護婦寄宿舍に於て本島マサエ、川本マサエさんの兩孃がお風呂に這入つてゐると、年齡三十五六歲の滿人が侵入、脫衣場に在つたロイド眼鏡二個を窃取する所を現認したが、丸裸の兩孃どうする事も出來ず見逃して仕舞つた

帝國軍人後援會へ 奉天から三氏出席

【奉天】帝國軍人後援會第三十五回通常總會は來る十八日東京偕行社に於て開催されるが、之に先だち十七日同後援會總裁閑院宮殿下に拜謁仰せつけられ十八日は新宿御苑の拜觀もあることゝなつてゐる、奉天からこの總會に出席し拜謁を仰せつけられる名譽の人は久保田伊平、荒井卯三郎、朝枝つちの三氏で十一日出發の豫定である

營口警察庭球試合

【營口】三月十日午前十時より營口警察署員の庭球試合が南本街官舍の中庭コートで開催された、尤も非番の人々だが就中全營口選手中屈指の福原御大を初めずらり並んだ猛者揃ひ、まだ去りやらぬ寒さにもめげず七回ゲーム、紅白試合を行つたが、折惡く降雪に祟られて中止の已むなきに至つた

旅順の噂

第二十九回の陸軍記念日に當つて催された行事は數年來に無い大成功最も意義深かく亦正に非常時國防の第一線に在る日滿人にとつてはその感想更らに新らたなるものがあつた▲從來の催し事が決して惡かつたとか又は平凡であるとは斷じて無いが時代に相應しいとは云へ何事も大連本意に行はれる總ての催し行事が此日ばかり順調に且つ滿足を與へた事は今日迄恐らくなからう▲敵機發見の警報と共にサイレン警笛の亂打で昭和園前の高射砲隊二門が一齊に火蓋を切る市役所滿電屋上の海軍陸戰隊重機關銃からは物凄い火閃が起ると共に警察機二は旣に市街上空に於て盛んに猛威を振ひ數個の爆擊が行はれる▲つゞいて九一式戰鬪機六、八八式偵察機三ブスモス機三は大編隊を以て雁行し來るさ市民はモー高鳴る胸、躍動する全身は實に無我の境に引入られて仕舞つた、日滿人の老幼男女は勿論警戒の憲兵さん、巡査さん迄一齊に「アゴテ上ッ！」恐らくコンナに一致する事は一寸出來んデス▲戰鬪機の空中戰鬪から急上昇、宙返り同反轉の妙技、警察機の大膽なる低空飛行は只驚歎と感激の他は無い此の光景は寧ろ壯快と云ふより萬が一實際の場合を想像すると高度も高いし一機で優に威大を全滅される一大偉力が感受され乃木町三丁目角を中心に起る煙幕の物凄さ、救護班の活動、こゝ迄來ると觀覽者の心は忘れて共に飛出したい氣持ちだ▲青調少年團の交通整理は正に行事中の華である

建武中興六百年
（三月十三日は その記念日）
日本の誇り 大楠公印のクラブ齒磨
その品質！ その効力！
近代科學の粹を蒐め國民保健に貢献する最優秀品
齒磨界のナンバー・ワン、 優良國產のクラブ齒磨
その商標！ 大楠公印！
日本精神の華と謳はれる「大楠公」の銅像………
品質は飛躍的向上！
價格は奉仕的低廉！
クラブ齒磨
家庭一品
クラブ煉齒磨
中山太陽堂製
クラブ美の素石鹸

山東苦力の洪水 一日に五千名も上陸
運び切れず臨時列車

滿洲國建國以來旣に滿二年しかも本年三月を期して帝制の實施を見ることに滿洲國の基礎は不拔のものとなつたが、最近この王道國家に安住の地を求めて來る北支の勞働者は目に見えて激增し、殊に今後とも滿洲國では各種の建設工事に多數の勞働者を必要とすることが明らかになつたのでこの調子はなほ當分つゞくものと見られてゐる、かつて滿洲國の治安維持策に協力して滿鐵が苦力運賃の五割引制を廢止したのも何の效目はなくこれ等渡滿勞働者の殺到に鐵道部では連日列車を增結出來るだけ增結しても、なほ運び切れない超滿員の好況に嬉しい悲鳴の連續である、いま渡滿勞働者の數を統計的に拾つて見ると、先づ十日には五千名の苦力が大連埠頭に上陸し九日以後の滿鐵本線列車の三等乘客輸送人員は苦力の乘車が最も多い、下り列車のみについて見る(括弧內定員)

▲九日 一五列車七五〇(三二〇)一七列車(七七五)一九列車(六二六)

▲十日 一五列車一六五三(三二〇)一七列車七六八(四八〇)一九列車一四一四(四八〇)

▲十一日 一五列車五六〇(三二〇)一七列車八二六(三二〇)一九列車一五一二(四八〇)

この他十一日には十日だけで運び切ることが出來なかつたので午前七時二十五分發の臨時列車を奉天にまで運轉して五百二十名を運んでゐる、鐵道部小池旅客係主任は語る

また奉天に角面喰つてゐる、また奉天四平街間の乘客も非常に多いところを見ると奉山線經由で來るものも相當多いことが解るが奉山線路もホク〳〵だらう、列車は增結出來る限りは增結してゐるがそれでも運び切れないのだ

また埠頭の一係員は語る

最近の渡滿苦力の特色は何れも家財道具なうんと持つて來ることです、これは從來苦力は出稼苦力で出來るだけ身輕で來たものですが最近のは何れも滿洲國を永住の地と定めて來るのであることがこれで解ります

王道樂土へ

有頂天の滿鐵
創業以來最高の收入高を示す
こゝもと苦力樣々

滿鐵鐵道部が最近押寄せる北支勞働者の滿洲移住に轉手古舞をしてゐることは別報の如くであるが、これは旅客收入のうへにもはつきりと現はれ遂に一日收入額において滿鐵創業以來約三十年間の最高記錄を生んでしまつた

卽ち去る九日が六萬九千三百八十三圓、十日が八萬九千九百三十七圓、十一日が六萬八千四百六十四圓でこの十日の約九萬圓の收入が從來の最高記錄八萬二千餘圓(昭和三年)を遙かに突破した新記錄となつたのである昭和六年ごろには銀安や、匪賊にたゝられて一日二萬圓に足らぬ收入をあげた日があつたことを思ふと全く今昔の感に堪へぬものがあるが鐵道部は陸軍記念日といふ目出度い日にこの最高記錄を生んだことに有頂天で今年緣喜は百パーセントだと關係者一同も全く活氣づいてゐる

勞働統制委員會
苦力入國の對策

【新京特電十二日發】關東軍特務部主催の勞働統制委員部會は十二日午前九時半から午後二時まで關東軍特務部會議室で開催東條氷動を前にして勞働者輸入問題に關して色々討議したが

某方面で展開するに苦力輸入については建設上絕對に必要なものに對しては治安を紊すやうなことのない優良なものゝみを選んで輸入せしめ建設上には不便を與へぬと云ふことに大體意見の一致を見たものゝやうである又大連營口方面から入國するものを取締るについては別に法令を制定して取締つたらとの意見も出たが討論の結果別に新法令は設けず昨年制定した滿洲國の外人入國取締り法令のある部分を修正して適宜不良分子の潛入を取締るに決し苦力輸入數量及び入國取締り方法などは尙決定を見ざるものがあり近日中に更に委員會を開催し全部を決定するとになつた模樣である

遭難中發見

【佐世保十二日發國通至急報】今朝寺島水道附近で訓練中荒天と濃霧のため新銳水雷艇友鶴の行方不明となれるは旣報の通りなるが、警備戰隊旗艦龍田、驅逐艦子日、初春は急遽出動搜査中であつたが午後一時に至り、友鶴が平戶の南端志々伎崎附近で遭難大破し漂流しつゝあるを發見されたが乘組員は艦長岩瀨少佐以下百餘名で生死の程極度に氣遣はれ絕望と見られてゐる

信不能となり居るにあらずやとて驅逐艦子日と初春とが搜査のため出動した

水雷艇友鶴 消息絕つ
十二日訓練中

【佐世保十二日發國通】復活水雷第三番艇友鶴(艦長岩瀨奧市少佐)は舞鶴工作部で竣工後間もなく先月二十日佐世保軍港に廻航同軍港警備戰隊鈴木司令官指揮の下に旗艦龍田以下と共に港外寺島水道で訓練中、十二日朝二時同水道發歸港の途についたが途中友鶴の姿が見えぬので無電を發したが應答なく或は折柄の烈風と濃霧のため何れにか避難し無電に故障を生じ通

滿鐵運動會
五月六日開く

滿洲運動界の年中行事たる滿鐵運動會大連支部の第二十四回滿鐵運動會は來る五月六日大連運動場で例年の如く華々しく擧行する、九日午後各部幹事集合の上種々協議の結果參加規定左の如く決定した

▲競技方法 選手對抗競技、採點一般競技及び一般競技の三種目

▲出場者資格 (1)選手競技(四月二十五日發行の社報までに社員として採用發表を受けたるもの)(2)採點一般競技並びに一般競技(滿鐵社員たること)但し選手競技出場の正補兩選手をのぞく

▲出場回數 (1)選手競技(三種目以內)(2)採點一般競技(無制限)(3)一般競技(三回限)

▲競技種目 (1)選手競技=百米二百米、四百米、八百米、千五百米、一萬米、千米瑞典式繼走高障礙、走巾跳、走高跳、棒高跳、圓盤投、槍投、砲丸投(2)採點一般競技=帳責び連絡競走百足競走、盲啞連絡競走、二人三脚、連絡競走、重荷連絡競走陸上ボート競走、陣笠連絡競走(3)一般競技=百米、四百米、八百米、一萬米、登山競走、サツクレース、鰊蠻スプーン、盲啞競走、二人三脚、提灯競走、年齡別百米(三五—四〇、四一—四五、四六以上)陣笠競走、我慢競走、機械體操(自由型五種)假裝行列(各種單位)

▲入賞及採點法 (1)選手競技=入賞者三等まで、採點は一等より六五四三二一點(2)採點一般競技=入賞者三等まで、採點は一等より三二一點(3)一般競技=三等まで但し登山一萬米は十五等まで

▲招待競技 (イ)全滿中學校八百米繼走(ロ)全滿專門大學八百米繼走(ハ)全滿高女四百米繼走(ニ)在連傍系會社八百米繼走(ホ)沿線各支部八百米[illegible]走

▲申込方法 一萬米及び登山競走は社員外よりも募集するに付き希望者は四月二十五日迄に滿鐵本社地方部學務課氣付滿鐵運動會に申込みのこと、社員の申込みは各部に於て取まとめること

尙選手對抗競技の色別け左の如し

黃組 總務部、計畫部、經理部、經濟調查會、社員消費組合、社員從事員

綠組 鐵道部(同部中別記を除く)鐵道建設局

赤組 地方部、商事部、大連社員俱樂部

樺組 埠頭事務所(同所管內全部を含む)

白組 大連鐵道事務所(大連、沙河口並甘井子の驛區、分區、駐在所を含む)

海老茶組 鐵道工場

滿鐵卓球大會

滿鐵社員俱樂部主催の昭和八年度卓球大會は引續き十一日午後より社員俱樂部第一食堂に於いて續行したが、團體戰では總務課、男子個人戰では中央試驗所の吉丸兒選手、女子個人戰では鐵道部の大野嬢それぞれ優勝した

▲準優勝戰

團體戰

勝 總務部—地方部庶務課 負

中央試驗所—鐵道部C組

男子個人戰

▲優勝戰

總務部—中央試驗所

▲準優勝戰

吉丸兒(3—0)岩崎

中田(3—1)田中

▲優勝戰

吉丸兒(3—1)中田

女子個人戰

出場者五名リーグ戰を行つた結果左の如し

第一位 大野(四勝)

第二位 今泉(三勝一敗)

第三位 井上(二勝二敗)

雄大・壯麗の極致
嫩江大公道橋
豫算百五十萬圓明年六月末竣工
國道局で架設する

【新京特電十二日發】滿洲國々道局では今回嫩江に大公道橋を架設することになつた、同橋梁は全長八百九十米、豫算百五十萬圓、規模雄大結構壯麗を極めた滿洲國唯一の橋梁で康德二年六月末竣工の豫定である、同橋梁架設に關して直木國道局長は語る

今回當局で新たに架設せんとする嫩江の大公道橋はチチハル市街を距る西南方約八粁の地點で一等國道チチハル、滿洲里線の要衝に當り軍事上は勿論北滿產業開發上最も緊急を要する施設である、從來本路線ん橫斷する嫩江は夏期洪水氾濫數哩にわたり北滿交通政策上一大障害を與へる實情である、從つて本計畫の實現は正に滿洲帝國路政史上に一大エポックを劃すものと思はれる、加ふるにこの計畫は規模の雄大なる結構壯麗なる近代建築技術の粹を蒐めて設計したもので完成の曉は實に滿洲國唯一の否東洋にも有數な橋梁美を發揮するであらう

安東で語る

【安東特電十二日發】井上中將の後任に榮轉した三毛一夫少將は十二日午前七時安東通過今津第〇〇隊長、金谷安東憲兵分隊長、岡本領事、關屋地方事務所長等軍民多數の送迎を受け任地に向つたが出迎への記者に語る

北滿には深い關係があるが南滿は全く初めてだと云つてもよいシベリヤには出兵前から居て大連會議にも出たことがある、大任までは主として露西亞關係の仕事をしてゐた、感想といつても別にないが內地でもそうだが滿洲に居る人も滿洲國の治安が大分改善されたので一安心してゐる樣だが治安その他の建設もこれからであつて決して心を弛めるべきではないと考へてゐる

新帝登極を記念し
"禁苑の黎明"上梓
注目さるジョンストン氏の著書

【ロンドン十一日發國通】滿洲國新帝がその昔清朝の皇位より追はれて紫禁城に居られた時代家庭教師として近侍し前後五ケ年間に亘り御敎育の任に當つたサー・レヂナルド・ジョンストン氏は目下ロンドンに在つて新京の御登極を慶賀し奉つて居るが、この喜びを永久に記念する爲に「禁苑の黎明」と題する著書を上梓し愈々十二日出版される事となつた、右の著書中には光緖皇太后、新帝の御性格より袁世凱その他の人物及び北京城內に於ける多くの劇的事件等秘められた陰謀が悉くジョンストン氏の見聞に基き如實に描き出されて居るが特に氏は滿洲國の獨立運動が日本の發議に基くものでなく滿洲人自身の發意に依るものである事を強調して書中左の如く述べて居る

滿洲國の獨立運動は着々奏効して遂に新帝の登極を見るに至つたが、右運動は決して日本の創意に成るものでなく少くとも一九二三年張作霖が滿洲に復辟を企てた時以來の支那人及び滿洲人の總意になるものである

大會參加促進のため支那側體育會長王正廷宛諒解の電報は打つておいたが主として知友の間柄であるセントジョージ大學敎授ウイリヤム・スン(支那人)と談合、話を進めて問題の解決を圖らうと思ふ、話のつき次第十三日のエンプレス・オブ・ロシア號でマニラに出發する

山本博士 上海着
支那側に諒解

【上海十二日發國通】日本體育協會理事山本博士は滿洲國の極東オリムピック參加問題に關し支那側の諒解を得るため十一日午後六時入港の長崎丸で來滬した、博士は語る

滿洲國選手の極東オリムピック

魚のホテル
廢艦中に俵を入れ 慕ひ來れば一網打盡

【橫須賀十二日發國通】神奈川縣水產會と三浦水產會の手で十一日午後三浦半島西浦海岸沖に軍艦沈下作業が行はれた、これは魚のお宿を造るために海底に沈下した廢艦楓(五九五噸)には石材三百噸松材三百噸の餌の外に餌の干鰯さ砂を入れた俵一千俵が積込んである、これに慕ひ寄つて來る鰺、鯖等のお客を一網打盡にしやうといふ仕組だ、なほ目下橫濱で魚礁工事準備中の驅逐艦柱(五九五噸)も來る二十日午後葉山沖に沈下される、魚のホテルといふ譯だ

優秀訓導
ペルーに派遣

【橫濱十一日發國通】南米ペルーに居る邦人は二萬四千人でペルー生れの邦人第二世二千二百餘名の兒童は各地三十校の邦人小學校に通學してゐるが、首府リマ市の小學校では日本古來の精神訓練を擴充するためこの程外務省を通じ文部省へ優秀訓導三名の選拔派遣方を依賴して來たので、選衡の結果東京府、神奈川縣、靜岡縣から三名の訓導を決定、右のうち鬪、紫尾の兩訓導は十日午後南米へ向け橫濱出帆の紀船墨洋丸で出發した

軍人後援會へ

來る十七、八兩日に亘り閑院宮邸において開催される帝國軍人後援會に滿洲在鄕軍人を代表して大連在鄕軍人聯合分會顧問鍋島五郎氏は十二日出帆の香港丸にて內地に向つたが、最近の滿洲問題について種々質問あるを豫想して各種材料を用意して行つたが埠頭には若井聯合分會長その他多數見送りがあつた

官許 **根療灸**

●病…根切れ…健康…灸

淋病・胃腸病・神經痛 婦人病・呼吸器一般

特許「灸點探索器」完備

皇醫流 宗家 **原田灸 根療院**

藥町二鐵井ビル 電話八五三一

電車(惠比須町停留所北側)

本社を見學
軍官候補生

滿洲國陸軍中央訓練所卒業生一行九十名は奉天省警備司令部參謀滿良少將に引率され十日奉天出發、旅順の戰蹟を見學して十二日來連した、直に埠頭、甘井子を見學、忠靈塔に參拜後午後三時半本社を見學一同本社表玄關で記念撮影をなした、尙一行は明日歸奉の豫定である、滿良少將は語る

訓練所は日本の士官學校とほゞ同樣なもので滿洲國の中堅將校の養成につとめてゐる、この九十名も去月卒業目下見習軍官として奉天省警備司令部に屬し日滿協調の絕對性を實際に當つて體得せんとするものである、今回の各方面の視察見學に當つて皆さんが非常な親切をして下すつたことは一同深く感謝してゐる貴紙を通じて宜しく傳へて下さい(寫眞は本社前で記念撮影)

奉天特殊の敎育をほどこしてゐる、今回の旅行は王道樂土の具現たる關東州を通じて見やうとの目的から出たもので、躍進する日滿文化の建設或ひは旅順の地に深く眠る日露戰勇士の偉功を

軍事出版物

時局柄最近戰爭ものを題材とする軍事出版物が著しく增加し旣に內務省では國交上有害ありとの見地からさきに全國的に取締方を發令したが關東廳でもこの種出版物の嚴重取締を行ふこととなつた、旣に發刊されてゐるもので「××戰はゞ」「××戰未來記」など題名で本屋の店頭で發賣してゐる書籍でも對外戰爭に於ける戰略、戰術を推知せしむるべき內容、特定國名を指示したり又は伏せ字であつても推測し得る記事で開戰を主張し、戰爭の必至を論述した出版物は他國の感情を徒らに刺戟し、國交上有害であるとの主旨から今後の發賣を禁止するに決定し大連署高等係では十二日市內各書籍店に就き調査を開始した

高等商業講習

敷島町大連基督教青年會學校部では中等學校を卒業し書間銀行會社に勤務中の青年のために商業に關する高等の學術を短日月に敎授する目的を以て高等商業講習會を開催する由入會希望者は同會に照會されたし

三浦三郎中佐

奉天憲兵隊長三浦三郎中佐は管內初巡視のため十四日午後はこにて來連、旅順、大連各分隊を巡視する事となつた

德田重幸氏

辻山洋行店員德田重幸氏は豫て大連醫院入院病氣加療中の處十二日朝死去、葬儀は十三日午後四時途中行列を廢し東本願寺にて店葬を營む、因に氏は辻山洋行に十三年勤續し滿洲事變後新京、ハルピンに支店を開設して優秀なる成績をあげた、享年三十

大汽の雄基丸が先般印度のカラチに入港した際に、同地の檢疫官が滿洲國を認めて乘組員に對する消毒を中止したといふ朗かなニュースが齎された

元來印度の各港では流行病の指定地とされることを慎れて出港船には嚴重な消毒を行ふことになつてゐるが、雄基丸が日本雜貨を積んでカラチに入り、更にアフリカに向ふ際には、特に支那人船員に對する消毒を嚴格にすることになつた。

ところが三木船長が早速機轉を利かして「これは支那人でなくて滿洲國人だ」と說明し、そして滿洲國は近く帝制を施行せんとする堂々たる國家たることを說明すると該地の檢疫官もさういふ立派な國の人民ならば消毒の必要はあるまいと直にこれを中止したさうである。

春の粧ひ
もう出ましたパラソル

本社前 蔡大嶺 往復フル・マラソン

期日 四月十五日午後一時出發

發着點 東公園町本社前

コース 本社前—山縣通り—大廣場(一周半)—西廣場(半周)—常盤橋—赤十字病院前—聖德街三丁目旅大道路へ—星ケ浦—蔡大嶺引返點—星ケ浦—赤十字病院前—常盤橋—西廣場(半周)大廣場(半周)山縣通り—本社前

參加者 一部(一般) 二部(學生)

申込方法 住所氏名年齡所屬團體名を明記の上參加料五十錢を添へ申込みのこと

申込場所 本社營業局事業部宛

申込締切 四月十日まで

主催 滿洲日報社

南蠻彩船 (69)

鈴木氏亨 作
布施長春 畫

女郎花(五)

「この阿魔、よくも俺に傷をつけたなア！」

庄右衞門の病み上りの狼のやうな顔は、血で眞赤に色どられ、右唇からはたら／＼と、紅い血が糸のやうに流れて眼ばかり爛々と大蛇のやうにかゞやいてゐた。

爐の火は淫獸な、地獄の鬼のやうに凄慘にした。

「誰か來て――。」

五月野は、月に啼く不如歸のやうに、咽喉がつぶれるばかりに、悲痛な聲を投げかけた。

右手には、血に染んだ金火箸を逆さに持つて、髪ふりみだした一突きに構へた。

これまで、幾度となき格鬪に、彼女の髪は逢のやうに亂れ、着物ははだらしないまでにずる／＼になつてゐた。

「この森の中の一つ家に、いま頃誰がやつてくるもんか、かうなれば生命を貰ふか、操を貰ふか、二つに一つしかないわ」

庄右衞門は五體をわなわなと震はせて、肩が波のやうに波打つてゐた。そして、動くたんび、鼻と口からは荒い呼吸が洩れて、風のやうに大氣を搖るがした。

彼は、半身を露はにして、着物を膝でひきずつてゐた。動く度に波を引くので、半身を波の崩れるやうに落してゐた。

「畜生、業つくばり、案外手剛い奴だ！」

庄右衞門はかう呟くと、大鷲が地上の獲物を掻浚ふやうな手つきで、また然りずに挑みかゝつた。

そして、彼の右手が、暗に蠢いたと思ふと、五月野は、兩方の眼を酷くごやしつけられた。

それは、庄右衞門が爐の中から灰を掴つて、五月野に眼つぶしをくれたのだつた。

ぱつと、灰が野分のやうに、部屋中に撒ばつた。眼の前には濛々とした霧が展られた。

「あつ！」

五月野は、不意の襲撃に、身を躱さうとして、肩先を斜に伏せたが、そのまゝばつたり爐縁に斃れて了つた。

「あゝ、くやしい！」

彼女が、燃ゆる怨みを絶つて、最後のものを悲鳴の前に、投出さねばならなかつた時である。

ぐわん！と戸の外れた音がして入口の戸が蹴れると、一團の黑い塊が颯と入つて來た。と、その時は、痩せた狼のやうな庄右衞門が小氣味よく斃れてゐた時だつた。

「如何されたのです」

彼女は、自分の前に、氣強い武士の姿を發見して、更に愕きを増したが、それよりも自分の身に、何一つ怪我のなかつたことが、一番うれしかつた。

「お怪我は御座いませんでしたか」

「有難う御座います。危いところをお助け下されて、やつと心が落付きました。……で貴方樣は？」

「何に、私は旅の者です……だが何よりも怪我はなくて結構でした。見れば、野盗のやうにも思はれませんが、一體この者はなんですか？」

「お恥しくて、申上げることも出來ません。それは聞かずに置いて下さい。して、相手の男はどうなりましたか？」

「この男ですか、當身を喰つて斃れて居ります。いまに息を吹き返すでせう。それまでれむらして置いたがいゝでせう」

「さうでございますか……あゝ、灯もつけずに居りました。お待ち下さい」

五月野は、蹌踉と立ちて行つて行燈に灯をつけやうとした。

ビクター 三月の新譜

ビクター洋樂の傑れたものでプロツホの「五重奏曲」此は名作揃ひと云つてもいゝ今月の選曲の中で最も傑出してゐるばかりでなく、近來稀に見る内容のある前衞的なレコードである。プロツホは現在世界の作曲界に於ける最も特異な存在として、その名を謳はれてゐる偉大な作曲家で、その上演奏者は有名な伊太利の作曲家でピアニストであるカセルラと斯界の寵兒プワアルト四重奏團である。此の他に、ドビユツシの「海」レスピーギの「古代のダンスとアリア」フーゴー・ヴオルフの「イタリー夜」聲樂では獨乙民謠を歌つてゐるイヴオーギンは正にレコード界の掘出物として絶讚に値するソプラである。

梅毒性の病氣は

今頃からが毎年多くなる

頭や皮膚の症狀に御用心

萬病の起る時

節分も過ぎぽか／＼した暖かい日が續いて木芽がふくれる頃になると今迄體内に潜伏して居た色々な病氣が起つて來ります。從つて昔から木芽時や草枯れ時などには萬病が起ると云はれて居りますが、實際梅毒などは此の季節になると永い間潜伏して居たものでもよく起るのが通例であります。其の結果皮膚へはニキビの樣な吹出物が出來たり、聲が嗄れたり、頑固な腫物が出來る樣になつたり或は神經衰弱にでも罹つた樣に氣分勝れず、絶えず頭痛や頭重に惱まされ、記憶力や判斷力は減退して、何をしても直ぐ嫌になつて永續きせず、頭はいつもぼんやりして夜もそれが爲め安眠出來ぬ樣になります。

梅毒が何故に

かうした症狀を起す樣になるかと申しますと、それは梅毒菌スピロヘータが血液や淋巴液中に混じて全身を巡り、自然凡ゆる方面に障碍を起す樣になる爲めであります。ですからかうした症狀を二期の全身梅毒だとも知らずそのまゝ放つて置くと病勢は次第に惡化して、今度は毛髪が拔けて落ちる樣になつたり、咽喉に孔があいたり、心臟や腎臟、肝臟、脾臟、肺臟、眼鼻等凡ゆる内臟にも恐ろしい障碍を起す樣になり、それが爲め思はぬ重病を惹起して生命までも脅かされる事が少なくありませんから充分注意しなければなりません。

不幸にして此の時

卽ち二期の内に完全なる治療が行はれず梅毒が三期にまで進行したらどんな結果をもたらすか、それは想像するだけでもゾッと致しますが、先づ頭を侵されて馬鹿になつたり、突然發狂して醜態を演じたり、脊髓を侵されて脚腰が思ふ樣に利かなくなつて、よい／＼になつたり、護謨腫と云ふ恐ろしい腫物が凡ゆる處へ出來る樣になつて、その場所が崩れて落ちたりしますが、よく梅毒で鼻が落ちたなど、云ふ事を云ひますが、それはこの護謨腫と云ふ恐ろしい腫物が鼻に出來た結果であります。其の他梅毒から起る病氣を數へ擧げれば全く數限りなくありますが最後に一ッだけ是非申し上げて置きたいのは

梅毒が原因して

起る腦溢血や半身不隨であります。これ等の病因に對しては今迄あまり一般には知られて居りませんでしたが、專門家の研究する處に依れば梅毒菌が永年に渉つて血液中にあると、血管に障碍を起し血管特有の彈力がなくなり硬くもろくなる結果、自然血壓は高くなり、腦溢血や呂律も廻らぬ半身不隨に陷る危險があると發表されて居ります。故に三十代四十代の若さで血壓が高いと云ふ樣な方々は、自分では全く梅毒に侵された經驗のない方々でも、梅毒は遺傳性の病氣で親から受ける場合も少なくありませんから、一應梅毒であるか否かを確め梅毒である事が判明したら一刻も早く專門醫の治療を受けるか又は驅梅内服藥として効果の著るしいベルツ丸を服用するかして徹底的に治療せぬと取返しのつかぬ事になります。

内服藥ベルツ丸は

梅毒の治療を目的とし研究に研究を重ねられ、古くから販賣されて居る藥で、殊に二期三期の全身梅毒に適した藥ですから、永年惱まされて居る梅毒、膿毒、冷え毒、しつ毒、瘡毒、疳瘡、横痃、脊髓腦梅毒、遺傳梅毒、潜伏梅毒、梅毒性リウマチス、梅毒から起るニキビの樣な吹出物、梅毒性皮膚病等凡て梅毒性疾患に思ひ當る方々は腦や脊髓を侵されぬ内一日も早くベルツ丸の服用をおすゝめ致します、副作用などに惱む心配はなく服用日を追ふて血液や淋巴液は淨化され、恐ろしい毒素は大小便と共に體外へ排泄される樣になり知らず識らずの内に恐ろしい梅毒を家庭に居ながら治癒出來、ベルツ丸本來の藥効を認める事が出來る樣になります。

治癒の絶好季

梅毒は他の病氣と異り子孫に遺傳するばかりでなく、潜伏期がありますので往々手當が遅れ勝ちになりますが春は病氣の起る時だけに早く症狀も發見される譯ですから梅毒の治療には最も適した時期なのであります。從つて梅毒の疑ひある方は今の内ベルツ丸を服用する事が何より大切であります。それは何故かと申しますと梅毒は一時症狀を現しても一定の時期が來ると又潜伏性となつて其の度毎に病勢の惡化する病氣ですから、ベルツ丸を服用して血液や淋巴液の淨化を計れば、梅毒菌の活動を中止せしめ、同時に治療の目的が達せられるからであります。